

第七十六回帝國議會 衆議院 蠶絲業統制法案委員會會議錄(速記)第四回

付託議案
蠶絲業統制法案(政府提出)(第六三號)

會議

昭和十六年二月十四日(金曜日)午前十時二十七分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 高橋熊次郎君

理事小山邦太郎君 理事森 幸太郎君

理事高橋圓三郎君 理事最上 政三君

植原悦二郎君 小野 寅吉君

岡崎 憲君 加藤 知正君

紅露 昭君 佐藤洋之助君

坂本宗太郎君 助川啓四郎君

鈴木 正吾君 野溝 勝君

平野 力三君 松岡 俊三君

松村 光三君 宮澤 胤勇君

百瀬 渡君 山田 六郎君

山本 条吉君 渡邊玉三郎君

芦田 均君

出席政府委員左ノ如シ

農林次官 井野 碩哉君

農林省蠶絲局長 吉田 清二君

農工省纖維局長 梶原 茂嘉君

委員長ノ許可ヲ得テ出席シタル者左ノ如シ

農工書記官 吉田 悌二君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

蠶絲業統制法案(政府提出)

○小山委員長代理 是ヨリ會議ヲ始メマス、

昨日ノ質疑ニ引續キマシテ山田六郎君ノ發

言ヲ求メマス——山田君

○山田(六)委員 會社ガ何時頃マデニ設立

サレテ、何時頃事業ヲ始メラレマスカ、其

ノ見透シヲ伺ヒマス

○吉田政府委員 本法案ガ成立致シマスレ

バ直チニ準備ニ掛リマシテ、成ベク早く設

立致シマシテ出來得ルナラバ新繭ノ買入カ

ラ事業ヲ始メタイト云フ積リデ居ルノデア

リマス

○山田(六)委員 サウスルト今年ノ春繭ニ

間ニ合ハセタイト云フコトデゴザイマスネ、

所ガ現在ノ所デハ全國ニ乾繭ガ非常ニ多ク

殘ツテ居ルノデアリマス、東海道及ビ東北

ニモ相當アルヤウデアリマス、ソレガ中々

ノ額ニナツテ居ル、サウシテ製絲業者ノ操

業短縮ノ爲ニ過剩繭ト云フモノモ、中々ノ

數量ニナツテ居ルノデ、雙方ヲ合ハセマス

レバ、是ハ想像デハアリマスガ、一千万貫

位ニ到達スルノデハナイカト云フヤウナ氣

持モ致スノデアリマス、此ノ乾繭ニ對シテ

乾繭組合等デ持ツテ居ルモノハ、乾繭保管

ノ助成ヲ受ケ、或ハ利子ノ補給等ヲ受ケテ

居ルヤウデアリマスガ、政府ノ責任ニ於テ

此ノ繭ハ何レニカ片付ケラレルモノデアリ

マセウカ、之ニ對スル新會社トノ關係、此

ノ繭ニ對スル今後ノ處置ト云フコトニ付テ

ハ、ドウ云フ處置ヲ御執リニナリマスカ、

一ツ御伺ヒ致シマス

○吉田政府委員 此ノ會社ハ十六年度産ノ

新シイ繭、新シイ生絲ニ付テ事業ヲヤツテ

行キタイト云フ考ヘヲ持ツテ居リマス、古

イ繭ニ付キマシテハ、今ノ所此ノ會社デ取

扱フト云フ風ニハ考ヘテ居ラナイノデアリ

マス

○山田(六)委員 此ノ會社ニ於テハ十五年

度産ノ繭ハ關係シナイト云フコトニナリマ

スレバ、此ノ十五年度ノ各地ニ保管サレテ

居ル所ノ繭ハ、無論政府ノ指導獎勵ニ依ツ

テ種々ナル助成ヲ受ケテ、今日持ツテ居ル

繭デアリマスカラ、之ニ付テハ政府ガ責任

ヲ以テ今後ノ處置ヲ付ケル、斯ウ云フ風ニ

今日マデ御指導ナサレテ來タモノト考ヘマ

スガ、今後ノ處置ニ付テノ御意見ヲ承リタ

イノデアリマス

○吉田政府委員 古イ繭カラ出來マシタ生

絲ノ販賣問題ニ付キマシテハ、生絲ノ價格

ノ維持ニ付テ、十分努メテ行キタイト云フ

考ヘヲ持ツテ居ルノデアリマシテ、其ノ原

料繭ノ處分ハ此ノ會社デ一手ニ買取ルト云

フコトニシナイデ、出來上ツタ絲ニ付テノ

價格維持ニ努メテ行キタイ、斯ウ云フ風ニ

考ヘテ居ルノデアリマス

○山田(六)委員 昨日ノ質問ニ戻ルヤウナ

コトニナリマスガ、生絲ノ貿易ノ上ニ於テ

多年問題ニナツテ居ル商標問題デアリマス、

此ノ問題ハモウ幾度カ議論サレマシタノデ

スガ、原標ヲ以テ賣買シナケレバ相成ラヌ

然ルニ日本ノ生絲ハ國內ニ於テハ各工場ノ

商標ヲ付シテ立派ニ荷造リサレテ居リマス

〔小山(邦)委員長代理退席、高橋委員長

着席〕

一タビ「アメリカ」市場ニ行クト、其ノ原

標ヲ悉ク取ツテシマツテ、或ハ三井デアル

トカ、三菱デアルトカ云フ、商店ノ商標ニ

變ヘラレテ取引ヲサレテ居ル、是ハ日本ノ

製絲業者ノ責任ガ、横濱及ビ神戸ノ港限リ

デ解除サレマシテ、其ノ先ニ於キマシテノ

品質、其ノ他ニ付テノ責任ガ殆ド解除サレ

テシマフ、是ハ日本ノ生絲ノ進歩ニ非常ナ

影響ヲ及ボスコトデアルカラ、是ハドウシ

テモ横濱、神戸カラ、「アメリカ」ニ於ケル

消費者ノ手マデ、原標ヲ以テ生絲ヲ渡スノ

デナケレバ、無責任ナ製品ト云フコトニナ

ツテ、非常ナ惡影響ヲ及ボスコト云フヤウナ

議論ガ、非常ニ今日マデ多カツタノデアリ

マスガ、今日マデ之ヲ實行スルニ至ラナカ

ツタコトハ洵ニ遺憾ナコトデアリマス、ソ

レニハ色々ノ議論モアツタノデアリマスガ、

五十万俵モ多ク出テ居ツタ時分ニハ、澤山

ノ工場デ造ツテ種々ナル原標ガ付イテ出ル

ト云フヤウナコトモ、一ツノ弊害デアツタノ

デアリマス、併シ今回ノ豫定ハ二十万乃至二

十五万個ノ絲ヲ、海外ニ出サウト云フコトニ

ナツテ居リマスカラ、工場絲ト云フモノハ非

常ニ整理サレテ來ル、サウナツテ參リマス

レバ、益、絲質ノ上等ナルモノヲ希望スル

時代ニナツテ來タノデアリマスカラ、此ノ

原標ヲ以テ「アメリカ」マデ通シテ、責任ヲ

持タセルト云フコトガ、必要缺クベカラザ

ルコトデアルシ、又斯ノ如キ大變革ノ時代

ニ實行スルノデナケレバ、到底之ヲ實行ニ

移スコトハ出來ナイ、斯ウ云フ風ニ信ズル

ノデアリマスガ、若シ會社ガ此ノ輸出生絲

ヲ自然ノ需要ニ任シテ取引ヲスルト云フコ

トニナレバ、是等ノ改革ハ行フコトガ出來

ナイ、是ハ多年ノ間議論サレテ居ツテ、殆

ト議論ノナイ問題デアリマスガ、併シナガラ輸出商人ノ人々ハ、之ヲ以テ却テ取引上ノ便宜デアアル、斯ウスルノデナケレバ、圓滑ナル取引ヲスルコトハ出来ナイト云フヤウナ、議論モ聞クノデアリマス、是ハ營利追求以外ニハ何モノモナイ人々ノ議論デアリマスカラ、サウ云フヤウナ議論モシマスガ、魚市場ニ居ル者ハ魚ノ惡臭ヲ感ジナイト同ジヤウニ、却テ之ヲ以テ取引上便宜デアアルト云フヤウナコトヲ、繰返シテ、主張シテ居ルヤウデアリマス、併シ是ハドウシテモ直サナケレバナラヌト思ヒマスノデ、此ノ問題ニ對スル當局ノ御意見ハ、ドウデアアルカト云フコトヲ御聽キシタイ

今一ツハ横濱ノ生絲検査所ニ對スル問題デアリマスガ、是モ年々百五十萬圓ノ金ヲ支出シテ大經費ヲヤツテ居ル此ノ検査ノ爲ニ昨年ノ如キ不況ノ年デアリマシテモ、當業者ハ七十萬圓カ七十五萬圓位ノ検査料ヲ納メテ、一昨年ノ如キハ百萬圓ノ検査料ヲ、當業者ガ納メテ居ル筈ダト思ツテ居ルノデアリマス、斯ノ如キ大ナル國費ヲ使ヒマシテ、數十年間繼續シテ生絲検査ヲ施行シテ居ル、然ルニ此ノ生絲ガ其ノ検査成績ニ依ツテ、取引サレテ居ルカト云ヒマス、ソレハ殆ドサレテ居ナイノデアリマス、是ハ日本内ノ神戸或ハ横濱市場ニ於テノ取引ノ標準ニハナリマスガ、アチラニ參リマスト其ノ原標ヲ變ヘテシマツテ、検査成績ト云フモノハ參考ニシナイデ取捨デシマフ、サウシテ色々生絲ヲ混ゼテシマツテ、取引ヲシテ居ルト云フ現象ニナツテ居ルノデアリマス、是モ幾度カ議論サレテ居ルノデアリマスガ、アチラノ方ニ持ツテ參ルモノハ、ドウシテモ日本政府ノ權威ニ關スル問

題デ、日本ガ此ノ國際商品ニ多クノ金ヲ掛ケテ長イ間ヤツテ居ツテ、而モ其ノ方々ノ検査所ノ成績ノ結果ガ、アチラノ方ノ取引ニ使ハレテ居ナイト云フコトハ、實ニ困ツタコトデアリマス、是ハ色々ナリ理窟ヲ言ヒマスガ、結局例ヘバ「エー」格デアルトカ、「ビー」格デアルトカ、「ディー」格デアルトカ云フ品位ノモノヲ混合シテ、賣買スルト云フコトガ始終行ハレル結果デアラウト吾等ハ思フノデアリマス、又總テノ人ガサウ見テ居リマス、日本ガ検査シタ「エー」格ハ「エー」格トシテ「アメリカ」ニ通リ、「ビー」格ハ「ビー」格トシテ「アメリカ」ニ通ルト云フコトデナケレバ、何ヲ苦シンデ此ノ商標ヲ付ケル必要ガアリマセウカ、又能ク「アメリカ」ニ於ケル検査所ヲ通ラナケレバ、安心シテ生絲ガ取引サレヌト云フ話モ聞クノデアリマスガ、サウ云フコトヲ何十年モ繰返サナケレバナラヌト云フコトデアッタナラバ、日本ノ生絲検査所ト云フモノハ、殆ド意義ヲ成サナイノデアリマス、是ハドウシテモ日本ノ生絲検査所ノ検査ヲ標準トシテ、「アメリカ」市場ニ於テ取引ヲシナケレバナラヌ、斯ウ云フ風ニ私ハ固ク信ジテ居ルノデアリマス、又取引ヲシテ居ル一部門モアルノデアリマスカラ、是ハ全部ヲ實行スルコトハ出来ル筈デアリマス、併シ今日ノ如ク貿易商人ノ手ニ依ツテ、又輸出商人ノ手ニ依ツテ、悉ク放任シテ之ニ任セルト云フコトニナリマスレバ、此ノ重大問題ノ解決ト云フコトハ到底出来ナイ、斯ウ云フ風ニ私ハ考ヘテ居ルノデアリマスガ、此ノ點ニ付テノ御意見ヲ御聽キシタイノデアリマス

○吉田政府委員 「チップ」ノ問題デアリ

マスガ、是ハ先年生絲ノ検査制度ヲ立テル以前ニ於テ、御承知ノヤウニ横濱デ買人ノ方デ検査ヲ致シマシテ、買人側ガ其ノ製絲家ノ持つテ來タ絲ヲ検査シテ、是ハ約東通リノ品質ノモノデアアルカラ受取ルトカ、受取ラヌトカ云フヤウナコトガ検査以前ニアツタコトハ御承知ノ通りデアリマス、所謂買人検査取引制度デアリマスガ、當時ハ相場ノ變動ニ依リマシテ、値押シトカ何トカ云フコトガアリマシテ、値ガ下ツテ來ルト鬼ニ角成績ガ良クテモ、難癖ヲ付ケテ取ラスカト云フヤウナコトガアツタ、其ノ際ニソレガ本當ニ成績ガ惡イノカドウカ、能ク最後ノ消費者ニ此ノ品物ヲ使ハシテ見デ呉レ、自分ノ所ノ品物ハ決シテサウ云フヤウナ、検査ノ成績ニ合ハナイヤウナモノデハナイ、斯ウ云フコトヲ生産者側ガ主張シタコトモアルノデアリマス、其ノ當時ノ検査ト云フモノハ非常ニ不完全ナモノデアツテ、相場ノ如何ニ依ツテ値押シ、破談ト云フヤウナコトガアツタ場合ニ、能ク斯ウ云フコトガ主張サレタノデアリマス、斯ウ云フコトカラ第三者検査ト云フコトニ依リマシテ、公平ナル検査ヲシマシテ、其ノ検査成績ニ依ツテ取引ガ行ハレルト云フ制度ガ出來タノデアリマス、今日ニナリマスレバモウ政府デ以テヤツテ居ル検査デアリマシテ、其ノ検査成績ヲ向フニヤルコトニ努メテ居ル譯デアリマスカラ、斯ウ云フコトニナレバ此ノ「チップ」ノ問題ハ、恐ラク「オリジナル・チップ」デアラウト、「ブライヴェート・チップ」デアラウト、ソレハ大シタ問題デハナイト私ハ見テ居ルノデアリマス、ソレカラ検査成績ノ問題デアリマスガ、日本ノ國立検査所ノ検査成績ニ依ツテ、海

外デ取引サレテ居ラナイコトハ、今山田サシノ仰シヤル通り吾々モ遺憾ニ思ツテ居ルノデアリマシテ、是ガ向フヘ徹底スルコトニ付キマシテハ政府ト致シマシテモ非常ニ努力ヲシテ居リマス、向フトコチヲトガ検査、成績ヲ照シ合セマシテ、共同研究ヲ數年間ヤツテ居リマスノデ、検査方法ニ付テ打合セヤルト同時ニ、成績ヲ照シ合セマシテ、サウシテ信頼ノ出來ルモノナリト云フ印象ヲ深ク海外ノ消費者ニ與ヘルコトニ依リマシテ、コチヲノ検査成績ヲ其ノ儘使フト云フ風ニ仕向ケタイト云フコトデ努力ヲ致シテ居ルノデアリマス、最近御承知デアリマセウガ、向フトノ取引所ノ受渡品ニ付キマシテハ向フトノ検査ニ依ラナイデ横濱、神戸ノ生産國ノ検査成績ニ依ツテ受渡シスルト云フ所マデ來テ居ルノデアリマス、唯個人ノ取引ニ付キマシテソレガマダ行ハレテ居ラナイコトハ残念デアリマスルガ、是ハ必ズシモ賣ル方デソレヲ忌避シテ居ルガ故ニ行ハレナイト云フコトバカリデハナイノデアリマス、海外ニ於ケル、消費者ハ、何ト申シマシテモ日本ノ政府デヤツテ居ルトハ言フモノノ、賣人側ノ政府ガ賣人ノ都合ノ好イヤウナ検査ヲスルデアラウ、要スルニ、顔色ノ變ツタ所デノ検査デハ感じガ好クナイノデ、自分達ノ「ニューヨーク」ノ非常ニ不完全ナ五、六箇所ノ小サナ營業會社ノ検査所ニ委託シテ検査ヲシテ、其ノ検査ノ成績ヲ信頼スル傾向ガマダアルノデアリマス、ソシテコチカラ中々是ハ行ハレテ居ラナイノデアリマシテ、是ハ賣人ガ故ラニ日本ノ検査所ノ検査ヲ隱シテ、ソレニ依ラナイヤウニ仕向ケテ居ルト云フコトバカリカラ來テ居ルノデハナイノデアリマス、

是ハ非常ニ向フニ於テモ検査ヲヤリマス爲ニ經費ガ掛ルノデ、結局無駄ナコトデアリマスカラ、要ハ日本ノ政府ノ致シテ居リマスル検査ヲ「アメリカ」ノ買人ガ能ク信用スルト云フコトニナツテ初メテ出来ルコトト思ヒマスルノデ、此ノ點ニ付キマシテハ今後トモ十分努力致シマシテ、是ガ海外マデ通用スルト云フ風ニ仕向ケテ行キタイト考ヘテ居ル次第デアリマス

○山田六委員 向フノ検査ヲ買人ハ信用ヲ致シテ、日本ノ横濱ノ検査所ノ成績ノ成績ヲ第二義ニスルト云フヤウナ傾向ガアルト云フ意味ノ御話デアリマスルガ、私共ハ斯ウ云フ機會ニ於テこそ斯クノ如キ問題ヲ解決スベキデアルト思フノデアリマス、現ニ日本ノ生絲ヲ買フ者ノ中ニ横濱ノ生絲検査所ノ成績ヲ基礎トシテ買買ヲシテ居ルモノモアルノデアリマスルカラ、一般生絲全部ヲ横濱ノ生絲ノ検査所ノ成績ニ依ツテ買買出来ナイト云フ理窟ハ殆ドナイ、而モ「アメリカ」ニ於テ更ニ二重検査ヲ受ケル爲ニ一口ニ付テ十「ドル」トカ十五「ドル」トカ云フヤウナ手数料ヲ取ラレ、サウ云フコトヲ何時マデモ繰返シテ居リマシタナラバ結局何時ニナツテモ此ノ問題ノ解決ハ出来ナイト云フコトニ相成リマスルカラ、此ノ際輸出生絲ノ統制ニ依ツテ日本ノ原料ヲ尊重スルト共ニ、生絲検査所ノ検査成績ニ依ツテ取引ヲスルコト、若シ其ノ取引ニ應ジナカッタ者ニハ取引ヲ拒絶スルコトモ差支ヘナイト思フノデアリマス、其ノ點ニ付テ生絲ガ賣レナクナル虞ガアルト云フヤウナ意味ノコトモ昨日御話ガアリマシタ、若シ値段ヲ一本値ニスルト生絲ガ賣レナクナル、賣買ノ間ニ趣味ガナイ、幾ラカノ高低ノアル所ニ生絲

ノ賣買ガ行ハレルノデアルト云フヤウナ意味ノ御話ガアリマシタガ、私共ハサウハ考ヘテ居ラナイノデス、何ヲ言ウテモ適當ナル價格ト必要ナル消費方面ガアリトシマシタナラバ、其ノ消費方面デハ必ず此ノ生絲ハ一本値ニ致シマシテモ、買フニ相違ナイト私共ハ信ジテ居ル、今日ノ所定價格ヲ決定シテ、一ツノ定價ヲ以テ物ヲ賣ツテ居ル者ガ、安心ヲシテ從前ヨリモ非常ニ賣行ガ良イト云フ例ヲ到ル處ニ於テ見ルコトガ出来ルノデアリマスガ、價格ニ變動ガアル爲ニ賣行ガ宜シイト云フ商品ハ何處ニモアラウ筈ガナイ、斯ウ云フ風ニ私共ハ信ジテ居ルノデアリマスレドモ、幾ラカノ幅ヲ付ケタ方ガ宜シイトナレバ、ソレハ會社ガ統制ヲ致シマシテモ付キ得ル譯デアリマスルカラ、私共ハ多年ノ大問題デアル所ノ原料問題、或ハ生絲検査所ノ問題等モ此ノ機會ニ於テ解決スベキダ、サウシテ「アメリカ」ヘノ生絲ト云フモノハ均等ナ責任アル國際商品ニシナケレバナラヌ、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居リマスルガ、其ノ點ニ對シマシテ今一應ノ御意見ヲ御聽キタイノデアリマス

○吉田政府委員 日本ノ政府デ致シテ居リマス検査成績ニ依ツテ取引ノ行ハレルコトガ「アメリカ」ニマデ及ブト云フコトガ望マシイコトデアリマシテ、先程來申シマスヤウニ非常ニ努力ハ致シテ居ルノデアリマス、是ハ理窟デハイカヌコトガアルノデアリマス、西洋人ハ自分達ノ國ノ人ガヤツタコトハ信用スル、日本デ政府ガヤツテ居ルト云ヒマシテモ、顔色モ變ツテ居ルシ、賣人側ノ擁護者デアアル政府ノヤツテ居ルコトデアラカラ、而モ見タコトモナイヤウナ所デ、サウ云フ検査ヲシテ、成績ハ斯クノノモ

ノナリト云ツタ表ヲ持ツテ行ツタゲデアリマシテ、之ヲ信用シナイト云フノハ必ずシモ理窟デハ何トモ言ヘナイ、漸次之ヲ信用スルヤウニ導イテ行ク、斯ウ云フ風ニ仕向ケナケレバナラヌデハナカラウカ、ソレニハ能クサウ云フ所ヲ見セルコト、或ハ出來タ成績ヲ向フデモウ一遍ヤツテ見テ間違ヒナイモノニナツテ居ル、斯ウ云フコトヲ見セルコトガ必要ダラウト云フコトデ、検査ヲ兩方デヤリ合セマシテ、照シ合セ見テ、決シテ嘘ノ検査ヲシテ居ラヌト云フヤウナコトモ實驗ヲシテ居ルノデアリマス、サウ云フコトヲヤリマシテ、漸次信用ヲサセルト云フコトニ仕向ケテ行キタイト云フコトデ數年來ヤツテ居ルノデアリマス、前ニ申シマシタヤウニ、漸次サウ云フ傾向ニナツテ來テ居ルノデアリマスガ、唯日本ノ横濱、神戸ノ成績表ニ依ラナケレバ賣ツテヤラヌト云フヤウナ態度ニ出ルコトガ果シテ宜イカ悪イカト云フ問題ニ付キマシテハ、餘程慎重ニ考ヘナケレバナラヌダラウ、斯ウ考ヘテ居ルノデアリマス、ソレカラ一本値ニスルト中々圓滑ニハ流レヌ、少シ可動性ノアル安定ノ方ガ却テ圓滑ニ流レヤウニ思フト云フコトデアリマスガ、今日日本ノ生絲ヲ賣リマス所ハ大體向フノ生絲商人或ハ擦絲屋、勿論機屋直接ニ來テ居ル者モアリマスガ、多少ノ加工ヲシテ販賣スル一種ノ商人、斯ウ云フ人ヲ通ジテ向フハ配給シテ居ル、斯ウ云フ賣渡シノ販賣經路ニナツテ居ルノデアリマシテ、向フノ人達ガ總テ日本ノ生絲ヲ買フ場合ニ於キマシテ、全ク一本デアルト云フヤウナ形ニナリマス、ソコニ所謂商人トシテノ妙味ト云ツタヤウナモノガナクナリマス、兎角敏活ニ買ハヌト

云フコトニナリハシナイカ、是ハ一種ノ杞憂カモ存ジマセヌガ、サウ云フヤウニ考ヘラレルト云フコトヲ申シタ積リデアアルノデアリマス

○加藤(知)委員 山田君ノ質問ニ關聯シテ一寸御尋ネシタイ

○高橋委員長 農林當局ニ對シテハ緊急ナコトダケニシテ、チヨツトシタコトハ後廻シニ願ヒタイ

○山田(六)委員 御自分ノ國威ニ關スルコト、國權ニ關スルコトニ對シテ軟弱外交ト云フヤウナコトニ向ケテ行クト云フコトナラバ、是ハ限リガナイノデアリマス、日本ノ折角ノ努力、折角ノ國威ニ關スル検査ノ成績ヲ「アメリカ」ニ行ツテ、之ヲ捨テラレテシマツテ已ムヲ得ナイト云フ諦メヲスルト云フコトニナリマスレバ、是ハ何ヲカ言ハンデアリマス、私ハ斯ウ云フ機會ニ於テこそ多年ノ此ノ問題ヲ解決スベキ此ノ時機ニ到達シテ居ルノデアラカラ、此ノ際斷乎トシテ之ヲ行フ、斯ウ云フ風ニ考ヘルノデアリマスガ、其ノ點ハ意見ノ相違デ已ムヲ得ナイト思ヒマス、又生絲ノ統制ヲシタ、是ハ好ムト好マザルトニ拘ラズ現在ノ狀態ニ於テハ統制スルヨリ外ニ途ナシト考ヘテ居リマスガ、今農林省ノ御意見ニ從ヘバ工場内ノ一部分ノ物ハ統制ヲセラレ、其ノ統制ニ依ツテ内地ニ賣レケレドモ、工場内ノ一部分ノ製品ハ之ヲ自由販賣ガ出來ルト云フ形ノ統制ナノデアリマス、斯クノ如キ半分ハ自由ニ許シテ置クト云フ不徹底ナコトノ爲ニ統制ガ案レテ、今後ノ統制上非常ナ混亂ヲ來タス虞ハナイカト云フコトヲ非常ニ心配スルノデアリマス、其ノ點ニ付キマシテ一ツノ工場ノ中ニ於テ一部分ハ統制

サレタ製品ヲ造リ、一部分ハ自由ナ製品ヲ造ルト云フコトニナツテ居リマスガ、是ガ販賣先ニ行ツテ、更ニ又會社ニ賣ルコトモ自由デアレバ、輸出商人ニ賣ルコトモ自由デアレバ、問屋ノ手ヲ經テ賣ルコトモ自由デアレバ、清算市場ニ繋グコトモ自由デアレバ、海外ニ直輸出スルコトモ自由デアアル、勝手次第第二其ノ製品ヲ處理シ得ルト云フヤウナ自由デアリマス、斯ウ云フ商品ヲ、而モ工場ガ違ツテ製造ヲサレルノデアルト云フコトニナレバ宜シイノデアリマシガ、一工場内ニ於テ、一方ハ國用絲トシテ非常ナル束縛ノ下ニ賣買ヲサレル、一方ハ自由賣買ヲスルト云フコトデハ、ソレガ爲ニ統制ノ全體ニ非常ナル惡影響ヲ來タシテ、折角ノ統制會社ノ業務ノ目的ヲ達成シニクイト云フヤウナ情勢ニナル虞ハナキカト云フコトニ付御意見ヲ御伺ヒシタイノデアリマス

○吉田政府委員 一人ノ製絲家ニ對シマシテ、或ル程度ハ輸出ノ絲ヲ挽クコトヲ割當テマシテ、其ノ數量ニ關スル限リ其ノ製造申シタル物ハ、今申シマシヤウニ横濱ナリ神戸ナリノ輸出「マーケット」ニ處分スルト云フコトガ一方ニアルト同時ニ、其ノ製造生絲ヲ國用絲トシテ會社デ一手ニ買取ルト云フコトニナリマシテモ、是ハサウ云フ二ツノ種類ノ絲ヲ造ツテ居ルダケデアリマシテ、格別製絲家ノ經營上ニ於テドウ斯ウト云ツタ混亂ヲ起スヤウナコトハナト私ハ考ヘテ居ルノデアリマス

○山田(六)委員 今日ノ所、横濱及ビ神戸等ノ問屋或ハ直輸出ノ人々ハ此ノ會社ガ輸出生絲ヲ統制スルコトニ反對サレテ居ルヤウデアリマス、是等ノ人々ハ自己ノ營業ニ關

スル問題デ非常ナ利害關係ガアルト考ヘテ居ルヤウデアリマスガ、私ハ斯ウ考ヘテ居リマス、現在ノ生絲問屋ハ地方ノ製絲家トノ關係上、或ハ荷物ノ受拂、検査ヲ受ケル、或ハ賣買スル、或ハ原料買入ニ對シテハ資金ノ周旋ヲスルト云フヤウナ方面ニ立ツテヤツテ居ルノデアリマスガ、昨日御伺ヒスルト資本ガ八千万圓デ四千万圓拂込デアリマシテモ差支ヘガナイト云フノデアリマスカラ、今日マデノ製絲家ガ明日ニナリマシテモ今日マデト同ジ形態ニ依ツテ賣買サレルト云フコトニナリマスレバ、資本ノ必要ナルコトモ今日マデト同ジコトデアリマス、是マデ通リト見ナケレバナラスノデアリマスカラ、此ノ横濱ノ問屋ト云フモノノ仕事ハ今日マデ輸出業者ニバカリ賣ツテ居ツタモノヲ、其ノ相手ガ統制會社ニ賣ルト云フコトガ違フダケデ、業務其ノモノニハ何等ノ變化モ來ナイモノデアアル、唯賣先ガ直輸出ニ主ニ賣ツテ居ツタ者ハ統制會社ノ手ヲ通シテ賣リサヘスレバ宜シイノデアアル、若シ統制會社ガ全部ノ輸出ヲ取扱フトナリマシテモ、神戸及ビ横濱ノ人々ノ商賣ニハ影響シナイ、斯ウ云フ風ニ私ハ見テ居ルノデアリマスガ、其ノ間ニ是等ノ人々ハ政府案ニ依レバ吾々ノ商賣ハ成立ツテ行クノゾ、併シ統制會社ニ全部統制ヲスルト云フコトニナレバ吾々ニ非常ナル利害關係ガアルノデアルト云フコトヲ主張致サレマシテ、方々ヲ訪問シテ其ノ苦痛ヲ慫ヘテ居ルヤウデアリマスガ、私ノ考ヘニ依レバ統制會社ガ輸出生絲ノ總テヲ統制致シマシテモ、是等ノ人々ノ業務ニ影響ナシ、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居ルノデアリマスガ、其ノ點ニ付デドウ云フ風ニ御覽ニナツテ居リマスカ御伺ヒシ

タイト思ヒマス

○吉田政府委員 統制會社ニ一手ニ買ツタモノヲ検査シテ處分スル場合ニ横濱、神戸ノ問屋ノヤリ方トシテハ恐ラク荷扱人ニナル、國用一手ニ統制シテ場合ニ横濱、神戸ニ集マル荷物ト云フモノニ付テ、問屋ハ荷扱ヒ中心ノ形ニナルト思フノデアリマス、現在ハ餘程市場等ヲ見テ、或ル程度製絲家ニ代ツテ委託サレタ絲ニ付テ相當ノ商賣ト云フヤウナ所ヲ狙ツテ上手ニシテ行クト云フコトカラ、相當ノ手数料モ貰ヒ得ルモノト思フノデアリマス、會社デ決マツタ値デ買フ絲ヲ唯出荷人ニ代ツテ其ノ範圍ニ於テ取扱フト云フコトニナリマスレバ、本當ノ荷扱人ト云フ形ニナツテシマヒマシテ、隨ヒマシテ手数料モ現在ヨリ餘程少クナラザルヲ得ナイヤウナ形ニナリハシナイカト、私ハ想像致シテ居ルノデアリマス

○山田(六)委員 其ノ點ニ付テハ價格ガ極メテ短カイ小サナ範圍内ニ制限サレテ居リマスレバ、會社ニ賣リマスノモ輸出問屋ニ賣リマスノモ殆ド變リガナイト思ヒマスガ、ソレハ結局無意味ナ話ニナリマスカラ、是デ其ノ話ハ打切りマセウ

更ニ御伺ヒ致シタイノハ、清算市場ノ問題デアリマスガ、昨年ノ十一月ニ閣議デ決定サレタト云フ高度國防ノ所謂經濟新體制確立要綱ノ中ニハ斯ウ云フヤウナコトガ書カレテ居リマス、「國民經濟ノ秩序保持ニ障害アル投機利潤及獨占利潤ノ發生ヲ防止スル」ト云フヤウナコトガ書カレテ居ルノデアリマス、ソレデ今日ノ所デ日本ノ生絲ノ數量ニ於テ、價格ニ於テ統制ヲシヨウト云フ際ニ、之ヲ相當ニ動キ得ル範圍ニ放任シテ置イテ、清算市場ノ對象物ニ供シ得ルト云フヤウナコトハ、

閣議ノ決定サレタ趣旨ニモ反スルコトデアリマスシ、又清算市場ヲ利用シマスノハ殆ド日本人ニ依ツテ利用サレテ居ル、而モ其ノ中ニ於テ輸出ヲ業トスル人々ガ殊ニ之ヲ利用致シテ、生絲ノ上ゲ下ゲヲ人爲的ニ考慮スル、或ハ善意ニ解スル場合ニハ損失ヲ防グ一ツノ機關トシテモ使ツテ居ルヤウデアリマス、之ヲ「アメリカ」ノ市場ニ於テ、或ハ日本全體ニ於テ此ノ定期市場ヲ利用致シマシテ、此ノ騰落ニ依ツテ利益ヲ占メヨウト云フコトニ始終没頭シテ居ルト云フコトハ、是ハ世間周知ノ事實デアリマス、輸出業者ノ人々ノ賣玉デアアル、買玉デアアルト云フコトハ、始終新聞ニモ見エテ居リマス、デアリマスカラ、此ノ際斯ウ云フヤウナ清算市場ヲ置イテ、價格ノ高低ニ依ツテ利益ヲ得ル人々ガ澤山居ルコトヲ容認シテ置クト云フコトハ、今日ノ場合ナスベキデアアルカト云フコトニ付テハ非常ニ疑問ガアルノデアリマス、デアリマスカラ此ノ生絲ニ對シマシテモ或ル程度マデ價格ヲ限定シテ、清算市場ノ對象物トナシ得ナイ程度ニ置ク必要ノアルコトハ申スマデモナイ、斯ウ云フ

風ニ私ハ考ヘテ居リマス、又定期市場ノ動キニ付キマシテ、是ハ農林省デ最モ辛キ經驗ガアル筈ダト思フノハ、十四年後半期ニ於テ生絲ガ非常ニ暴騰シタ際ニ、色々ナ手段ヲ以テ此ノ生絲市場ヲ抑制シヨウト云フコトヲ試ミタノデアリマス、其ノ當時ハ或ル場合ニ一日ニ五十圓以上ノ動キノアル賣買ハナシテハナラヌト云フコトヲ實行致シタコトモアル、或ル場合ニハ如何ナル人ガ賣ヲ掛ケ、如何ナル人ガ買ヲ掛ケテ居ルカト云フ賣買ノ玉數ヲ報告シロト云フヤウナ報告ヲ取ツタコトモアルノデアリマス、

又或ル場合ニハ、商品ガ市場ニ少クナツタ場合ニハ、騰貴スルト云フノデ、各工場ニ命ジテ出荷命令ヲ出シテ、横濱、神戸ニ品物ノ集中ヲ圖ルト云フヤウナコトモアツタ、併シ如何ナル手段ヲ施シマシテモ、其ノ當時ノ價格ヲ抑ヘルコトガ出来ナカツタ、何ノ爲ニ抑ヘルコトガ出来ナカツタコト云フト、是ハ日本人ノ總テノ人ノ投機心ノ現ハレデアリマス、政府ノ大ナル力ヲ以テ、終ヒニハ内地需要ノ生絲ニ對シテ、切符制ヲモ施サナケレバナラヌト云フ所マデニナツテ參ツタノデアリマス、此ノ切符制ヲ最後ト致シマシテ、十五年ノ一月八日ニ二千四百幾ラト云フ高値ヲ現ハシテ、ソレカラ下ツタノデアリマススケレドモ、此ノ上ル際ノ努力ガ所期ノ目的ヲ達シ得ナカツタト云フコトハ、全ク日本人ノ持つテ居ル所ノ投機心、色々ナ思惑ガ、政府ノ力ヲ以テシテモドウスルコトモ出来ナカツタト云フコトハ、御經驗ノアルコトデアリマスカラ、是等ノコトヲ考ヘテ見マシテモ、思切ツタ力ヲ加ヘルニアラズンハ絲價ノ維持ト云フコトハ出来ナイ、其ノ絲價ノ維持ヲ本當ニヤルニハ、日本内地及ビ「アメリカ」ニ於ケル絲價ノ維持ヲヤルノデナケレバ、絲價安定ノ目的ヲ達スルコトハ出来ナイ、ソレニハドウシテモ輸出生絲マデモ統制會社ニ持つテ行ツテ取扱フニアラズンバ、到底其ノ目的ヲ達スルコトハ出来ナイ、斯ウ云フ風ニ私ハ考ヘテ居ルノデアリマスガ、其ノ點ニ付テノ御意見ヲ伺ヒタイノデアリマス

○井野政府委員 只今山田君ノ御質問ノアリマシタ所謂投機市場ノ問題デアリマスガ、之ヲ昨年閣議決定ニナリマシタ經濟新體制ニ於ケル政府ノ方針ニ結び付ケテノ

御質問デアリマスカラ、私カラ御答ヘ申上ゲマス、アノ經濟新體制ニ於キマシテ投機ノ利潤追究ヲ成ベク止メテ、公益優先ノ考ヘデ企業經營ヲヤツテ行クト云フコトト、投機市場ヲ廢スルト云フコトトハ全然別ノ考ヘデアリマス、即チ會社企業ノ經營シテ行クノニ、經營者ガ徒ラニ投機ノナ氣持デ會社ヲ經營シテハイカス、ヤハリ國家ノ一ツノ機關トシテ、職域奉公ノ觀念デ會社ヲ經營シテ行クト云フコトデアリマシテ、投機市場ヲソレニ依ツテ無クナスト云フヤウナ意味ノ決定デハナイノデアリマス、投機市場ト云フモノハ——今日投機ト云フ言葉ガ或ハ不穩當カモ知レマセヌガ、兎モ角清算市場ト云フモノハ、決シテ所謂博突デアルトカ、或ハ其ノ他國民ニ對シテ私益追求ノ極メテ極端ナルコトヲ獎勵スルモノデゴザイマセヌデ、御承知ノヤウニ投機市場ト云フモノハ、一ツノ保險作用ヲナス市場デアリマス、例ヘバ製絲家ガ絲ヲ持つテ居ル、其ノ絲ヲ先ニ行ツテ賣ルト云フ時ニ、ドウ云フ風ニ値ガ下ルカ分ラヌト云フ懸念ガアリマスカラ、市場ヘ賣繋グノデアリマス、其ノ保險作用ヲ持つコトガ市場ノ大キナ機能デアリマシテ、唯其ノ製絲家タケガ保險作用ヲシタノデハ十分ノ値ガ動キマセヌカラ、隨テソコニ多少所謂思惑ヲスル人間モ加味シマシテ、サウシテソコニ相場ト云フモノヲ作ルコトニ依ツテ保險作用ガ行ハレテ行ク、所謂「ヘッジング」ノ作用ガ行ハレテ行クノガ、投機市場ノ作用デアリマス、ソレガ餘リ極端ニ動クト云フコトハ、是ハ日本ノ蠶絲業ノ爲ニ思ハシクナイト云フコトカラ、政府ハ投機市場ニ對シマシテモ最高價格、最低價格ニ

依ツテ、政府ノ賣渡生絲ニ依ツテ、之ヲ抑制シテ行クト云フ政策ヲ執ツタノデアリマス、唯其ノ値幅ガ廣イカ、或ハ狹イカト云フ問題ハアリマスケレドモ、兎モ角公定價格ヲ作り、又最低價格ヲ作ツテ、其ノ値幅デ投機ヲ抑制シテ行クト云フコトヲ致シタノデアリマス、偶、昨年ニ於テ相場ガ暴騰致シマシテ、十分政府ノ機能ヲ發揮シ得ナカツタト云フコトハ、政府ガ持つテ居ル生絲ト云フモノガ、十分抑ヘルダケノ數量ガナカツタト云フコトニアルノデアリマス、若シアノ數量ガ非常ニ澤山アレバ、恐ラク昨年ノヤウナ暴騰ハシナカツタノデアリマス、唯其ノ暴騰シタ原因ガ、其ノ當時ノ一部ノ思惑者ニ依ツテ行ハレタト云フコトハ、是ハ私モ認メテ居リマス、併シ其ノ思惑者ガヤル行爲自體ガ面白クアリマセヌカラ、其ノ當時取引所ニ對シテ、只今御話ノヤウニ一日ニ五十圓以上ノ變動ガアツテハイカストカ、色々ナ制限ヲ致シマシタケレドモ、是ハ取引市場ガサウ云フ惡イ機能ガアルカラヤツタノデハナクテ、ソレハ偶、一時的ノ現象デアリマス、一時的ノサウ云ツタヤウナ思惑ガアルカラ、平時ノ取引市場ト云フモノガ惡イカト云フト、是ハサウ考ヘテ戴クコトハ、少シ行過ギタ御考ヘデハナイカ、又モウ一ツ斯ウ云フ風ニ御考ヘテ願ヒタイト思フノデアリマス、即チ今マデノ生絲取引ノ相場ノ變動ト云フモノハ、是ハ製絲家ニ對シテ相場ガ變動スルノミナラズ、養蠶家ニ對シテモ其ノ影響ガ大キカツタノデアリマス、ソコデ養蠶家ノ經營ト云フモノハ投機ノニナツテ參リマシテ、ソコニ非常ナ弊害ガアルト云フコトハ、是ハ山田議員ノ御心配ノ通りデアリマス、併シ今回ノ制度

ニ依リマス、投機市場ノ相場ノ變動ト云フモノハ、養蠶家ニハ少シモ影響ハナイノデアリマス、即チ一定ノ生産費ヲ基準トスル價格ヲ以テ會社ガ全部買ツテシマフノデアリマスカラ、輸出生絲ノ相場ニ如何ナル變動ガアリマシテモ、今度ハ養蠶家ニハ其ノ影響ハ及バナイノデアリマス、又製絲家ニ對シテモ、國用生絲ノ製絲家ニハソレガ及バナイト云フコトニナルノデアリマス、唯輸出生絲ヲ挽キマスモノハ、是ハ海外ノ市場ノ相場ニ依ツテ多少ノ動キノアル方ガ旨味ガアルト云フ所カラ、其ノ範圍内ニ於テ輸出生絲ヲ挽キマスモノニダケ、今度ハ相場ノ變動ト云フモノガ及ブコトニナルノデアリマスカラ、値幅モ從來ヨリモ狭クモナリシ、又今日ハ政府モ生絲ヲ澤山持つテ居リマスカラ、是ハ相當ニ高値モ抑ヘ得ル力ヲ持つテ居リマス、是カラ先ノ投機市場ト云フモノハ、實ハ私共ハサウ旨味ハナイノデハナイカト思フ位價格ノ變動ニ對シテハ相當抑制シ得ル機能ヲ持つ得ルコト考ヘテ居ルノデアリマスカラ、茲デ無理ニ投機市場ヲ廢シテ、製絲家ヨリ輸出生絲ニ對スル「ヘッジング」ノ作用ヲ奪ツテシマフト云フ必要ハナイヤウニ考ヘテ居ルノデアリマス

○山田(六)委員 非常ニ御都合ノ好イ御意見ダト思フノデアリマス、兎ニ角蠶絲業ノ統制ヲスルト云フ以上ハ、是マデノ自由經濟時代ノコトノミヲ考ヘテハイケナイ、併シ清算市場ト云フノハ、所謂保險賣、保險買ヲスルノデアツテ、損失補償ノ手段デアルト云フヤウナコトハ、是ハ取引所始マツテ何十年モ昔カラノ議論デアリマシテ、米ノ賣買ヲスルニモ非常ナ弊害ヲ伴ヒマスガ、取引所ノ攻撃ニ對シテハ、何時モソレニ對

シテ保險賣、保險買ト云フヤウナ理由ニ依ツテ取引所ノ生命ヲ維持シテ居ル、ソコデ今日本ノ生絲ニ對シテモ、今日取引市場ガ生キ得ル形體ヲ殘シテ置クコトガ、統制經濟ニ適フ方法デアアルカドウカト云フコトヲ先ツ考ヘテ見タイト思フノデアリマスガ、ソレハ非常ニ危險ノアルヤリ方ニ陥ルノデアリマス、是マデノ生絲ハ日本全國ノ生絲、或ハ「アメリカ」全國ノ生絲、此ノ兩市場ノ生絲ニ對シテ定期市場ガ働イテ居ツタノデアリマスガ、今度ハ日本内地ノ國用生絲ト云フモノハ、全部公定價格ガ決定セラレタノデアリマスカラ、僅カニ「アメリカ」ニ賣ラウトスル二十万カ二十五万ノ生絲、此ノ少數ナル生絲ニ對シテハ、値段ヲ上ゲルニモ下ゲルニモ極メテ簡單ニ行ク、少シ有力ナ人ガ出テ來テ少シノモノヲ賣リテ掛ケレバ或ル程度マデ確カニ下ル、又買ヒテ掛ケレバ確カニ上ルト云フヤウナ極メテイデリ易イ市場ニナルノデアリマス、又造ル所ノ商品モ製造スル先ニ政府ガ許可ヲ致シテ、ドノ工場ハ幾ラ、又幾ラ以上ノ製造ヲシテハナラナイト云フコトヲ限定シテ製造セシムルト云フノデアリマスカラ、事實ハ二十万カ二十五万デ、定期市場ニ供スル品物ヲ多クスルト云フ手段モナイノデアリスカラ、結局何トシテモ少數ナル品物ノ目標ニ定期市場ガ動カナケレバナラスノデアリマス、少數ナル品物ヲ定期市場ニ動かスト云フ位無意味ナモノハナク、又適當ノ値段ノ立タナイモノハナカラウ、是ハ大勢ノ人デヤルカラデ、ソコニ一ツノ公平ナル價格ガ生レルト見ルコトハ、是レマデノ市場デ澤山ノ取引ガ出來得ル、日本全國ノ六十萬乃至七十萬ノ生絲ニ對スル定期市場時代ニ於テハ其

ノ議論ハ成立ツノデアリマスガ、今日ノ如ク極メテ少數ノ人ノ手ニ依ツテ造ラレル生絲、又其ノ全數量ニ於テ二十萬乃至二十五萬ト云フ少數ナル數ニ限定サレタ生絲、此ノ生絲ヲ目標トシテ値段ノ騰落アルベキモノトシテ清算市場ガ成立ツテ行クト云フ理窟ガナイノデアリマス、斯様ニ統制セザルヲ得ナイ時代ニナリマシタナラバ、價格ヲ殆ド一本ニ近イモノニシテ、全部統制會社ノ手ニ依ツテ統制スルコトガ最モ適當デアルト考ヘルノデアリマスガ、其ノ點ニ付テ今一應御伺ヒシタイノデアリマス

○井野政府委員 只今ノ御話ニ依リマスト今度ノ行キ方デハ取引所ニ掛カル生絲ガ非常ニ少クナルト云フ御話デアリマシタガ、今マデモ取引所ニ掛カツテ居ルノハ輸出生絲デ、國內生絲ハ殆ド掛カツテ居リマセヌ、今度ノ制度ニナリマシテモ其ノ點ハ大シタ違ヒハナイ、唯輸出ガ減ツテ居リマスカラ、元四十萬俵以上モ出テ居ツタノガ三十萬俵臺ニナツテ來タト云フコトニナルト、其ノ點ハ減ルカモ知レマセヌガ、今ノ國用生絲何十萬俵ガ全部取引所ニ掛カツテ居ツタ、ソレガ今度輸出生絲ニナルカラソレハ減ルノダト云フヤウニ御考ヘデシタラ、ソレハ非常ニ御間違ヒデアリマスカラ、其ノ點ハ誤解ノナイヤウニ願ヒマス

○山田(六)委員 其ノ點ハ非常ニ私ノ考ヘガ違ツタノデアリナイト思ツテ居リマス、ソレハ國內生絲、是ハ定期ノ對象ニハナラヌ、一定ノ價格ヲ以テ取引ヲサレルモノデアアルカラ對象ニナラヌ、併シ其ノ以前ハ國用生絲ト雖モ日本全國到ル處ノ市場ハ横濱ノ清算ノ動キニ依ツテ取引サレタノデアリマスカラ、是ハ日本全國ノ生絲ノ價格ト云フコト

ニ大ナル關係ヲ持ツテ居ル市場ト云フノデアリマシタガ、今度ハ其ノ機能ヲ失ツテ全ク單純ナ二十萬乃至二十五萬ノ輸出生絲ノミデアリマス、デアリマスカラ其ノ市場ニ於テ毎日横濱神戸ノ相場ヲ取りマシテ其ノ日ノ取引ヲスルト云フヤウナコトハ、是ハ無クナルノデアリマス、其ノ點ニ付テ極メテ取引範圍ガ狹マル、所謂清算ノ對象トナル商品ト云フモノガ非常ニ狹マツテ來タト云フ意味ナノデアリマス、隨テ清算市場ト云フモノハ是マデ全國ノ人々ガ毎日之ニ注意シテ居リ、場合ニ依ツテハ此ノ中ニ保險賣ト稱シ、或ハ利益ヲ得ヨウト云フ意思カラ取引ヲサレタノデアリマスケレドモ、ソレ等モ極メテ少クナルノデアリマス、是ニ於テ完全ナル保險賣、保險買ト云フモノノ機能ガ奪ハレテシマツタ生絲デアリマスカラ、此ノ際思切ツテ斯ノ如キ投機的ノ機關ヲ置カナイデ、寧ロ健康ナル價格ヲ以テ生絲ヲ輸出スルト云フコトガ、蠶絲業ノ爲ニ非常ニ宜シイノデアリナイカト思ヒマスガ、是レ以上此ノ問題ヲ繰返シマシテモ殆ド要領ヲ得ナイト思ヒマスカラ、此ノ邊デ此ノ問題ハ打切ルコトニ致シマス

其ノ次ニ御聽キ致シタイコトハ、是ハ極ク小サナ問題デアリマスガ、養蠶家ガ國用生絲ヲ造リ出ス、謂所養蠶家デ座繰ヲヤツテ居ル地方モアリマス、今後場合ニ依リマシテハ是等ノ事業ガ各地ニ勃興スルノデアリカト云フヤウナ考ヘモ致サレルノデアリマス、是等ニ付キマシテハ養蠶家自身ガ製絲ヲスルコトデアリマス、是ハ御認メニナリマスカドウカヲ伺ヒタイ

○吉田政府委員 ドウ云フ程度ノモノデアルカ存ジマセヌガ、生絲ノ機械製絲ヲ始メ

ヨウトスル場合ニハ御承知ノ通り免許制度ニナツテ居ルノデアリマス、足踏ミデ自分デ生産シタモノヲ自分デ挽クト云フヤウナ程度ノモノハ、今日アルカモ知レマセヌガ、サウ云フ自分ノ僅カナモノヲ自分デ挽イテ自分デ使フト云フヤウナコトハ、是ハ差支ヘナイコトノヤウニ考ヘテ居リマス

○山田(六)委員 自分デ使フモノデナク、例ヘバ福島縣ノ折返シトカ、足踏ト云フヤウナ種類ノモノデス、アア云フモノガ非常ニ今日マデ出來テ居リマスガ、今後モアラウト思ヒマス、金澤ヘ行ク、京都ヘ出ス、相當ニ荷物ガアルト思ヒマス、是ハ各養蠶家ガ自己ノ取ツタ繭ニ加工シテ出シテ居リマス、サウ云フコトヲ御認メニナリマスカ

○吉田政府委員 サウ云フ程度ノモノハ私ハ差支ナイト思ヒマス、非常ニ全面的ニ出テ來マスレバ、ソレハソレトシテノ對處策ヲ立テルト云フコトハ考ヘナケレバナラストハ思ヒマスガ、ソレハ其ノ情勢ヲ見タ上デ適當ニ對處シテ宜シイ問題デナイカト、斯ウ考ヘテ居ルノデアリマス

○山田(六)委員 ソレカラ養蠶家ト製絲家トノ特約デアリマスガ、製絲家ト特約ヲ結ンデ今日マデ繭ヲ賣ツテ居ツタノト、今一ツハ製絲家デナク座繰製絲家ト養蠶家ト特約ヲ結ンデ居ツテ、サウシテ繭ヲ買入レテ加工シテ造ツテ居ルト云フ商賣ガ日本全國各地ニ相當アリマス、東北等ニモ相當アリマシテ、ソレニ斯ウ云フ例ガアル、例ヘバ宮城縣ニ於テ宮城縣内ノ繭ヲ特約シテ買集メテ絲ニスル、ソレヲ福島縣ノ川俣ノ市場ニ賣ル、山形縣ノ米澤ノ市場ニ賣ルト云フヤウナコトガ現ニ行ハレテ居リマス、是等ノ業者ハ、良イ繭モヤレバ二番繭モヤルノ

デアリマス、サウ云フヤウナモノハ、ドウ云フヤウニ御扱ヒニナリマスカ

○吉田政府委員 詳シイ實情ニ付テハ私モ疎イノデアリマスガ、ソレハ謂ハバ實情ト申シマスカ、小サイ委託製絲ノヤウナ形ノヤウニ今ノ御話ハ承ツタノデアリマシテ、左様ナモノハ、要スルニ金主ニナツテ小サナ座繰製絲ニ委託シテ製造サセル、共同デ

スニ造ツテ居ルト云フヤウナ風ニモ私聞エタノデアリマスガ、サウ云フモノハ全部含メテ一ツノ製絲家ダト見テ會社カラ配給スルト云フコトモ考ヘラレト思ヒマス、能ク實情ニ合フヤウニシテ、サウ云フ所ノ仕事ガ出來ヌヤウナコトニナラヌヤウニ考ヘテ宜イノデハナイカト、今御話ダケデ一寸感シタノデアリマス

○山田(六)委員 ソレデハ今一ツ御聽キシタイノハ、第何條カニ、蠶業ニ關係スルモノハ全部許可制度ニナツテ居ルノデアリマシテ、現在ヤツテ居ルモノハ、大小ニ拘ラズ許可ヲスル、今後カラヤルモノニ對シテハ考ヘテ許可ヲスルト云フコトニナツテ、製絲ト云ハズ、總テノ團體ト云ハズ、養蠶家ト云ハズ、蠶種屋ト云ハズ、現在ヤツテ居ルモノハ殆ド是ハ認メルノダ、例ヘバ釜ナラバ何釜以下ハイカストカ、蠶種ナラバ何「グラム」以下ハイカナインダト云フヤウナコトニシテ、現在ノモノデモヤリ得ナイコトニスルカ、或ハ蠶種ト云ヒ、製絲ト云ヒ、養蠶ト云ヒ、現在ヤツテ居ルモノハ、先ヅ全部認メルト云フ御方針デアルカト云フコトヲ伺ヒタイト思ヒマス

○吉田政府委員 現在ハ御承知ノ通り蠶種ノ製造業者ハ免許制度ニナツテ居リマス、製絲業者モ免許制度ニナツテ居リマス、其ノ他蠶絲ノ關係業者トシテ今後小サナ色々ナ方面デノ部面ヲ擔當スル業ガアルカト思ヒマスガ、ソレハ必要ガアリマシナラバ、其ノ時ニ及ンデ免許制ヲ布ケルヤウナ形ニシテ置カウ、斯ウ云フ積リデ許可制度ニナスコトヲ得ルト云フ條文ヲ設ケテ居リマス

○山田(六)委員 養蠶家ハドウデスカ

○吉田政府委員 養蠶家ハ問題ハナイト思フノデアリマス、要スルニ桑園ノ登録制度ト申シマスガ、新設擴張ト云ツタ方面デ調整ヲ取ル考ヘデ居ルノデアリマス

○山田(六)委員 第十八條ダカニ「蠶絲業ヲ營ミマスル者ハ許可ヲ受クルコトヲ要ス」ト云フヤウナコトガアリマシタガ、此ノ中ニハ繭ヲ生産スル者モ入ツテ居ルト考ヘテ居ツタノデスガ入ツテ居リマスカ

○吉田政府委員 言葉カラ申シマスレバ、入ツテ居ル譯デアリマスガ、實際問題トシテハ、何モサウ云フ所ハ考ヘテ居リマセス、「勅令ノ定ムル所ニ依リ」デ限定スルコトニナリマスガ、サウ云フモノハ考ヘテハ居リマセヌコトヲ申上ゲテ置キマス

○山田(六)委員 ソレカラ第三十三條デアリマシタカ、政府ノ百分ノ四ノ補給金ヲ受ケルノガ五箇年ト云フコトニナツテ居リマスガ、他ノ國策會社ガ或ハ十年、或ハ十五年ト云フヤウナモノモアルヤウデアリマスガ、此ノ會社ノ補給期間ハ五箇年デ極メテ短イノデアリマス、之ヲ短クシタト云フコトハ、何カソコニ短クシテ宜シイト云フ理由ガオアリニナルト思ハレルノデアリマス、昨日來ノ御話ノコトヲ考ヘテ見マスルト、生絲ノ價格ハ依ラズニ、繭ノ價格ヲ決メルノデアル、繭ノ價格ハ生産費ヲ基礎トシ、其ノ他ノ經濟事情ヲ斟酌シテ決メルノデアル

カラ、生絲ノ價格ガドウナツテモ、ソレハ養蠶家ガ關係スルコトハナイノダト云フヤウナ意味ノヤウデアリマスルガ、ソコニ此ノ會社ガ五年間四分ノ補給金デ立ツテ行クト云フ理窟ガ立ツノデハナイカトモ考ヘラレルノデアリマスガ、詰リ其ノ途中ニ於テ必要ナル經費ヲ産ミ出シ得ル組織ニナツテ居ル、斯フ云フノデスフ云フ制限ニナツタノデハナイカト云フ風ニモ考ヘラレルノデアリマスガ、其ノ邊ノ理由ヲ承リタイ

○吉田政府委員 此ノ會社ハ今御話ノヤウニ、缺損ヲスルヤウナコトハ比較的少イト私共ハ考ヘテ居リマスノデ、利子補給ノ期限ヲ短ク致シタ次第デアリマス

○山田(六)委員 ソレカラヤハリ第三十三條ニ「五年間ヲ限リ之ニ達セシムベキ金額ヲ補給スベシ但シ其ノ額ハ政府以外ノ者ノ所有スル株式ノ拂込ミタル株金額ニ對シ年百分ノ四ノ割合ニ相當スル額」是ハ宜シイ、其次ニ「及當該營業年度ニ於テ支拂ヒタル借入金ノ利息額ノ合計額ヲ超ユルコトヲ得ズ」ト云フコトニナツテ居リマスカラ、借入金ノ利息ノ合計額ガ少カツタ時分ニハ、百分ノ四ノ補給金ハ貰ヘナイヤウニ見エルノデアリマスガ、茲ノ所ヲハツキリ伺ヒタイノデアリマス

○井野政府委員 是ハ總テ國策會社ニ共通ノ規定デアリマシテ、配當保證ト御考ヘニナルトイケナイノデアリマス、四分ノ配當保證ト云フノデナク、利子補給、詰リ色々ノ計算ヲ致シマシテ、ソレダケノ利子ヲ拂ヘナイヤウナ狀態デアレバ、百分ノ四ニ相當スル割合マデハ政府ガ補償スル、斯フ云フ規定デアリマシテ、是ハ總テノ國策會社ニ皆共通ノ規定デアリマス

○山田(六)委員 サウスルト私ハ此ノ會社ニ對シマシテハ會社ニ假令利益ガナクテモ政府ノ補給利子ガアルカラ百分ノ四ノ利益配當ハ受ケ得ラレルモノデアルトノミ考ヘテ居ツタノデアリマスガ、サウスルト是ハ利子ヲ支拂ツタ狀況ニ依ツテハ、百分ノ四ノ補給金ガ貰ヘナイ場合ガアル、斯ウ云フヤウニ考ヘナクテハナリマセヌデセウカ

○井野政府委員 其ノ通りデアリマス

○山田(六)委員 ドウモ其ノ點ハ私モ非常ニ遺憾ニ思フノデアリマスガ、全部ノ國策會社ガサウ出來テ居ルト云フコトデアレバ尙ホ研究シテ見ナクチャナリマセヌガ、少クモ此ノ會社ハ四分ノ補給金ガアルカラ、假令會社ガ利益ガナクテモソレダケノ利子ヲ貰ヘルノデアルト云フコトガ、非常ニ株式ノ募集等ニ於テ強イ條件ダト思ツテ居ツタノデアリマスガ、只今御聽キスルトドウモソコノ所ガ能ク諒解ガ付カナイノデアリマス、貰ヘル當テノナイ補給金ノヤウデアリマス、モット是ハ研究致スト云フコトニ致シマス、會社ガ出來マスレバ、無論全國ニ互ル産業デアリマスカラ、各所ニ支店、出張所等ヲ御作リニナル御計畫ニナツテ居リマセウガ、何レノ地方ニドウ云フヤウナ割合ニ御作リニナルト云フコトニナツテ居リマスガ、ソレヲ御聽キ致シマス

○吉田政府委員 繭ノ集荷或ハ生絲ノ検査等ニ付キマシテハ、一應生絲ノ検査モシナケレバナラヌノデアリマスカラ、何ウ斯ウ言ツタ施設ハ各地ニ適當ニ置カナケレバナラヌモノト想像シテ居ルノデアリマス、マダ今ノ所デハドウノ地方ニドウノ程度ノモノヲ置クト云フコトニ付テハ確定的ノ意見ヲ持ツテ居ル譯デハナイノデアリマス

○山田(六)委員 昨日來ノ御話ノ中ニハ大體蠶ノ集荷ニ付テハ養蠶業組合ヲシテ其ノ任ニ當ラシムルト云フコトノ御話ノヤウデアリマスガ、無論其ノ養蠶業組合ヲシテ當ラシムルコトガ最モ適當デアルト私ハ考ヘテ居ルノデアリマス、隨テ蠶絲業、或ハ今後ノ養蠶機構——養蠶家、或ハ實行組合、或ハ郡組合ト云フモノト此ノ政府トノ間、或ハ政府ト此ノ會社トノ間ニ、種々ナル獎勵事項等モアルコト思ヒマスルガ、其ノ際ニハ系統組合ヲ通ジテ、總テノ助成等ガ行ハレルト云フコトニスルノガ當然ダシ、是非サウシテ戴キタイト思ツテ居リマスケレドモ、其ノ方面ニ對シテハ、ドンナ御處置ヲ御執リニナルノデアリマスカ

○吉田政府委員 御説御尤モノ所モアリマスノデ、私共モ同感ノ所モアリマスカラ、今後ハサウ云フヤウナ考ヘデ研究シテ参リタイト思ツテ居リマス

○山田(六)委員 今各地デ困ツテ居ル問題ハ、製絲業ガ本年ハ春繭、或ハ其ノ後ノ繭ニ付テドウ云フ風ニナルカ分ラヌト云フノデ、特約組合ヲドウ云フ風ニスルノダラウカ、中ニハ特約組合ト契約ヲ結バナイデ、結ビマシテモ指導員ニ關スルモノデアルトカ、或ハ繭ノ受渡シ等ノ契約ニ關スル點ガ殆ンド極リガ付カナイデ、種々ナル問題ニ差支ヘヲ生ジテ居ル、隨テ養蠶家ノ蠶ニ對スル興味ガ大分薄クナツテ居ル、蠶絲課ニ聞合ハシテモ分ラヌト云フコトデ、容易ナラス衝動ヲ起シテ居ル地方モアルノデアリマス、是等ニ對シマシテハ成ベク急イデ本年ノ春繭以後ノ掃立繭ノ處置其ノ他ニ付テノ方針ヲ明カニシテ戴キタイ、縣ニ此ノ問題ヲ相談シマシテモ今日ノ所ドウナルカ分

ラヌト云フ風デアリマスカラ、指導者モ迷ツテ居ルト云フ狀況デアリマス、是ハドウ云フコトニナリマスカ

○吉田政府委員 繭ヲ集荷會社ニ集メル——養蠶家カラ申シマスレバ賣ル、其ノ道筋ニ付キマシテハ、現状ニ著シキ變革ヲ加ヘルコトナシニ行キタイト云フ積リデ居リマスノデ、サウ云フ點ニ付テドウナルカ分ラヌト云フヤウナ心配ハ餘リシナイデ宜シイト思ツテ居ルノデアリマスガ、何サマ斯ウ云フ制度ヲ立テル際デアリマシテ、兎角色々ナ臆測カラ心配ヲシテ居ル向キモアルヤウニ私共モ承知シテ居ルノデアリマス、ソレデ此ノ制度ガ出來ルコトニナリマスレバ、直チニ斯ウ云フ趣旨ノ徹底ヲ圖リマシテ、要ラザル不安ノナイヤウニ一日モ早ク仕向ケテ行キタイ、斯ウ考ヘテ居ルノデアリマス

○山田(六)委員 私ノ質問ハ大體以上ヲ以テ打切ルコトニ致シマスガ、極々簡單ナ點ニ付キマシテ、極僅カナコトデアリマスカラ、或ル問題ニ對スル質問ヲ保留シテ置クコトヲ御許シテ願ヒマス

○高橋委員長 諒承致シマシタ——佐藤洋之助君

○佐藤(洋)委員 段々同僚諸君カラノ御熱心ヲ御質問ヲ承リマシテ、私ガ聽カントスル所ノ點ニ付テ大分分ツタヤウデアリマス、殊ニ私豫算ヲヤツテ居リマシタモノデスカラ此ノ席ニ缺席勝チデアリマシテ、昨日配付係ニ行キマシテ速記録ハナイダラウカト云フト、マダ出來テ居ラス、速記録ヲ拜見シテ、特ニ政府ノ説明モ承リマセヌデシタカラ速記録ニ依ツテ大體重複ヲ避ケタイト考ヘテ居リマスガ、昨日モ松岡サンカラ議

事進行デ成ベク重複ヲ避ケタラ宜カラウト云フコトデ、御尤モデアリマスカラ私モ避ケタイト思ヒマスガ案自體ノ狙フ所ハ同ジナノデス、隨テ重複スルカモ知レマセヌガ、其ノ點ハ一ツ豫メ御諒承願ツテ御説明願ヒタイト思フノデアリマス、私ハ會テ產繭處理統制法ガ出來タ時ニ其ノ產繭處理法ノ委員ヲヤリマシテ、其ノ產繭處理統制法ハ此ノ案ガ成立スルトナナル譯デアリマシテ、洵ニ因果關係ガアリマシテ不思議ニ考ヘルノデアリマスガ、此ノ場合ニ立ツテ我ガ日本ノ生絲對策ト云フモノニ對シテ根本的ニ考ヘテ行カナケレバナナイ時期ニナツテ居ルノデハナイカ、此ノ點ニ付テハ昨日モ話ガアリマシタシ、恐ラク皆サンモ此ノ點ニ付テハ誰モ論及シテ居ル所ト思フノデアリマスガ、國際情勢ガ非常ニ惡化シテ居リマス、御承知ノ昨年ノ九月ノ二十七日ニ三國同盟ガ締結ヲサレマシテ以來、

「アメリカ」ハ極端ニ「エンバーゴ」ヲ實行シテ參リマシタ、殊ニ生絲ノ不買同盟ヲヤツテ居ルト云フヤウナコトデアリマス、通商條約ハ一昨年廢棄シテ昨年ノ春效力ヲ發揮シタノデアリマスガ、全ク全面的ニ「アメリカ」ト致シテハ我ガ日本ニ對シテ經濟戰ヲ展開シテ來テ居ルノデアリマス、或ハ經濟戰ヨリモツト深刻ナ意味ノ戰爭ガ展開サレテ居ル、唯單ニ大砲ヲ射チ合ハナイ程度ノモノデアアル、國際ノ危機ニ遭遇シテ居ルノデアリマシテ、洵ニ一觸即發ノ感ガ致スノデアリマス、斯ウ云フ風ニ生絲ハ我ガ日本ト致シテハ「アメリカ」ハ唯一ノオ客サンデアリ御得意サンデアアル、此ノ「アメリカ」ト日本トノ國際關係ノ惡化ニ際シテ、若シ重大ナ局面ニ立至ルヤウナ場合ニナルト、是ハ

生絲ノ上カラ行キマシテモ暗礁ニ乗上ゲルノデハナイカ、斯ウ云フコトノ萬一ヲ考ヘマシテ、我ガ日本ノ生絲對策ト云フモノハ豫メ御考慮ヲ拂ツテ置カナケレバナナイ時代ニナツテ來テ居ルヤウニ考ヘルノデアリマス、是ハ實ニ重大ナ問題デアアルノデアリマスカラ、ソコデ當局ノ御考ヘトシテハ、「アメリカ」依存デアルト云フ此ノ觀念ヲ是正スル必要ガアルノデヤナイカ、ソレニ對スル御方針ニ對シテドウ云フ風ナ對策ノ御考ヘガアルノデアアルカ、勿論今回御提案ニナリマシタ蠶絲統制法案ト云フモノモ、其ノ對策ハ困難デアラウコトハ考ヘマスガ、是等ニ對スル我ガ日本ノ生絲ハ將來ドウスルノダト云フ、此ノ見透シニ付キマシテ多年其ノ道ニ經驗ノアル井野次官カラ、大臣ダト結構デスガ、井野サンガオイデスカラ井野サンノ之ニ對スル方針ヲ承リタイノデアリマス

○井野政府委員 只今佐藤サンノ御述ベニナリマシタ御意見ニ私共全ク同感デアリマシテ、曩ニ三國條約ヲ締結致シマシタ際ノ閣議ニ於キマシテ、此ノ日本ノ蠶絲業ニ對スル根本方針ヲ決定致シタ、ソレハ從來ノヤウニ海外依存ヲ離脱致シマシテ、國內ノ纖維ノ不足ヲ充足スルト云フ方針ニ蠶絲對策ヲ轉回サスト云フ閣議ノ決定ガアルノデアリマス、ソレニ基キマシテ、私共ハ其ノ後着々如何ニシテ其ノ閣議決定ノ方針ニ即スベキカト云フコトヲ研究致シマシタ結果、今回御審議ヲ煩ハシテ居リマスル法案ヲ提出致シタノデアリマス、只今御述ベノ氣持デ今後進ンデ參ルト云フコトヲハツキリ申上ゲテ置キマス

○佐藤(洋)委員 大體當局ノ御努力ノ點ハ

諒ト致シマス、ソコデ今閣議ノ御決定ノ方針ニ基キテオヤリニナツテ居ルコトハ結構デアリマスガ、今御話ノヤウニ海外依存ト云フモノヲ是正致シマシテ、國內需要ニ振向ケルト云フコトモ非常ニ此ノ際考ヘテ行カナケレバナラヌ問題デハナイカ、其ノ前ニ一ツ御伺ヒシテ置キマスノハ、今後ノ輸出ニ對スル方針トシテハ、生絲自體デ輸出スルヨリハ製品トシテ出ス、織物トシテ出ス、例ヘバ「アメリカ」デハ我が日本カラ持ツテ參リマス生絲ハ殆ド大部分ガ靴下ニナル、「スリー・ロード・キャリアー」ノ編ミ方デ以テ「ヤンキー」ノ女ノ足ニ穿カレルノデアリマス、併シサウ云フコトヲ全部日本デヤルコトハ困難デアルカモ知レマセシ、私モ横濱ヘ參リマシテ昭和絹靴下會社ヲ拜見シテ來マシタガ、マダアレ位ノ設備デハ到底不可能デアリマスガ、兎ニ角製品トシテ出ス、例ヘバ織物トシテ出スナラバ加工賃ガ日本ニ殘ルノデアリマスカラ、サウ云フヤウナ意味デ、今後ハ生絲ソレ自體トシテ出サナイデ、製品トシテ出ス云フヤウナ輸出方針ヲ考ヘラレタラドウカト云フコトヲ、先ヅ國內需要ノ問題ヲ御伺ヒスル前ニ、次官カラ御考ヘヲ承リタイト思フノデアリマス

○井野政府委員 從來モ吾々當局者トシテハ、製品トシテ輸出スルコト云フ問題モ色々考慮シテ居タノデアリマス、唯御承知ノヤウニ「アメリカ」デハ「ロー・シルク」トシテ參リマスレバ税金ガ課カリマセスケレドモ製品トシテ參リマスレバ非常ニ高率ナ税金ガ課カリマスノデ、迎モ「アメリカ」ノ製品ト競争ガ出來ナイト云フ状態ニナツテ居リマス、隨テ今後ト雖モ生絲ノ輸出ニ付キマ

シテハ、無論「ロー・シルク」トシテ「アメリカ」ヘ出スコトモ努力致スト同時ニ、出來ルダケ「アメリカ」以外ノ市場、例ヘバ南洋デアルトカ、南米デアルトカ、或ハ「ヨーロッパ」デアルトカ云フ方面ニ對シマシテハ製品トシテ出スコトモ努力致シタイ、關稅關係ニ依ツテソコニ色々問題ガゴザイマスカラ、ソレ等ヲ考慮致シマシテ、製品ノ輸出獎勵ト云フコトニモ努力致シタイト考ヘテ居リマス

○佐藤(洋)委員 ドウゾ其ノ點ハ十分ニ御研究願ツテ、海外市場ニ於テ遲レヲ取ラナイヤウニ、成ベク製品トシテ出スコトガ國內經濟上カラ言ツテモ宜イノデアリマスカラ其ノ點ハ十分ニ御努力願ツテ置キマス、ソコデ我が國ノ纖維政策ト云フ根本問題ニ付テ農林省ハ茲デ考ヘ直ス必要ガアルノデヤナイカ、生絲ヲ成ベク「ス・フ」トカ人絹トカ云フモノニ對スル代用デアリマセスガ、主トシテ混ゼ織ニスルコトハ我が日本ノ纖維政策ト云フ點カラ行キマシテモ必要デアリ、生絲ノ國用需要ヲ普遍的ニスル必要ガアルノデヤナイカト思フ、古イコトヲ申上ゲテモ何デスガ、古事記 日本書紀ニ依リマスト、素戔鳴尊ガ天照大神ヲ祀ルコトヲシナカツタ、ソコデ八百萬神ガ寄ツテ神議ニ諮ツテ素戔鳴尊ヲ神逐ニ追拂ツタ、其ノ時ニ大氣津比賣ニ出遇ツテ大氣津比賣ハ食物ヲ乞ハレタ、サウスルト大氣津比賣ハ口カラ瀧ヲ出サレタト云フコトガ見エテ居リマス、此ノ位ニ我が日本ノ瀧ハ神代ノ時代カラ日本ノ國民生活ト切ツテモ切レナイ深い關係ガアリマス、斯ウ云フ離ルベカラザル關係カラ行キマシテモ一ツ是ハ普遍的ニ我が國內ノ需要ニ當テルト云フコトヲ先ヅ考ヘテ、

萬一海外ノ輸出ガ杜絶シタ場合ニ對スル對策トシテモ考フベキモノト思ヒマスガ、之ニ對スル農林當局ノ方針ヲ此ノ際伺ヒタイノデアリマス

○井野政府委員 其ノ點ハ御承知ノヤウニ私元蠶絲局ニ居リマシタ時ニ、ドウシテモ今後ノ日本ノ生絲ト云フモノハ「アメリカ」ダケヲ頼ツテ居ツテハイカスト云フコトヲ其ノ當時カラ感じテ居リマシタ、ソレデ國內ニ於ケル所ノ需要ヲ喚起致シタイト云フ所カラ、御承知ノ通り滯貨生絲ガ相當ニ政府手持トシテアリマシタノデ、之ヲ利用致シマシテ凡ユル方面カラ國內纖維トシテノ需要方面ノ開拓ニ努力致シタノデアリマス、其ノ結果段々ニ其ノ方面ノ技術ガ進ンデ參リマシテ、或ハ短纖維ト致シマシテ「セリシン」定着ニ依リ羊毛若クハ木綿ニ混紡混織シテ立派ニ使ヒ得ルト云フ用途マデ開キ得タノデアリマス、勿論生絲自體トシテ絹織物トシテ國內需要ノ喚起ヲ致スコトハ當然デアリマスケレドモ、是ハ從來通り其ノ儘ニ致シテ置キマシテモ相當ノ數量ヲ捌ケルノデアリマスカラ、ソレ以外ノ數量ヲ國內ニ捌カスト云フコトニシナケレバ、輸出生絲ノ轉換ハ出來ナイノデアリマス、隨テ從來農林當局ト致シマシテ色々研究シタ結果ニ基イテ、今日假ニ輸出ガ全部止マツテモソレヲ國內ニ廻ハシ得ル自信ヲ持テ得タト云フコトハ、其ノ當時カラ私共ガ研究致シマシタ所ノ短纖維「セリシン」定着ニ依リ羊毛若シクハ木綿ニ混紡混紡出來ルト云フ用途ヲ開キ得タカラデアツテ、私共ハ心強ク考ヘテ居ルノデアリマス、デアリマスカラ今後此ノ法案ニ基キマシテ一ツノ計畫生産ニ入ルト云フ時代ニナツテ參ツタノデアリマスカ

ラ、一方ニ於テハ無論輸出ノ出來マス限リハ輸出モ獎勵致シ、又今御話ノヤウニ製品トシテ輸出ガ出來レバ、是ハモウソレニ越シタコトハナイノデアリマスカラ其ノ方面ノ努力モ致シマス、併シ一方ニ於テソレガ出來ナイ場合ヲ豫想シツツ對策モ考ヘナケレバナリマセスノデ、結局良イ短纖維トシテ生産數量モ現在ヨリ相當ニ殖ヤシマシテ、國內需要ニソレヲ轉用シテ參リタイ、斯ウ云フヤウニ考ヘテ居リマス、國內需要ニ轉用スルニ付キマシテハ、羊毛又ハ木綿ノ方ノ製造業者トモ十分ニ聯繫ヲ執ラナケレバナリマセスノデ、商工省ノ方トモ能ク是ハ連絡致シマシテ、日本ノ國內ニ於ケル纖維對策ト云フ大キナ問題カラ今後ハ蠶絲ノ問題ヲ併セテ取扱フト云フコトニ決定致シテ居ルヤウナ次第デアリマス

○佐藤(洋)委員 國內需要ノ普遍化ト云フ問題ハ要スルニ價格ノ問題ニモ影響シテ來ルノデアリマスガ、現在ノ時局デハ中々普遍化ヲ圖ルト云フコトハ困難ノ問題デアリマセウ、併シ院內ニモ最近ハ國民服ヲ着用スルコトヲ許サレマシテ、大分見エマスガ、國民服ヲ獎勵ナサルニシテモ、「ス・フ」ヲ入レルヨリハ絹ヲ御入レチサル方ガ強靱デアルシ、技術的ニモ宜イノデアリマスカラ、サウ云フヤウナコトモ政府ガ積極的ニ考ヘテ國用生絲ヲ幾ラデモ餘計ニ消費スルヤウニシナケレバナラヌト思フノデアリマス、是ハ極端ナ議論カモ知レマセスガ、或ル人ハ斯ウ云フコトヲ言ツテ居ル、日本ハ百姓ハ才蠶ヲ飼ツテ繭ヲ作ツテ生絲ニスルガ、ソレハ自分デハ着ラレナイノダ、折角作ツテモ、ソレハ「ヤンキー」ノ靴下ニナツテシマフ、シンナ馬鹿ナ話ハナイ、折角百姓ガ一生懸命骨折ツテ

オ蠶ヲ飼ツテ作ツタ物ハ皆日常生活ニ着ラ
レルヤウニナラナケレバナラヌデヤナイカ
ナドト云ヒマスガ、是ハ皇道經濟論トデモ
云ヒマスガ、サウ云フ極端ナコトヲ言ツテ
居ル人ガアル、サウ云フ風ナ日本ノ百姓ガ
オ蠶ヲ飼ツテ之ヲ「ヤンキー」ノ靴下ニシテ
外貨ヲ獲得スルト云フ考ヘ方ハ違フノダ、
サウ云フ考ヘ方デナクテ、日本ハ今外貨ヲ
獲得シナクテモ「バーター」制デ行クノダカ
ラ、茲ハ養蠶家ト云フモノニ對スル觀念ヲ
考ヘ直シテ行カナケレバナラヌ、斯ウ云フ
議論ニ私ハ賛成ヲ表スル者デハアリマセヌ
ガ、サウ云フ極端ナ議論ガ今ノ時代ニ出テ
來テ居ルノデス、私ハ別ニ之ニ拘泥致シマ
セヌガ、サウ云フ意味カラ言ツテモ兎ニ角
國民ガ絹ヲ相當ニ普遍的ニ使ヒ得ルヤウニ
一ツ是カラ大體ノ方針ト云フモノヲ決メテ
行ツテ戴キタイト思フノデアリマス

大體方針ニ對スル質問ハ其ノ程度ニ致シ
マシテ、私實ハ蠶種商ニ親シイ者ガアリマ
シテ、ソレガ非常ニ心配シテ斯ウ云フ點ハ
ドウナルダラウカト聽カレルモノデスカラ、
小サイ問題デスガ、蠶種ト繭ト桑ノ問題ヲ
臨時的ニ簡單ニ伺ツテ置キタイト思フノデ
アリマス、蠶種ノ配給ニ付キマシテ統制會
社ガ出來テ參ル、是ハ實行組合ニ配布スル
時ニハドウ云フ風ナ系統ヲ經テドウ云フ風
ニオヤリニナルノカ、其ノ點ヲ一寸伺ヒタ
イト思ヒマス

○吉田政府委員 今日蠶種屋ノ方ハ非常ニ
製造部面ガ小サイノデゴザイマシテ、成ベ
ク會社カラ註文ヲ受ケテ製造セルコトニ
ナリマシタ場合ニハ範圍ヲ大キクシテ共同
シテ蠶メマシテ會社カラ註文シ、其ノ註文
シテ出テ來タモノヲ養蠶ノ方ノ團體ニ流シ

テ行ク、斯ウ云フ積リデ居ルノデアリマス、
只今ノ御話ハ其ノ蠶種ノ配給ニ從來與ツテ
居ツタ所ノ蠶種ノ賣買業者ノ問題ダラウト
思フノデアリマスガ、是ハ多々御質問モア
リマシタガ、成ベク失業致サセタクナイト
云フコトヲ根本的ニ考ヘテ、此ノ配給ニ何
等カノ段階ニ於テ關與シ得ルヤウナ方法ヲ
立テタイ、蠶種ノ賣買業者ハ全國的ノモノ
デハアリマセヌ、關東地方ニ多イノデアリ
マス、是等ノ特殊ノ地方事情ト云フコトモ
アリマスカラ、縣及ビ政府、業者ノ間ニ於
キマシテ是等ノ業者ガ直チニ失業ト云フヤ
ウナコトノナイヤウニ配給ノ或ル程度ヲ擔
當シ得ルヤウナ方法ヲ立テタイト云フノデ、
其ノ積リデ今研究モ致シ相談モシテ居ルノ
デアリマス、左様御承知ヲ願ヒマス

○佐藤(洋)委員 蠶種ノ問題ハ聽キタイコ
トモアリマスガ、大體諒承致シマシタカラ
此ノ位ニシテ置キマシテ繭ニ付テ御伺ヒ致
シマス、繭ノ集荷方法ハドウ云フ風ナ方法デ
オヤリニナルカ、非常ニ是ハ問題ダラウト
思フノデス、私ハ繭ハ商品デナイト云フ觀
念ヲ持ツテ居ルノデス、動物ナンデアリマ
ス、之ニ對スル集荷方法ガ從來ノ系統ニ於
テ行ハレテ居ルノカ、或ハ新ナル圓「プロッ
ク」ノヤウナモノヲ作ツテオヤリニナルノ
カ、此ノ繭ノ集荷法ハ最近ニモドナタカ御
質問ガアリマシタガ、此ノ點ハ尙ホ一應當
局ノ御考ヘヲ御聽カセヲ願ヒタイノデアリ
マス、私ノ考ヘハ生産サレテカラ何處ヘ
持ツテ行クノダト云フヨリハ、生産サレナ
イ前カラ何處ヘ配給スルノダト云フコトニ
シテ置カナケレバ、非常ニ是ハ迅速ヲ要ス
ル問題デアリマスカラ是等ニ付テノ取扱ヒ
事情ヲ一ツ伺ツテ置キタイノデアリマス

○吉田政府委員 御説全ク御同感ナノデア
リマス、斯ウ云フコトニ付キマシテ不圓滑
ニナリマスルコトハ非常ニ困ルト思フノデ
アリマシテ、大體從來養蠶家ガ作リマシタ
繭ハ乾倉倉庫ヘ集メタリ、或ハ組合製絲ノ
方ヘ持ツテ行クトカ、或ハ製絲家ノ倉庫ヘ
特約デ持ツテ行クト云フヤウニ大體途ガ付
イテ居ルノデアリマス、隨ヒマシテ大體養
蠶家ガ作ツタモノノ持ツテ行キ場所ト云フ
モノハ從來ノ行キ方ヲ案サナイヤウニヤツ
テ行キタイト思ヒマス、唯集荷ノ仕事、或
ハ會社トノ契約ト申シマスルカ、賣買ノ仕
事ハ所謂養蠶家ノ團體ヲシテ其ノ衝ニ當ラ
シメルト云フコトニ致シタイト思ツテ居リ
マスルガ、繭ヲ持ツテ行ク場所ハ從來ノ徑
路ト云フモノヲ攪亂シナイヤウニ致シマシ
テ、直カニ持ツテ行クヤウニ致シタイ、斯
ウ思ツテ居リマス

○佐藤(洋)委員 是ハ十二日ニ三善サンカ
ラモ其ノ點ニ付テハ御質問ガアリマシタカ
ラ、餘リ諄ク御聽キスルコトハ止メテ置キ
マス、唯繭ノ問題ニ付デアリマスカラ此
ノ際伺ツテ置キマスノハ、此ノ羊毛代用ノ
繭デス、千五百万貫デスカハヤハリ専門
家ニ言ハセレバ春繭ガ良イノダカラ之ヲ成
ベク輸出ニ向ケル、或ハ夏秋繭ノ羊毛代
用ニスルヤウニ御考ヘニナリマスガ、又羊
毛代用ノモノニ對シテハ纖維ニナルノデ
スカラ商工省ノ方ノ纖維局ニ移管サレルノ
デスカ、是ハドウ云フヤウナ御取扱ヒニナ
ルノデスカ、羊毛代用ノ繭ノ性質ニ付テ御
考ヘガアリマスレバ承ツテ置キタイノデア
リマス

○吉田政府委員 此ノ羊毛代用ノ千五百万
貫ト云フヤウナ數字モアリマスガ、其ノ繭

ハ養蠶家カラ取りマシタ繭ハ全部此ノ間カ
ラ申シマシタヤウニ檢定成績デ取りマス、
取ツテカラ後ニ會社ガ或ル品質ノモノヲ一
定數量ダケ羊毛ノ方ヘ配給スル、其ノ他ノ
モノハ製絲家ノ工場ヘ製絲原料繭トシテ配
給スル、斯ウ云フ風ニシテヤルノデアリマ
シテ、製絲業者ニ對シテ相當數量配給スル
モノハ或ハ夏秋繭ノ惡イ所ノ繭ヲ大體蠶メ
テヤル風ニシタ方ガ結局合理的デハナイカ、
斯ウ云フ議論ガアリマシタノデ、是等ノ點
ハ十分研究致シマシテ實行致シタイト思ツ
テ居ルノデアリマス

○佐藤(洋)委員 今ノヤハリ繭ノ問題デア
リマスガ、取扱フノガ、從來通り流シテ行ク
ト云フコトニナリマスルト、特約組合ノ關
係デアルトカ或ハ乾繭組合ノ關係デアルト
カ複雜シテ居ルノデス、殊ニ或ル一定ノ製
絲家ガ近所ノ繭ヲ買フノト遠カラ買ツテ
買均シヲシナケレバナラヌト云フ場合ニ、
非常ニ遠カラ繭ヲ運シテ來ルヤウナ不便
ガアルノデアリマシテ、例ヘバ群馬ノ製絲
業者ガ福島ノ方ニ行クトカ、仙臺ノ方ニ行
クトカ云フヤウニ地形上カラ言ツテ或ル程
度サウ云フヤウナコトヲ整理統制シナケレ
バナラヌト思フノデスガ、之ニ對シテハド
ウ云フ風ニ御考ヘニナツテ居リマスガ

○吉田政府委員 養蠶家カラ繭ヲ集メマシ
テ會社ノ手ニ移ルマデノ道行キハ、今申シマシ
タヤウナ風ニ致シマシテ會社ノ手ニ移リマ
ス、ソレヲ製絲家ノ方ヘ配給スル場合ニ於
キマシテハ成ベク最寄リノ所ノ餘リ經費ノ
掛ラヌヤウナ所カラ、遠イ所カラ持ツテ來
ルコトナシニ、手近カナ所ノ繭ヲ出來ルダ
ケ手近カニ分ケル、斯ウ云フ風ニシテ分ケ
ル方ノ關係ニ付キマシテハサウ云フ風ナ考

へ方デヤツテ行キタイ、斯ウ考ヘテ居リマ
ス

○鈴木(正)委員 一寸今ノ問題ニ關聯シテ
一言御許シヲ願ヒマス

○高橋委員長 御許シ致シマスガ、簡潔ニ
御願ヒ致シマス

○鈴木(正)委員 今繭ガ出來テ、ソレガ統
制會社ニ集マル徑路ハ大體今マデノ筋道ヲ
案サヌヤウニ行キタイト云フ御話ノヤウデ
アリマシタ、サウスルト今マデ特約製絲ト
云フノハヤハリ形ノ上ニ於テハ特約組合ニ
繭ガ入ツテ、ソレカラ統制會社ニ移ルノ
カ、統制會社ニ帳面ヅラデハ來テ、實質ノ
繭ハ特約製絲ニ移ルト云フコトニナルダラ
ウ、サウシマススト特約製絲デハナイケレド
モ、現在乾繭業者ノ中ニ特約ヲスルコトガ
許サレテ居ルヤウデスガ、サウ云フ所ヘ集
マツタ繭ハヤハリ今マデノ集荷形態ヲ案サ
ヌヤウニスルト同ジヤウニ流レテ行クト見
テ宜イカドウカ、ソコノ所ヲ一ツ伺ヒタイ
ト思ヒマス

○吉田政府委員 大體ノ所ヲ申シタノデア
リマスガ、養蠶家ノ繭ノ持ツテ行キ場所ヲ
何處ヘ持ツテ行ツテ宜イカ分ラスト云フヤ
ウナコトニナラナイヤウニ、從來ノ集荷場
所ヲ案サヌヤウニシタイ、斯ウ云フコトヲ
申シタノデアリマスガ、之ヲ纏メテ會社ニ
對シテノ賣入タル立場ニ立ツ者ハ養蠶團體
ト云フコトデ行キタイノデアリマス、要ス
ルニ養蠶團體ガ銘々ノ養蠶家ノ集メタ繭ヲ
會社ニ賣ルニ際シマシテ何處ニ纏メルカ、
斯ウ云フ問題ナノデアリマシテ、ソレハ從
來養蠶家ガ持ツテ行ツタ場所ニ其ノ儘持ツ
テ行クトニシテヤラスト間誤ツク、斯ウ云
フコトガアリマスルカラ、サウ云フコトニ

致シタイト云フコトヲ申シタノデアリマス、
隨ヒマシテ養蠶家ノ作ツタ繭ヲ從來市場ニ
持ツテ行ツテ賣ツタトカ云フヤウナバラ
バラニヤツタヤウナ繭ノ集メ方ニ付キマシ
テハ、適當ニ是ハ方法ヲ考ヘマシテ集荷場
所ト云フモノヲ決メテ、ソコニ集メルト云
フコトニシナケレバナラスト思フノデアリ
マス、大量ノ從來ノモノハ倉庫ニ行クトカ
或ハ大キナ製絲家ノ倉庫ニ行ツタト云フヤ
ウナモノハ宜シウゴザイマスガ、從來ハ市
場等ヘ持ツテ行ツテ誰ニ賣ラレルカ分ラヌ
ヤウナ、何處ヘ流レルカ分ラヌヤウナ繭モ
アツタノデアリマスルカラ、是等ノ繭ノ集メ
場所ニ付キマシテハ養蠶團體等デ研究シテ、
豫メ決メタ場所ニ集メルト云フヤウナ方法
モ立テナケレバナラスト、斯ウ思ツテ居リマ
ス

○佐藤(洋)委員 繭ノ方ハ其ノ程度ニシテ
置キマシテ、次ニ桑園ノ問題ニ付テ御伺ヒ
致シマス、是ハ三善君ガ十二日ニ聽カレタ
ノデアリマスガ、私ハ又別ナ方面ニ付テハ
三御伺ヒ致シタイ、實ハ實際ニ今桑園狀況
ヲ見テ參リマスルト、今ノ場合デ行キマス
ト結局ニ割乃至三割ノ桑ハ桑園ヲ改植整理
シナクテ收穫不足ダラウト私ハ思フノデス、
肥料モ不足デアリマスシ、實際問題トシテ
サウナツテ來ル、デアリマスルカ結局ヤハ
リ八千万貫ノ繭ハ現在ノ桑園デ稍無理デ
ヤナイカ、之ヲ改植シテ食糧増産ニ充テル
ナドト云フコトニナルト、私ハ桑不足ニナ
ルノデハナイカト思フ、八千万貫ノ目標ニ
限ラレト實際問題トシテサウナツテ來
ル、農家ニ聽イテ見ルト實際サウダ、伸ビ
ガ惡イ、非常ニ減收ニナルカラ之ヲドウモ
計畫通りニ政府ノ方デヤラレルト足リナク

ナツテシマフト云フコト、ソレカラモウ
ツハ三月ニ抜ク、小學校ノ生徒ヤナンカラ
使ツテ抜クト云フト、抜イタ後ハ利用ガ出
來ナイ、出來ナイコトハナイケレドモ、ソ
レヨリハ六月マデ置イテ春蠶ニ間ニ合フヤ
ウニシテ抜カレタラドウカ、整理サレタラ
ドウカ、此ノ點ニ付テ御伺ヒ致シタイ

○吉田政府委員 今日食糧ノ増産計畫デ桑
園ノ轉作ト申シマスルカ、其ノ方面ヘ向ケ
ルノハ六万六千町歩ト豫定サレテ居リマス、
其ノ中三万三千町歩ダケハ取敢ズ十五年
度ノ追加豫算、ソレカラ十六年度ノ追加豫算
デナツテ居ルノデアリマスルガ、三万三千
町歩ト云フト約半分ノモノダケハ速カニ實
行致シマシテ、水田ニスルモノハ春、田植
ノ出來ルヤウナ形ニシタイト云フ位ニ早ク
ヤリタイト考ヘテ居ル、アトノ半分ハ一遍
ニ行カヌカラ、今御話ニナツタヤウニ春蠶
ニ使ツテ夏カラ抜イテ行カウト云フ計畫ニ
ナツテ居ルノデアリマス

○佐藤(洋)委員 減ラサレタ場合ニ八千万
貫ニ對スル桑ノ供給額ハ、……

○吉田政府委員 見込ハ佐藤サンノ御見込
ノヤウナ意見モアルノデアリマス、是ハ先
日申シマシタヤウニ、作柄ト云フモノガ
非常ニ關係致シマスルモノデアリマシテ、
一寸作柄ガ惡イト一割カラ一割五分位直グ
ニ收購量ガ少クナルヤウナモノデアリマス、
一昨年ト昨年デハ、一寸昨年ノ方ガ東北邊
リデハ成績ガ惡カツタト云ツタヤウナ關係
カラ、一昨年ハ九千三百萬貫モノガ、
昨年ハ八千六百萬貫ニ減ツタノデアリマス、
ソレ故ニ逆ニ皆ク行ケバ餘計獲レルト云フ
ヤウナ關係ガアリマスルカラ、桑園ノ一割
程度ノ減少ニ依リマシテ、理窟カラ申シマ

スレバ、無論相當減ルコトガ豫想サレルノ
デアリマスケレドモ、私共ト致シマシテハ
比較的桑園ガ老衰致シテ居リマシテ、收葉
力ノ少イヤウナ桑園ヲ出來得ル限リ早期ニ
整理サセルト云フヤウナコトヲ考ヘテ居リ
マスル爲ニ、桑園ノ面積ガ減ツタ程度ニハ
減ラナイデ、相當ノ收穫ヲ得ルノデハ
ナカラウカ、斯ウ云フ風ニシテ養蠶ノ收益
ヲ増加サセタイ、斯ウ云フ考ヘ方デ居リマ
スノデ、私共ノ希望スル所ト致シマシテハ、
是非ソレダケノモノヲ擧ゲタイト思ツテ居
ルノデアリマス、併シハ見込ニ過ギナイ
ト云フ程度ニ御諒承ヲ願ヒマス

○佐藤(洋)委員 午後續行シテオヤリニナ
ルノデスカ

○高橋委員長 午後續行致シマス——ソレ
デハ此ノ程度デ休憩シテ、午後ハ一時カラ
開會致シマス

午後一時十七分開議

○高橋委員長 是ヨリ開會致シマス、午前
ニ引續キ佐藤君ノ質疑ヲ繼續アランコトヲ
望ミマス

○佐藤(洋)委員 全國製絲業組合聯合會デ
ハ先ニ丸ノ内蠶絲會館デ臨時總會ヲ開イテ
製絲設備ノ整理及ビ繭絲管理ノ兩案ニ付テ
協議シタヤウデアリマス、其ノ結果繭絲ノ
管理ハ二月二十八日、釜數ノ整理ハ三月一
日ニソレレ、實施ヲスル、尙ホ日本中央蠶
絲會ノ總會ヲ經テ政府ノ統制命令發動方ヲ
稟請シタト云フコトガアリマシテ、之ニ對
シテ政府ハドウ云フヤウナ考ヘヲ持ツテ居
ラレルカ、アレハ統制會社ノ發動以外ト云
フヤウナコトニナルカ、其ノ點ヲ御伺ヒシ

タイノデアリマス

○吉田政府委員 製絲設備ノ合理化ノ問題、且又繭絲ノ管理ノ問題ニ付キマシテ、業者間ニソレノ方策ヲ樹テテ研究ヲ致シテ居リマスルコトハ承知致シテ居ルノデアリマス、其ノ趣意ニ付キマシテハ吾々モ同様ナ感シテ持ツテ居ル次第デアリマシテ、是ガ政府ニ稟請致サレマシタナラバ、慎重ニ審査ヲ致シマシタ上、援助スル必要ガアリマスレバ援助致シタイトス様ニ考ヘテ居リマス

○佐藤(洋)委員 詰リ製絲業聯合組合ノ此ノ決議ト云フモノハ是ハ自治的統制デアツテ、政府ノ統制會社ニ即應スル意味ニ於テ、是ト睨ミ合セトデモ申シマスカ、サウ云フ風ナ關係ニアル爲ニ斯ウ云フ風ナ案ヲ作ツテ來タト思ヒマスガ、現在日本ニ製絲工場ガ千五百アル、釜數モ隨分大變ナモノデアリマスガ、之ニ對シテ小サナ製絲業者ニ對シテ、ソレヲ政府ノ力ニ於テ整理合同ヲセヨ、即チ最低釜數ヲ決メテ是レ以下ハヤツテハイカスト云フヤウナコトノ御考ヘハナイノデアリマスカ、其ノ點ヲ……

○吉田政府委員 先程ノ御質問ノ釜數整理等ノ問題ハ業者ガ今後ノ情勢ニ對應致シマシテ、自治的ニ對應策ヲ研究シテ居ル問題デゴザイマス、只今御質問ノアリマシタ此ノ釜數ニ關聯致シマシテ今後繭ノ配給等ノ見地カラ、小ザナモノヲ其ノ力ニ依リマシテ整理合同サセルト云フヤウナ考ヘハ持ツテ居ラナイノデアリマス、唯繭ノ賣渡シヲ致シマスル際ニ餘リ單位ガ小サイト非常ニ手數ガ掛ルヤウナ關係モゴザイマスノデ、小サナ製絲工場等ニ於テハ、ソレノ組合ト云ツタヤウナ形デ、大口ノ共同購買ノ出來ル

ヤウニ願ツテ、之ニ大口デ渡シマシタモノヲ内地デ買切ツテ貰ヘルト云フヤウナ考ノ下ニ組合ト申シマスカ、サウ云フヤウナ形ノ「グループ」ヲ作ツテ願フト云フコトヲ希望致シテ居ルノデアリマス

○佐藤(洋)委員 ドウモ業者ハ當然ノ歸結トシテ釜ノ整理ヲ強制的ニヤラレルト云フヤウニ誤解ヲ致シマシテ、既ニ私ノ住マツテ居ル町ナドデハ、是ハ大變ダ、三百釜規模ニナルノデハ吾々ハ當然ニ失業ヲシテシマフノダ、結局整理合同ヲシテ三百釜單位ノ會社ヲ作ラナケレバナラナイノダト云フヤウニ誤解ヲシテ居リマス、只今蠶絲局長サンノ御話デ其ノ點ハ能ク分ツタノデアリマスガ、現在營業製絲ノ釜數ハ十八萬九千五百六十九釜、組合製絲ノ釜數ガ三萬七百五十釜、之ヲ集メマシテ三十二萬三千三百九釜ニナリマス、ソレニ對シテ今度ハ御承知ノヤウニ原蠶種、蠶當、繭ノ數量マデ此ノ會社ガ統制ヲ致シマスカラ、當然此ノ二十萬釜ニ對スルダケノ原料繭ノ配給ハアリマセス、自然ノ勢ヒト致シマシテハ整理改廢ヲシナケレバナラナイヤウナ趨勢ニナツテ參リマスガ、見透シトシテ私ハサウナルト思フノデアリマスガ、ソレニ對スル見透シハ如何デスカ

○吉田政府委員 御説ノ通りニ私共モ見テ居ルノデアリマシテ、斯様ナ情勢ニ對應致シマシテ、此ノ設備ノ合理化ト云フ考ヘ方デ自肅的ニ、自治的ニ是等ノ對應策ヲ講ズルコトハ至極適當ナコトデアラウト考ヘテ居ルノデアリマス、業者モ同様ナ感じカラ——現在ニ於キマシテモ設備ガ既ニ過大ナノデアリマス、ソコニ持ツテ來テ今申シマスヤウナ見透シガ付キマセス關係カラ、之ニ對

處スル爲ニ業者ハ自治的ニ操短ヲ長イ間續ケマシテ、サウ云フヤウナ纏マリヲ見テ居ルノデアリマス、先程申シマシタヤウニ、業者ノ方ガ左様ナ見透シカラ自發的ニ協議ヲ致シテヤルヤウニナツテ居ルノデアリマス

○佐藤(洋)委員 サウ致シマス、全國製絲業組合聯合會ノ製絲設備ノ整理ハ、先ヅ營業製絲ノ方ハ結局整理ヲシテ十二萬釜位ニ統制ヲスル、サウシテ一釜一年ニ五俵位ノ生産力ガアルデゴザイマセウ、丁度政府ノ考ヘテ居ラレルヤウナ五十五萬俵位出來テ來デ、政府ハ三十五萬俵ヲ國用ニシテ、二十萬俵ヲ輸出ニ振向ケルト云フヤウナ大體「アウト・ライン」數ハ、妥當ナ數量ニナルノデゴザイマセウカ、此ノ點一寸伺ヒタイ

○吉田政府委員 輸出ヲドノ程度ニ豫定シ、内地ノ消費ヲドノ程度ニ豫定スルカト云フヤウナ問題ニ付キマシテハ、先日申シマシタヤウニマダ確タル意見ヲ決メテ居ル譯デハゴザイマセス、モウ少シ情勢ヲ見マシタ上デ、此ノ生産時期ニ近付キマシタ時ニ、能ク是等ノ見透シヲ付ケテ豫定ノ案ヲ作り、何レ此ノ法案ガ成立致シマスレバ蠶絲委員會デ斯様ナ根本的ナ豫定計畫ヲ立テテ貰ハナケレバナラヌノデゴザイマスカラ、ソレニ掛ケテ御決定ヲ願ツタ上デ、初メテ確定的ニナルモノナノデアリマシテ、吾々ノ方デ非公式ニモマダ斯ウ云フ見込數ヲ決メテ居ル譯デハゴザイマセス

○佐藤(洋)委員 先程政府ノ御説明デ、餘リ小サナ製絲業者ニ對シテ繭ヲ個別ニ配ルコトハ非常ニ困難ダ、ソコデ組合ミタイニシテ或ル程度ノ數量ヲ纏メテ統制會社ガヤ

ルト云フコトデ、其ノ點ノ關係ハ能ク分ツテ來マシタガ、結局ヤハリ全國製絲業組合聯合會デハ自治的統制ヲ行ヒマシテ、其ノ結果當然釜數ノ整理ハ行ハレテ來ルノデアリマス、是ハ近ク實現スルダラウト思フノデアリマシテ、當業者仲間ニ於テハ非常ナ脅威ヲ感ジテ居ルノデアリマス、殊ニ昭和十三年、十四年ノ運轉釜數ニ對シテ——是ハ自治的統制デアリマスケレドモ、義務整理トシテ二割七分七厘ヲ充テテ居リマスカラ、全國平均ニ現在ノ設備數量カラ三割位減ルコトニナツテ居リマス、是ハ當然ノ歸結トシテ釜ノ整理ハ行ハレルコトニナルダラウト思ヒマスガ、サウ云フ風ナ場合ニナツテ工場ノ整理、合同ガ行ハレテ、多數ノ工場ガ休止スルヤウナコトガ出來テ來ルダラウト思フノデアリマス、是ハ當然ノ結果トシテ必ズ現ハレテ參リマス、當局者ト致シマシテハ、是等失業ニ遭遇シタル工場員或ハ工場ノ建物ニ付テ、只今カラソレノ對策ヲ御考ヘ置キテ願ハナケレバナラナイコトニナツテ來テ居ルト思フノデアリマスガ、之ニ對スル當局ノ御方針ヲ承ツテ置キマス

○吉田政府委員 現在ノ全體ノ設備カラ申シマス、少シ細カクナリマスガ、實際設備ガアツテ動イテ居ラナイモノガ現在一割既ニアリマス、最近ニ於キマシテ一割五分バカリノモノヲ其ノ上ニ封印ヲ致シタノデゴザイマス、現在其ノ封印ノモノ及ビサウデナクテモ休ンデ居ルモノヲ合ハセテ二割五分ノモノガ今日既ニ休ンデ居ルノデゴザイマス、其ノ上ニ一割程度ト云フコトニナリマスガ、今後ノ情勢ヲ見テ更ニ一割五分程度ノモノヲ休マウ、斯ウ云フ計畫ノヤウニ私モ承知シテ居ルノデゴザイマス、其ノ

結果或ハ工場等ニ於テハ休止スルコトノ已ムヲ得ナイヤウナ状態ニナルモノモ今後出來テ來ルカト思ヒマスガ、出來ル限リ斯様ナ設備ニ對シマシテハ、短纖維、繭ヲ碎イテ藥品處理ヲシテ短纖維ニスルヤウナ仕事ニ轉化サセル、是ガ現在ノ所謂繰絲機ハ要ラナクナツテ、煮ル機械ト申シマスガ、繭ヲ煮ル機械デ以テヤレル、藥品サヘアレバ極メテ簡單ナコトデゴザイマシテ、是ハ業者ノ方デモ希望ガアリマスカラ、成ベク斯ウ云フ方面ノ他ノ仕事ニ移ルト云フコトデ相當救済サレルノデハナイカト考ヘテ居リマス、ソレカラ設備ヲ廢メマス際ノ所謂補助金ノ如キモノハ政府トシテモ——此ノ時代ニ於テ總テノ産業モ斯ウ云フ状態ニナツテ居ルノデアリマスカラ、獨リ製絲ノ方ダケニ補助金ト申シマスガ、補償金ノヤウナモノハ中々困難ト思ヒマスノデ、業者ハ今後殘ル者ノ間デ、何年間カノ計畫デ積立ヲ致シマシテ、廢メル時ノ補償ト云フヤウナコトヲ考ヘテ居ルノデアリマス

○佐藤洋委員 大體其ノ方針ヲ承ツテ諒承致シマシタガ、ヤハリ地方ノ小サナ工場デハ整理合同サレタ場合ニ其ノ工場ノ資材ノ利用問題ニ付テ話ガアルノデアリマシテ、毛羽繭ノ取扱、纖維繭ノ取扱ト云フヤウナモノモ、サウ云フコトニ御考ヘ下サルコトハ非常ニ業者モ助カルコトデアラウト思ツテ居ルノデアリマス、ソコデ今度ハ統制會社ノコトニ付テ少シ御伺ヒシタイノデスガ、統制會社ノ運用デアリマス、是ハ一手ニ買入レテヤルト云フコトニナリマスルト、絲ノ品質ガ低下スルダラウト思フ、ソレデ結局需要ノ減退ヲ來シテ、輸出向ケニ於テハ國際商品トシテ甚ダ面白カラヌ結果ヲ來

スノデハナイカト云フ懸念ガアル、現ニ業者ガ私共ノ所ニ集マリマシテ、今マデハ相場ノ上ガ下ゲ、或ハ横濱ノ關係ヲ考ヘタリ、品質ニ付テ考慮シテ居ツタガ、今度ハ工場ノ經營法ヲ變ヘナケレバナラス、斯ウ云フヤウナ統制會社ガ出來テ來ルト今マデノヤウナ考ヘ方ヲ變ヘナケレバナラス、相場ガ釘付ケニナツタカラ旨味ガナクナツテ來タ、ソレデ其ノ與ヘラレタ條件ノ下デ如何ニシテ能率ヲ上ゲルコトニ努力スルカト云フコトニナツテ來ル、斯ウ云フコトヲ話シタノデアリマスガ、ソレデ結局品物が多少粗惡ナモノガ出來テモ能率ヲ上ゲテ挽イテシマフト云フヤウナコトニモナルノデアリマシテ、サウナツテ來ルト洵ニ能率ハ上ルカモ知レヌケレドモ、其ノ歸結トシテ當然品質ノ低下ト云フコトハ免レナイノデヤナイカト思フ、先程申上ゲマシタヤウニ、輸出シタ場合ニハ、「アメリカ」デハ非常ニ細イ絲ヲ「スリー・ロード・キャリアー」ミタイニ節ノナイモノヲ編ンデ居ルノデスカラ、少シ節ガアツテモ「ヤンキー」ハ嫌フノデス、サウ云フヤウナ意味合ニ於テ品質低下ト云フコトガ非常ニ輸出上ニ恐ルベキ結果ニナルノデアリマスガ、此ノ點ニ付テドウ云フ風ニ御考ヘニナリマスガ

○吉田政府委員 一手ニ會社デ買取ル、値ヲ豫定シテ置イテソレデ一切買取ルト云フコトニナルト、佐藤委員ガ仰シヤツタヤウナ結果ニナルコトヲ私共モ非常ニ心配致シテ居ルノデアリマス、品質關係ガ極メテ重大デアリマス、隨ヒマシテ輸出向ケノ生絲ニ付キマシテハサウ云フ點ヲ考慮致シマシテ、一手買取ト云フコトハ適當デナイデアラウ、斯様ニ考ヘテ居ルノデゴザイマス、

國用ノ生絲ニ付キマシテハ、實ハ理論トシテハ同様ナコトノ心配ハアルノデアリマスルガ、大體今ノ時勢ト致シマシテ、輸出絲ニ比較シテ比較的粗雜ナモノガ多イ、時局柄今度ハ實用本位ノモノヲ造ツテ行カウト云フヤウナ傾向ガアリマス關係上、國用ノ絲ハ輸出絲ト違ツテ品質ノ問題ニハソレ程重大ナ關係ガ薄イノデハナカラウカ、斯ウ云フ關係モアリマスルノデ、理窟ハ同様デアリマスガ、是ハソレ程心配ハナイ、一手ニ買取リマシテ、其ノ結果ヲ見テ、能ク製絲家ニ注意ヲ致シマシテ、餘リ怠ケテ、賣リニクイヤウナ絲ヲドシ、出スヤウナ製絲家ニ對シマシテハ適當ナ處置ヲ講ズル、或ハ制裁ヲスルト申シマスガ、サウ云フヤウナコトニ致シマシテ、御話ノヤウナ惡イ結果ガ來ルコトヲ防除シテ行ク、斯ウ云フコトデ已ムヲ得ナイノデハナカラウカト考ヘテ居ルノデアリマス

○佐藤(洋)委員 輸出業者ハ、問ハズ語リニ、是ハ品質ガ低下シテ來ル、サウシテ結局輸出一元統制ノ結果ハ、吾々ノ品物ハ輸出サレナイ、片倉トカ郡是トカ原合名トカ云フヤウナ三社ノミガ輸出専門ニナルノデハナイカト言ツテ居リマスガ、其ノ點モ一ツ御參考ニ御考ヘ願ヒタイ、絲價ノ安定ガ必要ナコトハ尤モデアリマス、日本ノ絲ガ餘リ不安定ナ爲ニ隨分損害ヲ受ケテ「アメリカ」モ困ツテ居リマス、絲價ノ安定ト云フコトハ吾々モ望ムノデアリマス、併シソレヲ釘付ケニスルト云フコトハ又一面考ヘナケレバナラスノデハナイカ、絲價ノ暴騰、暴落ノコトハ申上ゲナイケレドモ、國際商品デアアル生絲デアリマスカラ、此ノ點ハ慎重ナル考慮ヲシナケレバナラス、殊ニ輸出ハ

相對的デナケレバナライ、日本バカリ決メタイト思ツテモ相手國ガアルノデス、殊ニ相手ノ「アメリカ」ト云フモノハ自由主義ノ國デスカラ、之ヲ單ニ釘付ケノ價格デヤルト云ツテモ到底望ミ得ナイ、實際問題トシテ取引ハ出來マセス、市場取引ノ原理カラ言ツテモサウ云フコトハ出來ナイノダラウト思フノデアリマス、多少ノ上下ガアルト云フコトヲ業者ハ望ンデ居ルノデアラウト私ハ考ヘマス、此ノ會社ガ出來マシテ後ニ、輸出ノ方ハ此ノ法案ニ依ツテ野放シニナルヤウナコトニハナライノデアラウト思ヒマスガ、此ノ點ニ付キマシテ當局ノ考ヘテ居ラレル所ヲ一寸伺ツテ置キマス

○吉田政府委員 當局ト致シマシテハ輸出生絲ニ付キマシテハ、佐藤委員ト全ク同様ナ考ヘ方ヲ持ツテ居ルノデアリマス、決シテ相場ノ暴騰暴落ヲ野放シニシテ其ノ儘ニシテ置クト云フヤウナ考ヘハ毛頭ナイノデアリマス、出來得ル限リ其ノ値動キノ幅ノ狭マルコトヲ極力努力致シマシテ制高制低ヲ致シ、此ノ會社ノ第一段ニ於テ數量ノ操作ヲヤリマシテ、制高制低ヲ維持スル、更ニ必要ガアリマスレバ政府ノ手持ノ絲ヲ活用シマシテ、出來ル限リ幅ノ狭イ制高制低ノ維持ニ努メテ行キタイト思フノデアリマス

○佐藤(洋)委員 此ノ法案ガ實施サレマス、配給分量、價格ト云フモノガ分ツテ來ルノデアリマスカラ、勿論野放シニナラヌト考ヘテ居ルノデアリマスガ、此ノ法案ノ適當ナ運用ニ依ツテ行クト云フコトガ外貨ノ獲得ノ意味ニ於テモ、殊ニ自由主義國ノ「アメリカ」ニ對スル對策ノ上カラモ適當ナモノデアハナイカト云フヤウニ考ヘラレテ居ルノデアリマス、ソコデ政府ハ本案ニ對スル

信念ニ付テ私ハ伺ヒタイノデスガ、昨日デアリマシタカ、野溝君ノ質問ニ對シテ政府ハ修正シテモ宜イノカト云フコトニ對シテ、蠶絲局長ハ之ニ對シテ御答ヘハアリマセスデシタガ、私ハ關聯質問デ伺ハウト思ツテ居ツタノデスガ、關聯質問ノコトニ付テ松岡サンカラ御意見ガアツタノデ實ハ遠慮シテ居ツタ、政府ハ此ノ案實施ニ付テ十分ナル確信ヲ以テ、サウシテ信念ヲ持ツテ是ハオヤリニナラナレバナラヌト思ヒマスガ、之ニ付テ政府ノ所信ヲ伺ツテ置キタイ

○吉田政府委員 私共ハ色々研究致シマシタ結果、先程來佐藤委員ノ仰セラレタ考ヘ方ト、全く同一ノ考ヘ方ヲ持ツテ確信ヲ持ツテ此ノ案ヲ作ツタノデゴザイマス、隨ヒマシテ今ノヤウナ色々關係カラ考ヘマシテ、是非トモ此ノ統制ハ自分ノ考ヘテ居ル通りニ致サナレバナラナイモノダ、斯ウ云フ風ニ固ク信ジテ居ルノデアリマス

○佐藤(洋)委員 アト此ノ統制會社ノ運用ニ付テ農林大臣ニ伺ヒタイノデスガ、私ハソレダケ保留致シマシテ是デ打切ツテ置キマス

○高橋委員長 次ハ山本条吉君

○山本(參)委員 私ハ多クノ質疑者ガマダ殘サレテ居リマスソデ、委員諸君並ニ委員長ノ御意思ヲ付度致シマシテ、極メテ簡單ニ御伺ヒ致シマスカラ政府當局ノ御答辯モ簡潔デ結構デゴザイマスカラ——「イエス」トカ「ノー」トカ云フコトデ結構デゴザイマスカラ、簡潔ニ御答ヘヲ願ヒタイト思ヒマス

第一ニ御伺ヒ申上ゲタイノハ、政府ノ生絲生産目標八千万貫、其ノ八千万貫ノ目標ニ到達スベク桑園ヲ整理スル、大體六万六

千町歩ヲ整理スル、最初自治的ニヤラシテ、若シ其ノ目的ヲ達シナレバ割當モヤル、斯ウ云フ御方針ノヤウニ質疑應答ノ結果カラ感知シタノデアリマスガ、ソコデ本法ニ盛ラレテ居ル桑園整理並ニ新桑園ノ制限、ソレカラ農耕地ノ轉換ニ對スル助成等ノ條文カラ判斷シマス、如何ニモ政府當局ガ桑園ヲ減ラスコトニ賛成デ、一切殖ヤサナイ、殖ヤサナイドコロデハナイ、減ツテ行クノヲ希望スル、ダカラ何ボデモ減ラスコトハ結構ダト云フ風ニ見エ、此ノ氣持ガ養蠶家ニ傳ツタ時ニ、政府ノ方針ハ八千萬貫トカ何トカ言ツテ居ルケレドモ、本當ノ肚ノ中ハ成タケ減ツテ來テ、國際情勢ガ最惡ノ事態ガ起ツタヤウナ場合ニハ、出來ルダケ減少スルコトヲ望ムデ居ルノダカラ、今ノ内ニ出來ルダケ桑園ヲ減ラシテシマツタ方ガ國策ニ副フ所以ダト云フ風ナ感じザ持ツ易イト云フコトヲ非常ニ心配スルノデアリマスガ、例ヘバ桑園ガ段々樹齡ガ古クナツテ來テ、是等ノ改植等ニ付テモ成タケ改植シナイデ、古イヤツハ其ノ儘樹齡ガ來タナラバ之ヲ廢メテ農耕地ニ變更スルト云フヤウナ方針ヲ段々執ツテ行クト云フコトニナルト、兎ニ角日本ノ重要ナ外貨獲得ノ一ツノ生産品デアル——凡ニル物資ノ生産擴充ヲ叫ンデ居ル際ニ、生絲、繭ダケ何處マデモ減ツテ行クト云フ政府ガ希望スルノダト云フヤウナ氣持ヲ與ヘルコトハ如何カト存ジマスソデ、此ノ點ニ關スル方針ヲハツキリト簡單デ宜シウゴザイマスカラ、議會ヲ通ジテ農民ニ知ラシメタイト思ヒマスカラ、此ノ點御答辯ヲ願ヒマス

○吉田政府委員 纖維需給ノ現狀カラ鑑ミマシテ、繭、纖維ノ生産ノ問題ニ付キマシテ、當局ト致シマシテハ減少スルコトヲ決シテ望ムデ居ルモノデハナイノデゴザイマス、桑園ノ轉作ノ問題ハ先般來申シマスヤウニ食糧ノ増產ト云フコトガ緊急ノ問題トナツテ居リマスソデ、已ムヲ得ズ土地ヲソチラニ提供セザルヲ得ナイ、斯ウ云フ關係ガアリマスソデ、桑園ノ面積縮小ト云フ結果ニハナルノデアリマスガ、繭、纖維ノ供給量ノ問題ニ付キマシテハ減少方宜シイト云フ考ハ毛頭持ツテ居ラナイノデゴザイマス、隨ヒマシテ桑園ハ以上ノ理由ニ依リマシテ減少ノ已ムヲ得ザル狀態ニアリマシテモ、爾餘ノ面積デ今後は非トモ從來通りノ產繭額ヲ維持シテ行キタイ、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居ルノデアリマス、此ノ點ガ洵ニ今仰セノ通りニ農民ニ間違ツタヤウナ印象ヲ植付ケテ、不安ヲ抱カシメルヤウナコトハナイカドウカト云フ問題ハ、私共ハ同様ニ心配致シテ居ルノデアリマシテ、能ク此ノ趣意ガ徹底致シマスルヤウニ、偶、地方ニ出マシテ話ヲシマス場合ニハ、間違ヒナイヤウニト云フノデ特ニ此ノ點ヲ話ヲシテ居ルヤウナ譯デアリマス、今後トモサウ云フ方面ニ間違ツタ印象ガ植付ケラレナイヤウニ一段ト努力致シテ行キタイト思ヒマス

○山本(參)委員 能ク諒承致シマシタガ、ソレニ關聯致シマシテ、國內向ケ消費生絲ニ付テハ昨來問題ニナリマシタ織物業者ノ生絲消費ニ付テ切符制度ヲ執ツタガ、今日ノ實際ノ狀況ヲ承知致シマス、大體希望スル者ニハ殆ド何等ノ「コントロール」ヲシナイデ生絲ヲ配給シテ居ルヤウナ狀態デ、切符制度ガソレ程重大ノ役割ヲ演ジテ居ラナイヤウニ承知スルノデスガ、私ノ見方ハ間違ツテ居レバ訂正ヲ願ヒタイト思ヒマスガ、若シ左様ナ狀況ニナツテ居ルトシマスナラバ、成タケ國內向ケ消費ノ生絲ヲ多クスルコトガ——日本ノ生絲ノ將來ノコトヲ考ヘルト、ヤハリ相當數量ノ生絲ノ生産額ヲ保有スルコトガ必要ナノデアリマスカラ、サウ云フ見地カラモ已ムヲ得ザル場合ハ國內向ケ消費ヲ多クスルト云フ見地カラ考ヘテ見マシテモ、切符制度ハ現在必要ハナイノデハナイカ、之ヲ撤廢セシメ、サウシテ生絲ノ消費ニ一段ノ工夫ヲ民間ガスルヤウニ仕向ケテ行クト云フ方針ヲ執ル方ガ宜イノデハナイカト思ヒマスガ、此ノ點ニ對スル農林省トシテノ御所見ヲ承リタイ

○吉田政府委員 切符制度ノ問題ハ、一昨年ノ冬カラ昨年ノ春ニ掛ケテ内地需要ニ思惑的ナ人氣ガアリマシテ異常ノ相場ヲ出ス傾向ニアリマシタノデ、其ノ思惑ノ或ル程度制限スルト云フ考ヘ方カラ致シタ制度デゴザイマス、隨ヒマシテ今仰セノ通り切符制度ハ致シマシタモノノ、配給數量ハ極メテ潤澤ニ致シテアルノデゴザイマス、斯ウ云フ關係カラ今日及ビ今後ノ問題ト致シマシテハ、從來ノヤウナ、殊ニ一元統制ニナリマシテ内地ノ統制法ガ出來マシテ、今後内地ノ生絲ニ付テ會社ガ一手ニ生絲ヲ配給スルコトニ相成リマスレバ、此ノ從來ノ考ヘ方ニ依ル切符制度ト云フモノハ非常ニ變ツテ行クモノト考ヘテ居ルノデゴザイマス、農林省ト致シマシテハ斯様ナ意味ニ於テ、此ノ制度ガ出來マシタナラバ此ノ制度ニ即應スルヤウニ適當ニ改廢ヲシタイト云フ氣持ヲ持ツテ居ルノデアリマシテ、商工當局トモ能ク相談ヲ致シテ居ルノデアリマス、唯意味ガ違ヒマシテモ其ノ織物ノ生産方面ニモ計畫生産ヲヤリタイト云フコトモアル

ノデアリマス、隨テドウ云フ方面ニドウ數
量ヲ使フニシテモ、斯ウ云フ方面ダケハ必
ズ是ダケノ絲ハ向ケテヤル、織物ノ生産計
畫ノ見地カラ切符ノ制度ト申シマスルカ、
生絲ノ配給ト申シマスルカ、サウ云フコト
ヲ考ヘナケレバナラヌ情勢モ一面ニアルノ
デアリマシテ、サウ云フコトカラ尙ホ切符
制度ト云フコトガ必要ナ場合モアルノデハ
ナカラウカ、斯ウ云フヤウニ考ヘルノデア
リマシテ、是等ノ點ヲ篤ト研究致シマシタ
上デ、適當ニ此ノ制度ノ問題ニ付テハ善處
シタイ、斯ウ考ヘテ居ルノデアリマス

○山本(參)委員 更ニ一點御伺ヒ致シマス、
繭ノ買入標準價格ノ決定ノ方法ハ、法案ヲ
讀ンデ見マシテ能ク分リマスガ、要スルニ
生産費ヲ基準ニシテ其ノ他ノ經濟事情等ヲ
考慮ニ入レテ斟酌シテ決メタルコト云フコ
トデアリマスカラ、觀念的ニハハツキリ諒
承出來マスガ、諸般實際問題トシテ買入標準
價格ヲ御決メニナル時ニ、其ノ時ノ經濟事
情、即チ取引所ニ於ケル輸出生絲ノ値段ガ
非常ニ暴落シテ居ル、即チ最低ノ値段附近
ヲ彷彿テ居ルト云フヤウナ狀況ニ立至ツタ
ト假定致シマス、ソレ等ノ經濟事情ヲ酌
酌シテ標準價格ヲ決メラレルトコトニナリマ
スガ、今日ノ農民ノ生活狀態カラ割出シタ
所謂生産費基準ナルモノガ、相當高價ナモ
ノニナツテ來ルノデアリマス、其ノ場合ニ、
今申上ダヤウナ客觀的情勢ガサウ云フ風
ナコトニナツテ來テモ、繭ノ買入價格ダケ
ハ絕對ニ生産費ヲ割ルヤウナ値段デハ買入
レサセナイノダ、農林當局トシテハ絕對ニ
生産費ヲ割ルヤウナコトハシナイ、即チ現
在ニ於テハ一般農民ノ主タル農業トモ言ハ
レル養蠶家ニ對シテ生産費ヲ割ルヤウナ買

入價格ニハ今後絕對ニシナイノダト云フ御
方針デアリマスガ、ソレトモ經濟上ノ如何
ニ依ツテハ生産費ヲ食込ムヤウナコトモ亦
アリ得ルト云フ御見込デアリマスガ、其ノ
邊ニ對スル御返答ヲ願ヒマス

○吉田政府委員 農民カラ繭ヲ會社ニ買入
レマス値段ニ付キマシテハ、規定ニ書イデ
アリマス趣旨ニ依リマシテ、生産費ヲ寧ロ
保障スルト云フ考ヘ方デ進ンデ行キタイノ
デアリマス、經濟事情ヲ參酌スルト云フコ
トガ書イテゴザイマスガ、是ハ絲値ガ下ツ
タ時ニハ繭モ下ゲルノダト云フヤウナ意味
デハナイノデアリマス、一般ニ物價ノ「レベ
ル」ガ下リ、或ハ勞賃ガ下ルト云フヤウナ非
常ナ變革ガアリマスレバ、其ノ時ハ考慮シ
テ改善スルト云フコトハ考ヘテ居ルノデア
リマス、輸出品ノ相場ガ下ツタト云フヤウ
ナ具體的ナ例ヲ御舉ゲニナリマシタガ、斯
ウ云フ場合ニハ直チニ下ゲルト云フコトハ
考ヘテ居ラナイノデアリマス、一般物價ガ
下ツテ、所謂農民ノ生産費ヲ下ゲテ宜シイ
ト云フ狀態ニ相成ツテ居ル時ニハ下ゲルコ
トニナルカモ分リマセヌガ、其ノ場合ニ於
キマシテモ適當ニ是正スルト云フコトデア
リマシテ、決シテ生産費ヲ割ルト云フヤウ
ナ考ヘ方デ値段ヲ決メル、斯ウ云フ考ヘハ
毛頭持ツテ居ラナイノデアリマス

○山本(參)委員 能ク分リマシタ、更ニ御伺
ヒ致シマスガ、本法案ガ出來ナイ前ノ繭ノ
取引實情ハ、勿論當局ノ方デハ御承知ノコ
トデアリマスガ、大體製絲家ト組合關係ヲ結
ンデ取引ヲシタリ、或ハ私設ノ市場ニ於テ、
其處ヘ養蠶家ト製絲家ガ集マツテ糶ツテ買
ツタリシテ居ル、モウ一ツノ方法トシテハ
縣ガ繭ノ檢定所ヲ設ケマシテ、絲ノ解舒ヲ

シタ後ニ實際ノ供給ヲ決メテ支拂フト云フ
ヤウナ方法ガ今日マデ行ハレテ居リマスガ、
今度ハ之ヲ一ツノ買入檢定ニ依ツテ決メテ
行クコトニナツタノデアリマス、ソレヲ良
イ惡イト云フコトヲ私ハ申上ゲルノデハハ
ナイノデアリマス、勿論是ハ實際ハ目分量ナリ從
來ノ經驗カラ割出シテ、繭ヲ三ツナリ四ツナ
リニ切ツテ見タ結果、是ハ解舒ガドウダト
カ、絲量ガドウダト云フコトヲ目測デヤル
ヨリモ、檢定所ニ持ツテ來テ嚴重ニ科學的
ナ檢定ヲシテ、其ノ檢定ノ結果ニ基キテ繭
ノ實際ノ價格ヲ決メテ支拂フスルト云フコ
トガ、實際合理的デアリ當然ノ方法ダト思
フノデアリマスガ、實際問題トシテ農民ノ

氣持ハ、今日マデ行ハレテ居ル檢定取引ニ
ハ非常ナ不安ヲ持ツテ居ルノデアリマシテ、
甚ダシイ例ヲ申上ゲマス、折角繭ヲ賣ツ
テ八圓二十錢ニナツタノデ、先ヅ是デヤレ
ヤレト云フノデ凡ユル支拂ヲ濟マシ、借金
ヲ拂ツテ伸ビノシテ居ル所ヘ、オ前ノ繭
ハ檢定ノ結果七圓八十錢ニナツタ、四十錢
ヅツ返セト云フ事實ガ生レテ來タ、ソレデ
一切檢定取引ヲ止メタ、斯ウ云フコトデ甚
ダ農民ニ不安ヲ與ヘテ居ル實例ガアルノデ
アリマス、是ハ私共ノ生産縣アタリデ出來
タ極ク僅少ノ事例カモ知レマセヌケレドモ、
エテ役所ガ檢定ヲシテ、其ノ檢定ニ基キテ
値段ヲ決メテ取引ヲスルト云フコトハ、理
論的ニハ非常ニ宜イノデアリマスガ、實際
問題トシテハ「スムース」ニ行カナイノデア
リマス、農民ガ繭ヲ持ヘテ其ノ繭ヲ賣ルト
云フ氣持ハ、自分ノ子供ヲ可愛ガルト同ジ
氣持ナノデアリマス、例ヘバ一里ノ所ニ市
場ガアルノニ、其ノ市場ハ五錢安イト云フ
デ三里ノ道ヲ汗水垂ラシテ引張ツテ其處ヘ

持ツテ行ツテ、二錢高ク買ツテ貰ツタト云
フノデ、一ツノ何ト云フカ養蠶技術ノ「プラ
イド」ヲ感ズルノカ、非常ニ可愛イ生産品ニ
對スル愛着ノ満足カ知リマセヌガ、サウ云
フ精神ガアルカラ農民魂デ百姓ガ出來ルノ
デアリマスカラ、其ノ氣持ニ合ツタヤウナ
檢定取引ヲ「スムース」ニヤルト云フコトガ
重大ナ問題ダト思ヒマス、今マデノヤウナ
不滿ヲ與ヘルト云フコトデナシニ、何カ「ス
ムース」ニ行ク、是ハ斯ウヤルノダ、一元統
制ニヤツテモ買入ニ少シモ不安ヲ與ヘナイ
ノダト云フ方針ガアリマシタナラバ御示シ
ヲ願ヒタイ

○吉田政府委員 從來檢定ノ結果ニ付キマ
シテ色々ト不滿ノ聲ヲ聞クノデアリマス、
精密ニ行カナイトカ、或ハ偏ツテ居ルトカ
云フヤウナ聲ヲ聞クノデアリマス、是ハ檢
定ニ從事シテ居ル者ノ大イニ注意ヲシナケ
レバナラヌ點デアリマシテ、農林當局ニ於
キマシテモ常ニ此ノ點ハヤカマシク申シテ
居ルノデアリマス、今後ハ會社ガ一手デ買
フト云フコトデアリマシテ、ドウセ品質ヲ
決メテ買ハナケレバナリマセヌ、他ニ方法
ガアリマセヌカラ、此ノ檢定ノ成績ニ依リ
ト云フコトニナルノデアリマスガ、今御話
ノヤウナ檢定ニ對スル不信ノ聲ハ出來得ル
限リナクシタイ、檢定ノヤリ方モ修練ヲ致
サセマシテ、或ハ信用ノナイヤウナコトノ
ナイヤウニ、今マデハ製絲家ノ方ニ味方ヲ
シテ居ルトカ、或ハ或ル縣ニ於テハ養蠶家
ノ味方ヲシテ絲目ヲ餘計出ストカ、色々ノ
聲ガアリマシタガ、斯ウ云フ忌ハシイコト
ノ起ラナイヤウニ、十分改善ヲ加ヘテ參リ
タイト考ヘテ居ル次第デゴザイマス

○山本(參)委員 モウ一ツソレニ關聯シテ

伺ヒタイ、農林當局ニ於テ本法ノ第二十一條ノ規定ニ基イテ、地方ノ縣當局ニ委任サレル事項ハ相當廣範圍ノモノデアルト存ジマスカラ、結局農林當局ノ親心ヲ縣當局ニ徹底スルヤウニシテ、「スムーズ」ノ取引ガ出來ルヤウニツ御願ヒ申上ゲタイノデゴザイマス、其ノ一ツトシテ集荷方法デアリマスガ、繭ノ集荷方法ニ付テハ先程モ質問ガアツテ大體ノ御方針ヲ伺ヒマシタ、從來ノ方針ヲ生カシテ行クカラ心配ハナイト云フ御説明デ、私モサウナケレバナラスシ、サウデアラウト想像シテ居ツタノデアリマスガ、實際ハサウ行カナイノデアリマス、現ニ小麥ト大麥ノ國家管理ト云ヒマスカ、政府ガ買上ゲマスルコトニナリマシテ、自由出荷ヲ禁ジタ、昭和十五年度ノ產出ノ小麥ナドニ付テ見マス、農林當局御承知デセウガ、小麥ハスツカリ精製シテ出來テシマツタガ、農業倉庫ガ不足ノ爲ニ持ツテ行キ所ガナイ、何トシテモ買ツテ貰ハナケレバナラス、倉庫ニ入レナケレバオ盆ノ金モ貰ヘナイ、其ノ倉庫ガナイト云フ始末デ農民ガ困ツテ居ル、是ハ實情デアリマスカラ、今後ノ問題ニ付テモ私ハサウ云フコトヲ懸念サレル、ナゼカト云フト、殆ド檢定取引デ、一元的ノ買入デアリマスカラ、何處ニ賣レバ値ガ好イトカ云フ、自由ナ思惑的ノ氣持ヲ入レル餘地ガナイノデスカラ、規定ノ日數サヘ經ツタ繭ナラバ一日モ早く出荷シヨウ、斯ウ云フ氣持ハ何處ノ養蠶家モ出ルノデアリマス、サウスルト一度ニ相當多量ノモノガ市場ニ流レテ行キ、集荷サレマスカラ、之ヲ處理スルノニ今マデノ儘ノ設備ダケデ、果シテ私ハ大麥ヤ小麥ガダブツイテ出荷出來ナカツタト云フヤウナ其ノ例ヲ履

マナイト云フコトヲ言ハレテモ、私ハドウモ心配デアリマシテ、私ノ縣ダケデアアルカモ知レマセスガ、私ノ縣ナドデハ今カラ養蠶家ハ心配シテ居ル、繭ハ出來タガ、持ツテ行ツテモ今日ハ滿員デ入レラレスカラ、モウ一日待テト云フコトガアリハセヌカ、サウ云フヤウナコトガ起ツテ來ルト、目方ガ減ツテ來ル、サウナルト障礙ガ起ツテ來ルシ、目方ハ減ルシ、色々支障ヲ來スト云フコトデ、實際問題トシテ考ヘタ時ニ、之ヲドウ云フ風ナ方策デ集荷スルカラ、今マデノ自由取引ノアツタ時代ト同様ニ心配デナイト云フコトヲ御示シ願ヘレバ非常ニ安心ガ行クダラウト存ジマス

○吉田政府委員 現在マデ集荷或ハ貯藏ヲサレマシタ設備トシテ、乾繭組合或ハ製絲家ノ倉庫、或ハ乾繭所其ノ他市場等ガアルノデアリマス、是等ニ依ツテ兎モ角今日マデハ十分ニ那樣ノ問題ハ支障ナシニ參ツテ居ルノデアリマス、今後ニ於キマシテモ、是等ノ總テノモノヲ動員致シマシテヤツテ參ルコトニ考ヘテ居リマスノデ、此ノ點ニ付テハ持ツテ行ツタガ置キ場所ガナイト云フヤウナコトハナイモノト豫定致シテ居ルノデアリマス、會社ト致シマシテハ、市場ノ設備、乾繭組合等ノ設備ニ付キマシテ、結局是ハ買收スルカ云フコトヲ考ヘマシテ、之ヲ全部會社ノ配下ニ歸屬セシメテ、サウシテ今ノヤウナ點ニ付テ遺憾ノナイヤウニヤツテ行キタイト云フ考ヘヲ持ツテ居リマス

○山本(參)委員 先程御尋ネシタ所ニ依ツテ大體八千万貫ノ目標ヲ以テヤツテ行クノダト云フ御方針デ、而モ是ハ堅持シタイノダ、決シテソレ以下ニ生産額ヲ減ラサウト云フ

ヤウナ考ヘハナイノダト、サウ云フ考ヘヲシタカト云フト、已ムヲ得ズ食糧問題トノ睨ミ合ハセノ關係上減產ヲスルノダト云フコトデ御方針ハ分リマシタカラ、御尋ネセヌデモ宜イヤウナモノデアリマスガ、念ノ爲ニ御尋ネシテ置キマス、ソレハ養蠶家ノ必要物資ノ配給デアリマス、昨年アタリハ木炭及ビ煉炭等ノ保溫ニ要スル資材ガ運輸關係ナドデ難關時代ニ配給ガ間ニ合ハナイデ、其ノ爲ニ違蠶ヲ生ジタト云フコトヲ相當私ハ耳ニシテ居リマス、ソレカラ桑園ニ對スル分ノ肥料ノ配給ガ他ノ食糧問題ト睨ミ合ハセタ關係モアリマセウケレドモ、十分云フ程度ニ行カナイデモ、マア仕方ガナイト云フ程度ノ配給スラ及ンデ行カナカタヤウニ承知スルノデアリマスガ、此ノ統制法ガ出タ後ニ、先程ノ御説明デサウ云フ繼子扱ヒヲスルヤウナ氣持デナイノダト云フコトデ、大體一般養蠶家モ安心ガ行ケルダラウト思ヒマスケレドモ、尙ホ今ノ本炭ト力煉炭ト力或ハ桑園ニ對スル肥料ト力云フヤウナ、狭イ面積カラ多クノ桑量ヲ取得シテ、サウシテ狭イ面積ノ桑カラ違蠶ノナイヤウニシテ立派ナ繭ヲ餘計作ルト云フ、所謂科學的ニ立派ナモノヲ作り上ゲテ政府ノ睨ンデ居ル目的數量ニ達セシメルノダト云フコトノ爲ニ必要ナル物資ハ出來ルダケ迅速ニ間ニ合フヤウニ、又肥料等モ其ノ方針デ配給スルノダト云フ御方針デアラウト推察シマスケレドモ、尙ホ此ノ點ニ對スル御辯明ヲ願ヒタイ

○吉田政府委員 物資ノ配給ニ付キマシテハ極力努力ハ致シテ居ルノデゴザイマス、肥料ノ配給等ニ付キマシテハ、何ト申シマシテモ肥料ノ供給ノ現狀ニ於キマシテハ、

食糧品ニ重點ヲ置クノハ已ムヲ得ナイ、斯ウ云フ關係カラ遺憾ナガラ桑園ノ方ニハ食糧ト同様ト云フ譯ニハ參ラヌコトハ私共ト致シマシテ大變遺憾ニ存ジテ居ルノデアリマス、已ムヲ得ザル事情デアアルノデゴザイマス、炭其ノ他ノ物資ノ配給ニ付キマシテハ私共モ御説ト同様ノ氣持ヲ持ツテ居リマス、出來得ル限り配給ヲ十分ニ致シマシテ、是カラ來ル違作ト力減產ト云フヤウナコトハ極力ナイヤウニ努メテ參リタイト云フ考ヘヲ持ツテ居ルノデゴザイマス

○山本(參)委員 第三十五條ニ同會社ノ監督ノ規定ガアリマスガ、此ノ監督ノコトニ付テハ、是ハ大臣カラ伺ヘバ宜イノデセウケレドモ、蠶絲局長デ結構デアリマスガ、此ノ監督ノ範圍ガ餘程重大ナ問題デアリマシテ、丁度日發ト電氣廳トノ關係ト云フヤウナコトデ、餘リ行キ過ギルトンデモナイ結果ニナリマス、又餘リニ放任主義デモ困ルシ、個々ノ監督ノ範圍ト云フコトヨリモ、監督ノ方針ト云ヒマスガ、農林當局ガ監督ノ方針ヲ大體ドウ云フ點ニ置カレテ居ルカ、換言スレバ、他方面カラ見ルト、如何ナルモノヲ重役ニ選任シテ、即チ農林當局ガ最善至上ナリト思料シタ立派ナ人物ヲ据エテ、サウシテ大體其ノ人ノ自主的手腕ニ俟ツテ、此ノ會社ノ運営ヲ成ルタケ自由ニヤラセルト云フ監督ノ御方針デアルカ、ソレトモ人物手腕力量等ニハソレ程期待スルコトハ出來ヌケレドモ、アレナラバ業者ノ信用ガアルカラト云フヤウナコトデ御選任ニナツテ大體監督ハ農林省ガ十分高度ニスルト云フ御方針デアルカ、此ノ監督ノ方針、即チ役員ノ選任ト睨ミ合セタ根本ノ御方針ヲ承リタイ

○吉田政府委員 監督「ルーズ」ニスルトカ、嚴シクストカ云フヤウナコトヲ抽象的ニハ中々ハツキリト申上ゲラレナイノデアリマス、何サマ會社ト云フモノハ御承知ノ通り私共ノ見テ居ル所デハ蠶絲政策ニ付テハ殆ド政府ト表裏一體トナツテ、今後全面的ノ蠶絲方策ヲ遂行シテ行ク中樞機關トナルモノト考ヘテ居リマスノデアリマシテ、監督トカト云フ言葉ヨリモ寧ロ政府ト表裏一體トナリ、且ツ又利害關係ノアル團體トモ表裏一體トナリマシテ、渾然一體トナツテ實績ヲ舉ゲルヤウニシテ行カケレバナラヌモノト思ツテ居ルノデアリマス、唯監督デヤカマシク睨ンデ居ルトカ、或ハ手腕ノアル人ヲ選ンデ置イテ、任セキリニシテ置クト云ツタコトバカリヲ申サレナイヤウナ關係ニナルモノト思ツテ居リマス、左様ナ考ヘ方デ進ンデ居ルノデアリマス

○山本(參)委員 最後ニ御伺ヒシテ置キマスガ、私ノ間ハントスル農林當局ノ信念ニ付テハ、先程佐藤委員ノ質問ニ對シテ農林當局ガ輸出貿易ノ立場カラ考ヘ、外貨獲得ノ立場カラ考ヘ、本法ニ盛ラレタ所謂二元統制ト言ヒマスガ、輸出生絲ヲ除外スルト云フ案ニ對スル御信念ヲ伺ヒマシテ、私モ其ノ農林當局ノ御信念ヲ多トスル者デアリマスガ、唯茲デ私ガ御伺ヒシタイノハ輸出生絲ヲ統制カラ除外シテ置クト云フコト、之ヲ一元統制ヲスベシト云フ議論トガ、當委員會ニ於テ隨分議論ヲ闘ハサレテ居ルノヲ具サニ拜聽シテ居リマス、結局輸出貿易ノ見地カラ意見ガ分レテ來ルノデアリマシテ、何レヲ是、何レヲ非ナリトシテ、私ハ斷定ヲ下サレマセヌケレドモ、唯サウ云フ議論ノアル點デアリマスカラ、政府當局

ガ斯ウ云フ考ヘヲ持ツテ居ルカ居ラナイカダケヲ確メテ置キタイノデスガ、若シ輸出生絲ヲ作ツタ製絲家ガ自由取引ヲ希望セズシテ、當會社ニ買入レヲ希望シテ、是非買ツテ賣ヒタイト云フ希望ガアツタ場合ニ特別ニ其ノ場合ハ當會社ガ買入レテモ宜イノダ、其ノ程度ノコトハ認メテモ宜イノデヤナイカト云フヤウナ考ヘヲ持ツテ居ララルノカ、ソレトモ會社ニ買入レヲ希望スル製絲家ガアツテモ、本法ノ狙ツテ居ル目的ヲ達スル爲ニハ、ヤハリ當會社ニハ輸出生絲ハ一切製絲家カラ直接買入レハサセナイノカドウ云フ御方針デアルカ、其ノ點ダケヲ伺ツテ置キタイ

○吉田政府委員 原則ト致シマシテハ此ノ會社ハ輸出ノ市場カラ生絲ヲ買入レマスニハ制低價買入レマシテ、制高價ニナリマシタラ會社デ値ヲ抑ヘル、斯ウ云フ操作ヲサセルコトヲ原則ニ考ヘテ居ルノデアリマス、其ノ「バック」ニ政府ガ絲價安定ノ制度ヲ樹テ、之ニ更ニモウ一段ノ二段構ヘデ絲價ノ安定ヲ努メテ行キタイ、斯ウ云フ考ヘヲ持ツテ居ルノデアリマス、此ノ間ニ於テ製絲業者ガ輸出業者ニ賣ルト同様ナ考ヘデ、一部此ノ會社ニ買入レヲ希望スルト云フヤウナ場合ガアリト致シマスナラバ、其ノ場合ニ於テハ適當ナル方法ヲ執リマシテ、其ノ方法ニ依ツテ或ル程度ノ生絲ヲ會社ガ買フト云フヤウナコトヲ決メテモ、敢テ差支ヘハナイト云フ風ニ考ヘテ居ルノデアリマシテ、此ノ方法等ニ付テハ色々ト研究致シマシテ方法ヲ定メマシテ、一定ノ方針ノ下ニ買入レルコトアリト云フ風ニ決メテモ差支ヘナイト考ヘテ居ルノデアリマス

○山本(參)委員 諒承致シマシタ、私ノ質

問ハ是デ終リマス

○高橋委員長 百瀨君

○百瀨委員 私ハ蠶絲業ノ一元化ヲ圖リマシテ全面的ニ統制ヲ加ヘラルコトニ付キマシテハ、何等異存ガアルモノデハアリマセヌ、併シナガラ此ノ統制ニ餘儀ナクセラレマシテ、從來ノ業者ガ其ノ生活ヲ脅威セラレ、又ハ不安ノ狀態ニ陥ラシムル結果、本統制案ガ怨嗟ノ的トナルヤウナ結果ヲ招來スルコトヲ虞レ、農林當局トシテハ此ノ點ニ關シテ最モ細心ナル御注意ガ必要ダト思フノデアリマス、サウシテ蠶絲業ノ現在、過去及ビ將來ニ思ヒヲ馳セテ、左様ナ社會政策上ニマデ及ボスヤウナ虞レノナイヤウニ善處サルコトガ、最モ農林行政ノ要諦デアルト考ヘルノデアリマス、此ノ意味ニ立脚致シマシテ實際問題ヲ私ハ捉ヘテ一、二ノ質問ヲ當局ニ致シタイト思フ者デアリマス、今マデノ多數ノ委員ノ質疑並ニ應答ニ依リマシテ、私ノ間ハント欲スル所ノ殆ンド全體ハ之ヲ諒承シ盡シタモノデアリマス、今茲ニ私ガ申上ゲヤウト思フコトハ、蠶絲業ニ從事スル業者自體ガ、自分ノ生産スル所ノ業績ニ付キマシテ、サウシテ其ノ業績ガ蠶絲業ノ過去ニ顧ミルト非常ナ貢獻ヲナシ、又蠶絲業ノ發展ヲナシタ事績ガ少クナイノデアリマス、ソコデ其ノ業者自體ト申シマスノハ産業組合法ニ依ル所ノ製絲組合デアリマス、其ノ組合ハ組合員ノ要量、即チ必要トスル蠶種ヲ其ノ組合員ガ製造ヲ致シマシテ、サウシテ組合員ニ分チ、其ノ組合員ハソレニ依ツテ得タル所ノ蠶種ニ依ツテ、其ノ組合獨特ノ飼育方法ノ下ニ、即チ飼育技術ノ指導ノ下ニ圓滿ナル收繭ヲナシテ行ツタモノデアリマス、其ノ

收繭ヲソレ自體ノ製絲組合ノ領域ニ供繭致シマシテ、其ノ製絲組合ガ繭絲ヲスル、其ノ繭絲ノ方法ハ有リ觸レタ方法デナクシテ、特殊ノ繭絲方法ニ依ツテ其ノ組合ガ繭絲ヲシテ居ルノデアリマス、サウシテ其ノ繭絲シ得タル所ノモノヲ組合自體ガ輸出生絲トシテ販賣シテ居ルノデアリマス、サウシテ得タル所ノ利潤ヲ組合員全部ニ配分致シマシテ、サウシテ圓滿ナル養蠶利益ノ目的ヲ達成シテ居ルモノデアリマス、斯ウシタ組合ノ機關ト云フモノハ洵ニ私ハ我が國ノ蠶絲業發達ノ現狀並ニ將來ニ稽ヘテ結構ナル方法ナリト考ヘテ居ルノデアリマス、今同ノ統制法案ニ依ルト、或ハ此ノ法案ノ命ズル所ノ命令事項ニ依リマシテサウシテ此ノ特殊組合ノ機能ヲ發揮スルコトガ出來ナクナルヤウナ場合ガアルコトヲ豫想シナケレバナラナイノデアリマス、サウシタ組合ガ其ノ全能力ヲ發揮スルコトガ出來ナイヤウナコトニ遭遇シタ場合ニ、此ノ命令事項ニ依ツテ勢ヒ左様ナ組合ハ解體シナケレバナラナイト云フヤウナ結果ガ生ズルノデアリマスガ、之ニ對スル所ノ當局ノ考ヘ方、方針ヲ先ヅ承ツテ逐次御尋ネシタイト思ヒマス

(委員長退席、高橋(圓)委員長代理着席)

○吉田政府委員 産業組合デ蠶種ヲ造ツテ其ノ蠶種ヲ組合員ニ配給シテ繭ヲ造ラシ、其ノ繭ヲ繭絲シマシテズツト一貫的ニヤツテ來タト云フ産業組合ノ蠶種ノ製造ノ問題デアリマスガ、是ハ別ニ産業組合ニ蠶種ヲ造ルコトヲ今後ヤラセナイト云フ考ヘハ持ツテ居リマセヌ、是ハ一ツノ種屋ト致シマシテ今後モソレハ製造シテ從來ノヤリ方デヤツテ行ツテ差支ヘナイト考ヘテ居リマス、

唯大キナ聯合會等デ相當多量ニ設備製造シテ居ツタモノデアリマスレバ直接此ノ會社カラ註文致シマシテサウシテ「メンバー」ニ配ルト云フコトナラバ「メンバー」ニ配ラセルト云フコトニナルノデアリマスガ、僅カ一ツツシカ製造シテ居ラナイヤウナ所デアリマスノト、營業的ニ致シテ居リマスル蠶種製造家ニ付キマシテハ、此ノ際先程製絲ニ付キマシテモ申シマシタヤウニ、大體ニ於テ相當大キナ規模ニシテ會社ノ相手ニナル單位ヲ數少ナクシタイト云フ關係カラ、

蠶種ノ方ノ共同組合ト云フモノヲ希望致シテ居ルノデアリマス、斯様ナ問題ニ關聯致シマシテ、産業組合デ作ツテ居ル種屋ハ産業組合デケデ一ツ「ブロック」ヲ作リ、營業的ニ一緒ニナルノガ惡イカ、斯ウ云フ問題ガアリ得ルノデアリマスガ、是ハ私共トシマシテハ敢テ一率ニ決メテ掛ル必要ガナイノデ、地方ノ事情ニ依リマシテ、産業組合デケデヤルコトモ出來レバ敢テ惡イコトハナイノデハナイカト考ヘテ居ルノデアリマス、要ハ蠶種ノ製造業者ノ大キナ單位ガ茲ニ出來マスルコトヲ希望致シテ居ル會社ハ相手ニナル單位ガ大キナルコトヲ希望致シテ居リマスルノデ、出來得ルコトナラバ産業組合デ蠶種ヲ作リマシテモ、其ノ「メンバー」ニ於テ種屋デアリマスカラ、一般ノ共同施設組合ニ一率ニ入ルコトヲ希望シマスガ、色々地方ノ事情ニ依リマシテサウ出來ナイ場合モアリ得ルカト存ジテ居ルノデアリマス、何レニ致シマシテモ産業組合デ蠶種ヲ作り、一貫的ニ今マデヤツテ來マシタ事業ニハ、今後著シイ變革ハ起ラズニ行クモノト考ヘテ居ルノデアリマス

○百瀬委員 大體私ノ質問ノ要點ニ觸レテ

御答辯ガアリマシタノデ、之ヲ諒ト致シマスルガ、私共只今申シマスル組合ニ配付スル蠶種ト云フノハ、當該組合ニ配付スル蠶種デ、他組合ニ及ボスベキ蠶種デナイノデアリマス、即チ限定サレタ組合ノ配給機構ナノデアリマス、斯様ナ場合ニ於テ是ガ先刻御配リニナツタ命令事項ノ中ニ規定シテアリマス制裁ヲ受ケル場合ガアリト致シマスルナラバ、命令事項ノ制裁ニ依ラントスル場合ノ主ナル點ヲ御説明ヲ願ヒタイト思ヒマス

○吉田政府委員 蠶種ノ製造ニ對シマスル方策トシマシテモ、出來得ルダケ今日ノヤウナ非常ナ群小ノ種屋ガ多數アルト云フ狀態デハ、計畫的ニ生産ヲサセル、計畫的ニ蠶メテ會社ガ買入、配給ヲスルト云フコトニ非常ナ面倒ト複雑ヲ起シマスルノデ、今日ノ種屋ノ現狀カラ見マシテ大キナモノハ單獨デ無論結構デアリマスガ、非常ニ小サイモノハ成ベク蠶メテ、先程申シマスヤウナ組合ヲ作ツテ、サウシテヤリタイ、斯ウ云フ風ニ考ヘマシテ今蠶メルヤウニ話合ヲサセテ居ルノデアリマス、隨ヒマシテ此ノ話ガ蠶マラス、小サイモノデ獨立デヤツテ行カウト頑張ルモノモ或ハアルカト思フノデアリマスガ、是ハ何等カ話合デ是非トモ蠶ルヤウニシテヤリタイ、サウシナイナラバ、敢テ罰ヲ加ヘルト云フコトハ考ヘテ居ラナイノデアリマスガ、自然餘リ小サイモノガ共同行動ヲ執ラナイヤウナ形ニナリマシテ、小サイモノガ一軒殘ツテ居ルト云フコトニナリマスルト、會社ノ方カラ蠶種ノ製造ノ割當ガ、註文ガナイト云フヤウナコトニデモナラヌモノデモナイノデアリマス、制裁ト申シマスレバ、サウ云フコトモアリ

得ルカト思フノデアリマス、別ニ組合ニ加入シナカッタカラ罰ヲ加ヘルト云フヤウナコトハ考ヘテハ居ラナイノデアリマス、其ノ點御諒承願ヒマス

○百瀬委員 此ノ命令事項ノ第三條ノ中ニ勅令ヲ以テ定ムル蠶絲業者ノ團體ニ對シテ、生産數量又ハ品種ノ指定ニ、必要ナル統制ヲ行フコトアル場合ヲ規定シテアルノデアリマスガ、此ノ勅令ヲ以テ定ムル場合ニ生産數量並ニ品種ヲ指定シ或ハ限定スルト云フ場合ノ此ノ解釋ニ付テ御尋ネシタイト思ヒマス

○吉田政府委員 勅令ヲ以テ定ムル際蠶絲業者ノ團體ト云フモノハ、大體現在斯ウ云フ割當ヲ政府ガヤルニ致シマシテモ、各團體ヲシテ割當等ヲサセル方ガ宜シイノデハナカラウカ、斯ウ云フヤウニ考ヘマシテ、蠶絲業組合法ニ依リマスル此ノ統制團體等ヲ考ヘテ居ルノデアリマス、生産數量、是ハ數量割當ヲ致シマス、生絲ノ製造數デスガ、蠶種ハ蠶種デ全體のニドレダケノ計畫生産ヲヤル爲ニドレダケノ蠶種ガ要ルト云ツタコトガアリマスカラ、蠶種ノ全體ノ生産數量且又養蠶家等ノ豫メ希望等モ容レマシテ、何品種ト云フコトデアリマスナラバ、ソレモ考ヘニ入レマシテ、豫メ話ヲ付ケマシテ出來ルコトナラバ話ヲ付ケマシテ其ノ品種、其ノ數量ヲドレダケト云フコトデ生産ヲヤツテ行キタイト思ヒマス、又生絲ニ付キマシテハ細物ヲ幾ラ太物ヲ幾ラト云フヤウナコトモ將來生産計畫ノ上、販賣計畫ノ上カラ必要ガアルト思フノデアリマスノデ、サウ云フ場合ニ於キマシテ、單ニ數量ダケヲ示シテ如何ナル種類ノ絲ヲ作ラウトモ勝手デアルト云フ風ニシテ差支ナイ場合

ハ左様ニ致シマスガ、特ニ太物ヲ作ル、特ニ細物ヲ作ルト云フヤウナ必要ガ生ジマス場合ハ生絲ニ付キマシテモ——是ハ品種ト云フ言葉ガ當ルカ當ラナイカ分リマセヌガ、左様ナ場合ヲ想像致シマシテ、斯ウ云フ言葉ヲ使ツテ割當生産ノ出來ル途ヲ開イタト云フ積リデアリマス

○百瀬委員 今申上ゲタヤウナ斯様ナ組合ガ蠶品種ヲ獨自ニ善良ナ品種ト認メマシテ其ノ品種ヲ組合員ニ配付スル場合ハ、無論政府ノ許可ヲ受ケテ其ノ品種ヲ配付スルノデアリマスガ、サウシタ組合ノ一機關ニ新品種ノ生産ヲ認メテ之ヲ許可スル御方針デアルカドウカ、此ノ蠶品種ノ原蠶種製造所以外ニ於ケル蠶品種ノ認メ方ニ付テ御考ヘテ此ノ際御伺ヒ致シマス

○吉田政府委員 蠶種ノ團體ニ於テ此ノ品種ガ宜シイ、此ノ品種ト此ノ品種ヲ大體作ツテ行キタイ、大體ソレハ配付先キノ養蠶家ノ希望或ハ流行ト申シマセウカ、習慣ト申シマセウカ、サウ云フモノガアリマス爲ニ大體養蠶家ノ方ノ意向ト關聯ナル問題ト思フノデアリマシテ、サウ云フ關係ノ見透シヲ付ケマシテ、蠶種ノ方デドノ品種、或ハ二種或ハ三種ノモノヲ各、ドレダケノ數量ニスルト云フ計畫デ製造スルコトハ私ハ差支ナイト思ヒマスノデ、サウ云フヤウナ決議ト申シマスガ、ソレガ實情ニ合ヒマスモノナラバ結構デアルト存ジテ居ルノデアリマス

○百瀬委員 ソレデ大體私ハサウシタ組合ヲ御認メニナルト云フ御話デアリマス以上ハ、ヨリ以上ニ申上ゲル必要ハアリマセヌガ、併シ茲ニ申シテ置キタイコトハ、自己ノ生産セル蠶種ヲ以テ、其ノ組合ガ組合員

ノ養蠶經營ニ依ツテ生繭ヲ得テ、其ノ生繭ヲ組合ニ集荷シテ、其ノ集荷セル生繭ヲ繭ニ紡グノデアリマス、即チ始終一貫セル所ノ經營方法デアリマス、是ハ餘リ類例ノナイ組合ノ經營方法デアリマスガ、此ノ組合ノ方法ガ完全ニ運行サレル場合ニハ、其ノ組合ハ實際他ノ製絲組合以上ノ好成績ヲ示シテ居ル事實ニ顧ミマシテ、サウシタ組合ノ經營ヲ脅威シ、若シクハ破壊スルヤウナ此ノ統制法ハ如何デアアルカト云フコトヲ虞レルノデアリマス、此ノ點ニ關シテハサウシタ組合ノ發達助長ト云フ上ニ於テ十分考慮シ、善處サレタイト云フコトヲ、是ハ希望デアリマスガ要望シテ置キタイト思ヒマス

ソレカラ次ニ從來國用生絲ハ無検査デアツタノデアリマスガ、統制機關ガ買上ヲナス場合ニハ、政府ハ全國樞要地點ニ國用生絲ノ検査所ヲ設ケル、此ノ點ニ付キマシテ先日野溝委員ヨリ御尋ネガアリマシタガ、無論是ハ當局ニ於テハ今日ノ我が國ノ狀態ニ鑑ミマシテ凡ソ何箇所位ヲ必要ト認メラレルノカ、其ノ地點ヲ御尋ネスルノデハナイノデスガ、其ノ數ヲ御差支ナクバ此ノ際御話ヲ願ヒタイ

○吉田政府委員 國用生絲ノ検査所ヲ整備致シマスコトガ必要デアリマスノデ、計畫ハ致シテ居ルノデアリマスガ、マダ今百瀬サンノ仰シヤウタヤウニ地點ガ決マツテ居リマセヌノミナラズ、箇所數モ實ハ確定致シテ居リマセヌ、能ク是カラ研究致シマシテ横濱、神戸ノ現在ノ設備ヲ使ヒ得ルダケ使ツテ、更ニソレヲ使フコトヲ適當トシナイヤウナ生産地、消費地ニ於ケル場所ヲ選定致シマシテ必要ナ所ニ置キタイ、斯ウ考ヘテ居リマスノデ、今五箇所ト考ヘテ見テ

モ或ハ七箇所ヲ必要トスルヤウナ狀態ニナルカモ知レナイノデアリマシテ、又箇所數モ何モマダ確タル決定ノ考ヘハ持ツテ居ナイノデアリマス

〔高橋(圓)委員長代理退席、委員長着席〕

○百瀬委員 更ニ私ハ轉ジマシテ、蠶種製造業者並ニ蠶種賣買業者ニ關シマシテ御尋ネヲシテ見タイト思ヒマス、尤モ先日來此ノ配給機構ノ問題ニ關シマシテハ、各委員ヨリ御質問ガアツタノデアリマシテ、當局ノ御答ヘニ依リマシテ稍、之ヲ承知スルコトガ出來マシタ、併シナガラマダ能ク吾々ノ要望スル要點ニ觸レテ居ラナイ憾ミガアリマスカラ、重ネテ私ハ御聽キシタイノデアリマス、從來蠶種製造業者ト養蠶家トノ中間ニ介在致シマシテ、蠶種ノ賣買、即チ養蠶家ノ欲スル所ノ蠶種ヲ配給スル役割ヲ演ジテ居ル賣買業者デアリマス、此ノ賣買業者ハ、見様ニ依リマシテハ、是ハ一種ノ中間ノ搾取階級ノ如ク見ラレマスガ、蠶種ヲ能ク其ノ實體ヲ考ヘテ見マス、此ノ賣買業者ノ爲ニ養蠶家ト供給者タル蠶種製造家トノ調節ヲ滑カニシテ、其ノ必要數量ニ對スル供給ヲスルノデアリマスカラ、此ノ賣買業者ノ役割ハ、實際或ル意味カラ申シマスレバ、善良ナル蠶繭ヲ得ルニ付テノ責任ヲ持ツタ業務デアリマス、此ノ業者ガ今日ノ統制法ニ依ツテ全ク除外セラレテ、其ノ結果トシテ遂ニ多年養蠶ノ發達ノ上ニ貢獻シ、寄與シタル所ノ業者ガ、斯ウシタ産業ノ統制カラ「オミット」サレルト云フコトハ洵ニ同情ニ堪ヘナイモノガアルノデアリマス、之ヲ何トカシテ救済スベキ方途ヲ考ヘナケレバナラスト云フコトハ當局ノ御意思ノ中

ニハアルヤウデアリマスルガ、然ラバ此ノ賣買業者ヲ如何様ニ利用スルカト云フ具體案ニ付テハ、マダ御答ヘハナイノデアリマス、私ノ只今御尋ネシタイ點ハ、是等賣買業者ヲシテ配給組合ヲ組織セシメテ、或ハ自發的ニ組織シタモノニ對シテ、之ヲ法制化シテ其ノ缺陷ヲ補フコトヲヤウナ御意思ガアルカドウカ、其ノ點ヲ伺ヒマス

○吉田政府委員 蠶種ノ賣買業者ノ今後ノ問題ニ付キマシテ百瀬サンノ仰セラレタ御意見ニハ、吾々モ同様ナ關心ヲ持ツテ居ルノデアリマス、先日モ申シマシタヤウニ、蠶種ノ賣買業者ハ日本全國ニアルノデハナイ、或ル限ラレタ地方ニアル業者デアリマス、隨ヒマシテ全國ノ制度トシテ——ト云フ問題ヨリハ、或ル意味ニ於テ地方的ノ事情ニ即シテ蠶種ノ配給ト云フ考ヘ方ヲ決メテ行ク際ニ、此ノ問題ヲ考究シテ適當ノ方法ヲ立テルノガ宜インデヤナイカト、斯ウ云フ風ニ私共考ヘテ居ルノデアリマシテ、色々ト農林省ニ於キマシテ失業業者ヲ出シタクナイ、出來ルダケ失業業者ヲ出サス方針デ何等カノ形ニ於テ今マデ蠶絲業ノ進展ノ上ニ一役買ツテ居ツタ各業者ハ窮屈ニナルニ致シマシテモ、出來ルダケ失業ト云フヤウナコトヲ此ノ際出シタクナイト云フ考ヘ方カラ色々方策ヲ考ヘテ居ルノデアリマス、今仰セニナリマシタヤウナ點ノ考ヘ方モアルト思ヒマス、是ハ今此處デ制度ト云フ問題ヨリモ配給ノ實際ノ運用ニ當ツテ十分適當ナ方策ヲ立ツベキ問題ダト云フ風ニ考ヘテ居ル譯デアリマシテ、農林省ニ於キマシテモ研究致シテ居リマス、又縣ノ縣廳ノ係リノ者ニ對シマシテモ、先日來話ヲ致シマシテ研究モサセテ居ルノデアリマ

ス、ソレカラ蠶種ノ方ノ業者ニモ斯様ナ問題ヲ圓滿ニ解決ノ出來ルヤウニト云フヤウナ考ヘカラ話モシテ居ルノデアリマス、政府、府縣、業者、是等ガ寄集マリマシテ特色研究シタ上デ、適當ナ賣買業者ノ今後歩ンデ行ク道、或ハドウ云フ方面ニ職場ヲ與ヘテ行カト云フ問題ニ付キマシテ速カニ適當ナ方策ヲ立テテ行キタイ、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居ルノデアリマス、今斯ウ云フ具體案ヲ持ツテ居ルト云フコトヲ申上グル時期ニ達シテ居ラナイコトハ残念デアリマスケレドモ、サウ云フ風ニ考ヘテ居ルコトヲ御諒承ヲ願ヒタイト思ヒマス

○百瀬委員 是ハ直接本案ニハ關係ハアリマセヌガ、關聯シテ御尋ネヲ致シタイト思ヒマス、蠶絲類、即チ蠶種、繭、製絲、此ノ三ツノ種類ノモノヲ短期又ハ長期ニ互リマシテ貯藏保管ヲスル必要ナル場合ガ現在デモ多少ハアルト思ヒマスガ、此ノ保管貯藏ノ様式ニ付テハ色々ノ様式ト方法ガアルト思ヒマス、就中冷凍貯藏ニ關シマシテモ當局ノ御考ヘヲ承リタイノデスガ、生絲ガ滯貨ヲ致シタ場合、其ノ保管ノ方法ニ依リマシテハ隨分品質ヲ損傷スル虞ガアルノデアリマス、現在政府ノ買上ゲノ生絲ニ對スル保管ノ方法ハドンナ風ニサレテ居ルノカ、ドウ云フヤウナ設備ニ依ツテ貯藏サレテ居ルノデアリマスカ、此ノ點ニ付テ御伺ヒ致シマス

○吉田政府委員 繭、生絲等ノ保管貯藏ニ付キマシテハ、現在多クノ方面ニ於テ實施サレテ居ル通りノ行キ方デ行キタイト考ヘテ居ルノデアリマシテ、此ノ際貯藏ノ致シ方ヲ變ヘルト云フヤウナ考ヘハ持ツテ居ラナイノデアリマス、唯冷凍ト云フ實例モア

ルコトハ承知致シテ居リマス、是ハ色々ト技術ニ互ル問題ガアリマシテ、宜イカ惡イカト云フ結論ヲ此處デ申上グル知識ヲ私共持チマセヌノデアリマス、極メテ僅カノ例トシテサウ云フヤウナリ方ノアルコトモ承知致シテ居リマスシ、此處デ貯藏致シマシタ絲ハ相當長イ年月後ニ於キマシテチツトモ變ラナイト云フヲ見セテ貰ツタ例モ知ツテ居ルノデアリマス、サウ云フ點カラ見テ非常ニ宜シイモノカト思ヒマスガ、是ニハ色々トモウ少シ技術的ニ研究シテ見ナケレバナラス部分モアルヤウニ思ヒマスノデ、或ハ經費ノ點其ノ他ノ點モ併セテ考究シナケレバナラス問題デハナйкаト斯様ニ考ヘテ居ル譯デアリマス

○百瀨委員 私ハ更ニ輸出生絲ト國用生絲ニ付キマシテ御尋ネシタイト思ヒマスガ、他ノ委員ヨリ質疑ヲ致ス答ニナツテ居リマスカラ、他ノ委員ニ譲リマシテ、唯其ノ政策上ニ關シマシテ——政策上トハ將來ノ蠶絲業ノ根本策ヲ樹立スルニ付キマシテ次官又ハ大臣ノ御出席ノ下ニ御尋ネヲシテ見タイト思フ節ガアルノデアリマス、御出席ガナイノデアリマスルカラ、之ヲ保留シテ私ハ以上ダケニ止メテ置キマス

○高橋委員長 承知致シマシタ、助川君ハ席ニ見エマセヌカラ植原悦二郎君

○植原委員 私ノ御尋ネシタイト思ヒマスコトハ、一番最後デモ宜カラウト思ヒマスケレドモ、今マデノ御質疑ノ中デ色々私ノ意ニ解セナイ所ダケヲ一ツ拾ツテ此ノ際ニ御尋ネシテ置キタイト思ヒマス、勿論蠶絲業ノ根本政策ニ付キマシテハ、只今百瀨君カラ申サレマシタ通り何レ大臣ノ御出席ヲ待ツテカラ伺ヒタイト思ヒマス、此ノ全體

ノ蠶絲業ノ統制法案ヲ見マシテ輸出生絲ノ取扱ヒヲ此ノ統制會社ニ取扱ハセナイヤウニ自由ニシテアルノニ對スル規定ハ、此ノ四條ニ輸出ト云フ字ヲ除イテアル點ト其ノ他ニ何處カ除イテアル條項ガアリマセウカ、輸出生絲ノ取扱ヒニ對シテ、此ノ法文内ニ於テ何處ニ其ノ除外シテ居ル規定ガアリマセウカ、ソレヲ先ヅ伺ツテ置キタイト思ヒマス

○吉田政府委員 第四條ノ第一項ノ但書ニ「命令ヲ以テ定ムル場合ハ此ノ限ニ在ラズ」斯ウ云フ條項ガゴザイマスノデ、此處デ此ノ命令ヲ定メマスル際——一切此ノ日本蠶絲統制株式會社ニ賣渡スベシ、但シ賣渡スベシト云フ原則ニ對スル例外トシテ命令デ列舉スルコトニナツテ居ルノデアリマス、此ノ命令デハ其ノ他色々實際問題カラ考ヘテ見マシテ、一手ニ必ズ此處ハ賣渡スベシト縛ルコトヲ適當トシナイ場合ガ相當アルモノト豫想サレマス、サウ云フ點モ併セテ命令デ除外シナケレバナラス場合ガ相當アリマスノデ、此ノ命令デヤツテ行ク考ヘデ居ルノデアリマス

○植原委員 本文ニハ特ニ規定ガナイ、本文ニアルトスレバ此ノ「命令ヲ以テ定ムル場合ハ此ノ限ニ在ラズ」ト云フ命令事項ニ讓ツテアル、就キマシテ茲ニ御示シニナツテ居ル命令事項ノ中デ、輸出生絲ニ對シテソレヲ除外シテ居ルト云フ規定ハ一體何處ノ項目ニ述ベラレテ居リマセウカ、此ノ命令事項トシテ此處ニ御舉ゲニナツテ居ルノガ事項別ニナツテ居リマセウカ、ハツキリ判明シマセウカ、何處カ是ガ判明シテ居ル所ガアリマセウカ

○吉田政府委員 命令事項トシテ差上ゲマシタモノニハ輸出ト云フコトハ書イテゴザイマセヌガ今申シマシタヤウニ除外例ヲ認ムベキ場合、第四條第一項ニハ命令ト云フノガ二ツアリマスノデ「命令ノ定ムル所ニ依リ」ト云フ其ノ命令ト「但シ命令ヲ以テ定ム」トアリマスガ、差上ゲマシタモノハ之ヲ一括シテ、第四條第一項ノ命令事項ト一本ニ書キマシタノデ明瞭ニナツテ居リマセヌガ、今申シマシタヤウナ考ヘ方デ居ルノデアリマス

○植原委員 其ノ點ハ明瞭ニナリマシタガ、尙ホ此ノ統制株式會社ガ出來マシテ輸出生絲ヲ除外シテ居ル、只今ノ場合ニハ千三百五十圓ヲ底値トシテ居ル、併シ將來ニ於テハソレ等ノ取締ニ付キマシテ可ナリ變更サルベキコトモ生ジテ來ルト思ヒマスガ、其ノ輸出生絲取扱ニ對シテ之ヲ除外シ、而モ除外シタ其ノ輸出生絲ノ取扱ニ對シテ只今ノ所デ何等カ特殊ナ御考ヘガアルノカナインカ、或ハソレヲ施行細則トカ或ハ命令事項ニ於テドウ云フコトヲ豫想シテ居ルトカ云フコトガアリマシタナラバ、此ノ場合明カニシテ戴ケバ大變結構ダト思ヒマス

○吉田政府委員 輸出生絲ニ付キマシテハ今日デハ御承知ノ通り製絲家ノ總デガ設備其ノ他ノ關係デ實際上造ルコトノ不可能ナ人ハ輸出向ノモノヲ造ラナイ製絲家モアリマス、併シ大多數ノ人ハ輸出向ガ挽ケサヘスレバ、輸出ノ方ノ採算ガ有利ダト云フコトニナレバ誰デモ勝手ニ挽ク、斯ウ云フ關係カラ製絲家ノ經營ト云フモノハ殆ド輸出生絲ノ方ニ皆向イテ仕事ヲヤラウト云フ形ニナツテ居ルノデアリマス、斯ウ云フ風ナ意味カラ申シマシテモ、全部ヲ擧ゲテ輸出ニ依存シテ居ルヤウナ恰好ニナツテ居リマ

スノデ、是ガ一朝「アメリカ」トノ問題デ事ガ起キマスヤウナ場合ニハ、全面的ニ狼狽ヲスルト云フヤウナ虞ガアリマスノデ、今後ハ輸出向ノ生絲ヲ製造シ得ル製絲家ヲ或ル程度限定シ、指定致シマシテ、サウシテ其ノ指定サレタ製絲家ニ對シテ輸出向ノ計畫數量ダケヲ割當テ製造ヲサセルコトニ致シタイ、斯ウ云フ考ヘヲ持ツテ居ルノデアリマス、サウシテ其ノ指定サレ割當テラレタ製絲家ガ製造致シマシタ生絲ヲ横濱、神戸ノ輸出生絲ノ市場ニ出シテ、現在ト同様ナ方法ニ依ツテ按配スル、サウシテ此ノ價格ノ統制ノ問題ニ付キマシテハ、先般來申シマスヤウニ制高制低ノ制度ヲ置キマシテ暴騰暴落ノシナイヤウニソレヲ牽制スル施設ヲ設ケマシテ、其ノ範圍ニ於テ價格ガ安定致シテ海外ニ流レテ行ク、斯ウ云フ仕組ヲ考ヘテ居ルノデアリマス

○植原委員 只今ノ蠶絲局長ノ御意見ハ斯ウ了解シテ宜イデスネ、輸出生絲ニ對シテハ第四條ノ第二項ノ除外命令ニ依ツテ取扱フ、之ニ對スル命令ノ細則ハ現在通りデ、特ニ輸出生絲ニ對シテ特別ナ取扱ヲ考慮シテ居ラス、斯ウ解シテ宜イノデアリマスカ尙ホ分リニケレバ斯ウ云フコトニナルノデスネ、輸出生絲ヲ除外スルコトハ決マツテ居ル、ソレカラ國內生絲ハ此ノ統制法ニ依ツテ全部統制スル、輸出生絲ハ從前通り除外シタ儘デ拾テ置イテ、輸出生絲ニ對シテハ此ノ統制ニ依ツテ別ニ例ニバ命令事項ニ依ツテ取決メナケレバナラナイヤウナ事項ガアルトハ考ヘテ居ラス、斯ウ解釋シテ宜シウゴザイマスカ

○吉田政府委員 第四條ノ規定ハ御承知ノ通りニ、製造シタル生絲、蠶種等ハ總テ日

本蠶絲統制會社ニ賣渡スベシト云フ規定デアリマス、ソレカラ此ノ但書デハ賣渡ヲ要シナイト云フコトニナツテ居リマス、其ノ他ノ條文ニ於キマシテ先程申シマシタ價格ノ統制、第六條ニ依リマス、日本蠶絲統制株式會社ニ對シ生絲ノ買入、賣渡ニ關シ必要ナル命令ヲナスコトヲ得トアリマスガ、輸出「マーケット」ニ向ツテ挺入値、上値ノ時ハ賣ルト云フヤウナ施設ヲ命ジ得ル命令ヲ出ス、且又ズツト後ニ參リマシテ、指定致シマシタ製絲家デナケレバ製造ハ出來ナイ、斯ウ云ツタヤウナコトガアルノデアリマス、結論ハ先程申シマシタヤウナコトニナルト考ヘテ居リマス

○植原委員 モウ一ツ簡單ニ御尋ネシタイト思ヒマスノハ、此ノ蠶絲業統制法案ハ現在ノ時局ニ促進サレテ出タモノデ、國際關係ノ逼迫シテ居ル今日ニ於テハ特ニ必要デアルカラ至急ニ出シタト云フ御意見モ能ク分リマスガ、此ノ法ノ精神ハ、サウ云フ風ニ時局ニ依ツテ提案ハ促進サレタガ、臨時立法デナクテ日本國家ノ蠶絲業ノ統制ニ對スル恆久的ナ法律ト云フ精神ニ依ツテ出來タモノデナケレバナリナイト解釋致シマスガ、其ノ點ハ如何デアリマスカ

○吉田政府委員 無論今後ノ蠶絲業ノ恆久對策ヲ立テル意味ニ於テノ立法デアリマス○植原委員 只今支那ニ於テ華中蠶絲ガ支那ノ蠶絲ヲ統制シテ居ル、サウシテ輸出生絲モ統制シテ居ル、尙ホ更ニ日支兩國ノ蠶絲業ニ對シテ本當ニ共存共榮ノ途ヲ立テルニハ統制ヲ強化スル方ガ宜シイ、斯ウ云フ御話ガ豫算ノ時方何カニ興亞院ノ方カラアツタト思ツテ居リマスガ、支那ノ生絲ヲ統制シテ支那ノ輸出ヲ統制スルコトガ支那ノ

生絲ノ販賣ヲ惡クスルヤウナ結果ヲ招來シテ居リマスカ、若シクハ支那ノ生絲ノ輸出ヲ統制スルガ故ニ支那ノ蠶絲業ノ發達ヲ助成スルヤウニナツテ居リマスカ、事實ハ如何デゴザイマセウカ

○高橋委員長 一寸速記ヲ中止シテ下サイ

〔速記中止〕

○高橋委員長 速記ヲ始メテ下サイ

○植原委員 私ハ議論スル積リデハナイノデアリマスガ、實際日本ノ蠶絲業ノ統制問題ハ、多年論ゼラレタノハ大體日本ノ繭ノ値段モ、生絲ノ値段モ、輸出生絲ノ相場ニ依ツテ左右サレルノダカラ、輸出生絲ノ相場ノ高低ガ劇シケレバ、「アメリカ」ノ市場モ困ルガ、又日本ノ養蠶家モ困ルカラト云フノデ、輸出生絲ノ統制ヲシテ行クコトガ日本蠶絲業ノ根本政策デアツタ、然ルニ此ノ案ニ依リマスレバ、輸出生絲ヲ除外シテ國內生絲ダケノ統制ヲヤルト云フ所ニ問題ガアルト思ヒマス、度々繰返サユウデ相濟ミマセヌガ、山田サンノ御尋ネニ對スル輸出生絲ノ値ヲ一本ニスレバ、「アメリカ」ノ市場デ押サレル、ソレカラ製品ガ落チルト云フコトニ對スル蠶絲局長ノ御説明ハ、殘念ナガラ私共モドウシテモ納得スルコトガ出來マセヌ、此ノ點デアリマスガ、是ハ想定ダカラ困ルカモ知ラスガ、假ニ輸出生絲ヲ此ノ會社デ買ヒマシテ、最低價格ヲ千三百五十圓ト定メタト致シマシテモ、「アメリカ」ノ方ガ高く買ツテ呉レバ、幾ラ高く賣ツテモ宜イ譯ダラウト思フ、ソレハコチラノ底價ヲ決メテアルノデ、向フデ高く買ツテ呉レルノヲ、イヤコチラデ千三百五十圓ニ決メテアルカラ高く賣レマセヌト云フ譯デハナカラウト思ヒマス、シテ見レバ只

今マデ蠶絲局長ガ輸出生絲ノ統制ヲシテ此ノ會社デ買ツテ行ケバ「アメリカ」ノ市場カラ押サレルトカ、「アメリカ」ノ市場ニ對シテ賣リニクイトカ、ドウダトカ云フコトノ虞ハナイト思ヒマス、ソレカラモウ一ツ檢査ノ點ハ嚴重ニスレバ私ハ宜シイト考ヘル、ソレカラモウ一ツ、只今ニ於テハ標準ヲ變ヘテコチラデ檢査シタモノモ向フデコミニシテ賣ルヤウナコトガ實際ノ事情デアリマスカラ、此ノ點ハ山田サンノ申サレタ通り、私ハコチラデ檢査ヲ嚴重ニシテ、サウシテ此ノ統制會社ノ標準一本デ行クト云フコトガ、「アメリカ」ノ市場ニ於テコチラノ檢査ヲ信用セシメ、日本ノ生絲ヲ標準ニ依ツテ一本商ヒノ出來ル所以ダト思ヒマス、其ノ點ハ全ク蠶絲局長ト根本的ニ見解ヲ異ニシテ居ル、併シ私ハ此ノ點ハ議論ヲ致シマセヌガ、ドウシテモソコハ納得出來ナイ、併シ蠶絲局長ハ只今ノ所ハ色々事情直グ統制スルコトハ困ルガ、理想トシテハ輸出生絲モ一本建デ統制スルコトガ原則トシテ宜シイト御答ヘヲナサツタト思フガ、其ノ點ハ御變リハナカラウト思ヒマスガドウデスカ

○吉田政府委員 價格ノ安定ガ必要デアリ、徹底的ノ形ハ一本建ノ値デ行ク、斯ウ云フコトハ根本理念トシテ私共ハ意見ヲ異ニシテ居ルノデハナイト云フコトヲハツキリ申シテ居ルノデアリマス、唯今ノ市場ニ於テ良イサウダカラト云ツテ、直グ今ノ市場ニ於テヤリマスルト、今日ハ蠶絲ニ付キマシテハ、所謂「バイヤース・マーケット」ト云フコトデ、買入次第デ値ガ決マルト云フ狀態ニナツテ居リマス、生産者側デ供給ヲ少クスルコトニ依ツテ値ニ響クヨリモ、買入

ガ一寸動イタコトノ方ガ能ク響キマス、サウ申シテハ少シ言葉ガ足りナイカモ知レマセヌガ、殆ド需要者ガ相場ヲ「リード」シテ居ル、ソツチノ方ノ人ガ相場ヲ「リード」シテ居ツタノガ常態デアツタノデアリマス、生絲市場ハ需要ガアルカ否カニ依ル、需要ガ減レバ下リ需要ガ増セバ上ル、又供給ノ側カラ言ヘバ、供給ガ減レバ上ルシ供給ガ殖エレバ下ル、斯ウ云フコトハアリマスガ、買入側ノ一舉一動ニ依ツテ相場ガ「リード」サレルト云フ形ガ多イノガ現狀ナノデアリマス、斯様ナ現狀ノ下ニ於テ賣入側ガ總テ生絲ヲ一手ニ買込シテ、懷ロニ持ツテ居ツテ自分ノ賣リタイヤウナ都合ノ好イ値デナケレバ賣ラス、斯ウ云フ風ニ出テ果シテウマク行ケルカ行ケヌカ疑問ガアルノデアリマス、結局サウ云フコトヲヤレバ向フカラ値ヲ押サレテ相場ハ下ルコトニナル、ソコデ頑張ツテ見ルガ賣レナイ、ソレデ幾ラカ下ゲル、マダ賣レヌノデ幾ラカ下ゲル、サウ云フコトデ押サレテ行クノデハ價格ノ安定ハ出來ナイバカリカ、値ノ「レベル」ハ下ツテ外貨ノ獲得ハ出來マセヌ、後退又後退デハ價格ノ安定ドコロデハナイ、サウシテ一人ノ人ノ思ヒ付ニ依ツテ明日値段下ゲテ見タリ、來月下ゲテ見タリスルヤウナコトデハ、其ノ變動ノ及ボス惡影響ハ自然ノ不安定ヨリモ更ニ惡性デアル、斯ウ云フコトヲ懸念致シマスルガ故ニ、皆シナ買込シデ一人デヤルト云フコトハ外貨獲得ノ上カラ申シマシテ不利デアル、其ノ結果後退又後退ト云フコトニナレバ絲價安定ドコロデナイ最モ惡性ノアル不安定ノ結果ニ陥ルヤウナコトガアリハシナイカ、斯ウ云フコトガ現狀ニ於テハ懸念サレルカラ、此ノ際市場ニ

於テサウ云フコトヲヤルコトハ考ヘモノデアル、斯ウ云フコトヲ繰返シ此ノ間カラ申シテ居ル積リデアリマス

○植原委員 只今ノヤウナ御話デ議論ヲスレバ長クナリマスガ、過去ノ事實ハ餘程今蠶絲局長ノ仰シヤルヤウナ向フニ押サレテドウト云フヤウナコトハナク、コチカラ最

低價格ヲ決メテ頭張リサヘスレバ、向フノ方ガ高ク買フト云フコトガ、今マデノ日米ノ生絲取引上ノ實情デアリマス、其ノ點是ハ私ノ議論ハ避ケマスガ、議論ヲスレバ事實ノ材料ハコチラノ方ニ多クアルト云フコトダケ申上ゲマス

ソコデ内地品ノコトニ付テ繭ノ値段ヲ定メルコトハ生産費ト四圍ノ狀況ヲ以テ定メタル、斯ウ云フコトダケハハツキリ致シマシタガ、此ノ蠶絲統制會社ガ買取りマス絲ノ値ハ、何處ヲ標準ニシテ御定メニナリスカ

○吉田政府委員 繭ハ今申シマシタ一定ノ値ヲ買取りマス、サウシテ此ノ會社デハ貯藏其ノ他ニ於テ經費ヲ要シセウカラ、大體是等ノ經費ニ相當スベキモノヲ加算シマシタ掛値デ製絲家ニ配給致シマス、デスカ

ラ製絲家ヘノ賣値ハ一定スルト云フ形ニナリマスカラ、之ニ加工賃其ノ他ヲ加ヘタ生産費ニ尙ホ適正ナル利潤ヲ加算致シマシタ値段デ賣ツテ行ク、言換ヘレバ適正生産費ト云フモノデ絲ヲ賣シテ行ク、斯ウ云フコトニナルノデアリマス

○植原委員 只今ノ蠶絲局長ノ仰セノ如クナラバ、輸出生絲ヲ放任シテ置イテ輸出生絲ノ價格ガ非常ニ奔騰シタト云フ場合デモ、國內生絲ハ只今言フ通り繭ノ原價計算ト工賃、ソレニ此ノ會社ノ買入、販賣ニ要スル費用以外ノ價格ニ上セルコトハ絕對ニナイ

ト云フ御方針デスカ

○吉田政府委員 輸出絲ノ相場ノ問題トハ關係ナシニ、内地ノ方ハ絲モ繭モ生産ニ基準ヲ置イテ價格ヲ決定シ、ソレニ依ツテ各業者ノ生産ヲ保證シテ行クヤウニ致シタイト思ツテ居リマス

○植原委員 國內問題ダケヲ取扱ヒマシテモ、生絲ノ纖維ハ綿絲、羊毛、人絹等其ノ他ノ凡ユル纖維ト價格ガ伴ハナケレバナラナイモノダト私ハ考ヘマス、總テ現在ノ日本ノ纖維工業ニ付テ見マスルト、只今輸出ノ方ハ是ハ生絲バカリデナク、一般ニ此ノ時局ノ爲ニ軟化サレテ居ルカラデアリマス

ケレドモ、日本國民全體ノ使用スル所ノ纖維ニ對シテハ現在ノ狀態ノ纖維デハ足りナイデハナイカ、餘ル場合モアリマセウガ足リナイ場合モアル、サウ云フ場合ニハ、他ノ纖維ノ價格ハドウ動イテモ生絲ダケハ繭ノ生産費ヲ基準ニシタ買入値段、ソレヲ原價計算ニシテ、工賃ト此ノ統制會社ノ費用ダケヲ加算シタ値段デ動カサナイト云フ

方針デ行ク、斯ウ云フコトデ其ノ他ノ纖維ノ價格ハ少シモ考慮ニ入レナイ、斯ウ云フコトデゴザイマスカ

○吉田政府委員 他ノ纖維ノ價格等ヲ考慮ニ入レルコトハ考ヘテ居ラスノデアリマス、生産費ヲ保證シヨウ——保證ト云フト言葉ガ過ギルカモ知レマセヌガ、蠶絲ノ各業者ノ生産費ト云フモノハ保證致シマシテ、業者ガ安心シテ行ケル、斯ウ云フコトニシタイト云フノガ中心ノ考ヘ方デ、價格

構成ヲ作リタイ、斯ウ考ヘテ居ルノデアリマス

○植原委員 其ノ點ガ善イカ惡イカノ是非ノ問題ハ別ニシテ、御趣旨ダケハ能ク了承致シマシタ

次ニ私ガ疑問トスルノハ、國用生絲ノ方ハ今ノ通りトシテモ輸出生絲ノ千三百五十圓、是ガ生産費ハドウナルカ、事實

ハ分リマスマイガ、昨年度ノコトハ兎ニ角ト致シテ、今年農林省蠶絲局デ決メマヌル繭並ニ國用生絲ノ値段ト照シ合セテ、現在ノ千三百五十圓ノ輸出生絲ノ値段ガドウナルカ分リマセヌガ、其處ニ相當開キガア

ツタ場合ニ輸出生絲ノ製造家ニ對スル繭ノ供給ノ價格ハドウ云フ所ヲ標準トシテ御割出シニナルノデアリマスカ

○吉田政府委員 繭ノ配給ノ場合ニ於キマシテハ國用、輸出トモ同ジ「レベル」デ渡スノデアリマス、輸出生絲ノ相場ガ高クナツタト云フ時ニハ、輸出生絲ヲ挽ク人ノ適正工賃ト云フモノヲ或ハ六十掛ナラ六十掛デ

渡シマシテ、是ハ同ジニ渡ス、ソレカラ輸出生絲ノ加工賃ト云フモノヲ算出シテ行キマシテ、先程ト同様ノ生産費ヲ加算シタモノヲ所謂輸出生絲ノ生産費ニシマス、ソレ

以上ニ相場ガ非常ニ高イト云フヤウナ場合ニ於キマシテハ、其ノ間ノ不當ノ利潤ガ輸出生絲ヲ挽イテ居ル製絲家ノ懐ロニ全部入ルト云フヤウナコトニナラナイヤウニ、生

絲ノ販賣ヲ致シマス際ニ會社ニ對シテ追徴金ヲ取ル、斯ウ云フ仕組みヲ別ニ付ケマシテ、原價ヲ安クシタ結果トシテ、輸出生絲ト云フモノハ所謂國用生絲ト比較シテ、値

スカ不當ト申サナイカ、私ハ不當ト云フ言

葉ガ厭ダカラ斯様ニ申シマスガ、其ノ利潤ハ他ノモノト比較シテ不當デモ不正デモナイケレドモ、過分ノ利得ガ輸出生絲ヲ製造シテ居ル者ノ手ニ收マルト云フ場合ニハ、其ノ生絲ノ製造業者ノ手ニ收メナイデ、此

ノ會社ニ收受スルコトニスル、斯ウ云フ御話デスカ、其ノ場合ニ於テ計算ハ頗ル複雑ニナリハセヌカト思ヒマスガ、ソレヲ清算市場ヲ通シテ賣ツタ場合、或ハ「ニューヨーク」デ直輸入シテ賣ツタ場合ト、問屋ヲ通シテ賣ツタ場合ト非常ニ區々ニナツテ、此ノ計算ダケデモ容易デナイト思ヒマス

ガ、其ノ計算ヲ確實ニスル方途ガ何カ御腹案中ニアルナラバソレヲ伺ヒタイ

又サウ云フコトニ致シマスレバ此ノ會社ハ輸出生絲ノ爲ニ可ナリ養蠶家ノ思ハザル利得ヲ得ルト思ヒマスガ、此ノ得ヲ利得ハ養蠶家ヤ其ノ他ノ製絲業者ニ對シテドウ云フ風ニ分與スルトカ、分配スルトカ云フコ

トノ御計畫ガアルカドウカ、ソレモ伺ツテ置キタイト思ヒマス、利得ガアツテモソレヲ公平ナラシムルコト、其ノ得ヲ所ノ利益ハ去年ノ養蠶家ト今年ノ養蠶家ト違フト云

フヤウナ場合モ起リマセウカラ、其ノ利潤ヲ公平ニ、適正ニ配分スルコトハ非常ニ困難ナ事ダト思ヒマスガ、ソレ等ニ對シテモ、輸出生絲ヲ除外シテ取扱フ以上ハ、確

此ノ場合伺ツテ置キタイト思ヒマス

○吉田政府委員 個々ノ今日賣ツタ品物ガ

幾ラニ賣レタト云フヤウナ細カイ計算ヲシ

テ、其ノ品物ニ付テ取立テル金ヲ決メルト

云フコトハ非常ニ難カシイコトト考ヘマス、

隨ヒマシテ吾々ハ之ニ付テ二ツノ方法ヲ研究シテ居ルノデアリマス、先月中ニ幾ラ商ヒシタト云フコトハ登錄所デ分ルノデ、ソレデ先月ノ橫濱、神戸ノ登錄ノ平均相場ガ分ルノデアリマス、個々ノ荷物ニ付テ幾ラデ賣ツタト云フコトヲ穿鑿スルノハ非常ニ困難デアリ、又不適當デアルト私ハ考ヘマスガ、橫濱、神戸ノ一月ナラ一月中ノ平均相場ト云フモノガ出ルノデアリマス、隨テ先月或ル製絲家ガ何俵賣ツタト云フコトガ分リマス故ニ、其ノ何俵ニ對シテ平均相場——個々ノ場合ハソレヨリ高ク賣ツタ場合ガアルカモ知レナイシ、又安ク賣ツタ場合ガアルカモ分リマセスガ、斯様ナ平均的ナ基準相場ヲ出シマシテ、此ノ相場ニ對シテ超過額ノ一定金額ト云フモノヲ會社ニ納メ

指導ト云フヤウナ施設ヲヤツテ行ク經費ニスルト云フコトモ出來ルカト思フノデアリマス

居リマス、濟ンダモノヲ取ルト云フノモ一ツノ方法デアリマス、又先月ノ平均相場カラ、來月處分スベキモノハ斯ク——ツツデ、斯ク斯ク納メルコトニナルゾト云フコトヲ決メテ置イテ、翌月ノモノヲ取ルト云フノモ一ツノ考ヘ方デアリマス、斯様ナ考ヘ方カラ色々ナ方法ヲ研究致シテ、ソレガ業者ノ方ニモ行クコトニナルノデ、其ノ方法ハ明確ニ立チ得ルコトト考ヘテ居ルノデアリマス、此ノ會社ニ納メマスモノハ茲ニ規則ガアリマスルガ、積立ヲ致サセマシテ、ソレヲ養蠶家ニ返スト云フコトハ困難デアリマスカラ、蠶絲業ノ安定積立金トシマシテ、一朝事ノアル場合ニ狼狽シナイヤウニ積立金ヲ作リタイ、斯ウ云フコトヲ考ヘテ居リマス、會社ノ積立ニシテ、蠶絲業全般ノ共有財産ニシテ行キタイ、且又養蠶方面ニ對シマシテ、出來ルダケ蠶種改良施設、或ハ

次ニ御尋ネシタイ所ハ、今マデノ質疑應答ノ中デ明カニナツタヤウナコトモアリマスガ、ドウモ私マダ明瞭ニナラナイ點ガアリマス、特約組合ト組合製絲ノ繭ノ取扱デアリマス、斯ウ云フ繭ハ一應或ル統制會社ニ帳簿上買入タコトニシテ、工業製絲、或ハ特約シテ居ル所ノ製絲家ニ賣渡ス形ヲ取ルノデアリマセウカ、サウデナケレバ今マデノ組合製絲、特約製絲ト養蠶家トノ關係ガ切レルコトニナリマス、從前ノ通りノ取扱方法ヲシテ行クトスルト、帳簿ノ上デ、其ノ繭ヲ検査シテ統制會社ニ買入レタコトニシテ、事實ハ組合製絲ナリ特約製絲ナリニ其ノ繭ヲ自由ニ扱ハセルト云フコトニナリマスノカ、此ノ點ヲハツキリシテ置イテ戴キタイト思ヒマス

合ガアルカモ知レナイシ、又安ク賣ツタ場合ガアルカモ分リマセスガ、斯様ナ平均的ナ基準相場ヲ出シマシテ、此ノ相場ニ對シテ超過額ノ一定金額ト云フモノヲ會社ニ納メ

併シ製絲家ト養蠶實行組合トノ從來ノ特約取引ト云ツタ取引關係ハナクナル譯デアリマス、隨ヒマシテ會社ガ中ヘ入リマシテ、養蠶團體ガ其ノ繭ヲ製絲家ナラ製絲家ノ所ニ集荷スルト、其ノ所有權ハ團體ノモノデア

居リマス、濟ンダモノヲ取ルト云フノモ一ツノ方法デアリマス、又先月ノ平均相場カラ、來月處分スベキモノハ斯ク——ツツデ、斯ク斯ク納メルコトニナルゾト云フコトヲ決メテ置イテ、翌月ノモノヲ取ルト云フノモ一ツノ考ヘ方デアリマス、斯様ナ考ヘ方カラ色々ナ方法ヲ研究致シテ、ソレガ業者ノ方ニモ行クコトニナルノデ、其ノ方法ハ明確ニ立チ得ルコトト考ヘテ居ルノデアリマス、此ノ會社ニ納メマスモノハ茲ニ規則ガアリマスルガ、積立ヲ致サセマシテ、ソレヲ養蠶家ニ返スト云フコトハ困難デアリマスカラ、蠶絲業ノ安定積立金トシマシテ、一朝事ノアル場合ニ狼狽シナイヤウニ積立金ヲ作リタイ、斯ウ云フコトヲ考ヘテ居リマス、會社ノ積立ニシテ、蠶絲業全般ノ共有財産ニシテ行キタイ、且又養蠶方面ニ對シマシテ、出來ルダケ蠶種改良施設、或ハ

繭ヲ自由ニ扱ハセルト云フコトニナリマスノカ、此ノ點ヲハツキリシテ置イテ戴キタイト思ヒマス

合ガアルカモ知レナイシ、又安ク賣ツタ場合ガアルカモ分リマセスガ、斯様ナ平均的ナ基準相場ヲ出シマシテ、此ノ相場ニ對シテ超過額ノ一定金額ト云フモノヲ會社ニ納メ

養蠶團體ガ其ノ繭ヲ製絲家ナラ製絲家ノ所ニ集荷スルト、其ノ所有權ハ團體ノモノデア

居リマス、濟ンダモノヲ取ルト云フノモ一ツノ方法デアリマス、又先月ノ平均相場カラ、來月處分スベキモノハ斯ク——ツツデ、斯ク斯ク納メルコトニナルゾト云フコトヲ決メテ置イテ、翌月ノモノヲ取ルト云フノモ一ツノ考ヘ方デアリマス、斯様ナ考ヘ方カラ色々ナ方法ヲ研究致シテ、ソレガ業者ノ方ニモ行クコトニナルノデ、其ノ方法ハ明確ニ立チ得ルコトト考ヘテ居ルノデアリマス、此ノ會社ニ納メマスモノハ茲ニ規則ガアリマスルガ、積立ヲ致サセマシテ、ソレヲ養蠶家ニ返スト云フコトハ困難デアリマスカラ、蠶絲業ノ安定積立金トシマシテ、一朝事ノアル場合ニ狼狽シナイヤウニ積立金ヲ作リタイ、斯ウ云フコトヲ考ヘテ居リマス、會社ノ積立ニシテ、蠶絲業全般ノ共有財産ニシテ行キタイ、且又養蠶方面ニ對シマシテ、出來ルダケ蠶種改良施設、或ハ

養蠶團體ガ其ノ繭ヲ製絲家ナラ製絲家ノ所ニ集荷スルト、其ノ所有權ハ團體ノモノデア

居リマス、濟ンダモノヲ取ルト云フノモ一ツノ方法デアリマス、又先月ノ平均相場カラ、來月處分スベキモノハ斯ク——ツツデ、斯ク斯ク納メルコトニナルゾト云フコトヲ決メテ置イテ、翌月ノモノヲ取ルト云フノモ一ツノ考ヘ方デアリマス、斯様ナ考ヘ方カラ色々ナ方法ヲ研究致シテ、ソレガ業者ノ方ニモ行クコトニナルノデ、其ノ方法ハ明確ニ立チ得ルコトト考ヘテ居ルノデアリマス、此ノ會社ニ納メマスモノハ茲ニ規則ガアリマスルガ、積立ヲ致サセマシテ、ソレヲ養蠶家ニ返スト云フコトハ困難デアリマスカラ、蠶絲業ノ安定積立金トシマシテ、一朝事ノアル場合ニ狼狽シナイヤウニ積立金ヲ作リタイ、斯ウ云フコトヲ考ヘテ居リマス、會社ノ積立ニシテ、蠶絲業全般ノ共有財産ニシテ行キタイ、且又養蠶方面ニ對シマシテ、出來ルダケ蠶種改良施設、或ハ

養蠶團體ガ其ノ繭ヲ製絲家ナラ製絲家ノ所ニ集荷スルト、其ノ所有權ハ團體ノモノデア

居リマス、濟ンダモノヲ取ルト云フノモ一ツノ方法デアリマス、又先月ノ平均相場カラ、來月處分スベキモノハ斯ク——ツツデ、斯ク斯ク納メルコトニナルゾト云フコトヲ決メテ置イテ、翌月ノモノヲ取ルト云フノモ一ツノ考ヘ方デアリマス、斯様ナ考ヘ方カラ色々ナ方法ヲ研究致シテ、ソレガ業者ノ方ニモ行クコトニナルノデ、其ノ方法ハ明確ニ立チ得ルコトト考ヘテ居ルノデアリマス、此ノ會社ニ納メマスモノハ茲ニ規則ガアリマスルガ、積立ヲ致サセマシテ、ソレヲ養蠶家ニ返スト云フコトハ困難デアリマスカラ、蠶絲業ノ安定積立金トシマシテ、一朝事ノアル場合ニ狼狽シナイヤウニ積立金ヲ作リタイ、斯ウ云フコトヲ考ヘテ居リマス、會社ノ積立ニシテ、蠶絲業全般ノ共有財産ニシテ行キタイ、且又養蠶方面ニ對シマシテ、出來ルダケ蠶種改良施設、或ハ

養蠶團體ガ其ノ繭ヲ製絲家ナラ製絲家ノ所ニ集荷スルト、其ノ所有權ハ團體ノモノデア

居リマス、濟ンダモノヲ取ルト云フノモ一ツノ方法デアリマス、又先月ノ平均相場カラ、來月處分スベキモノハ斯ク——ツツデ、斯ク斯ク納メルコトニナルゾト云フコトヲ決メテ置イテ、翌月ノモノヲ取ルト云フノモ一ツノ考ヘ方デアリマス、斯様ナ考ヘ方カラ色々ナ方法ヲ研究致シテ、ソレガ業者ノ方ニモ行クコトニナルノデ、其ノ方法ハ明確ニ立チ得ルコトト考ヘテ居ルノデアリマス、此ノ會社ニ納メマスモノハ茲ニ規則ガアリマスルガ、積立ヲ致サセマシテ、ソレヲ養蠶家ニ返スト云フコトハ困難デアリマスカラ、蠶絲業ノ安定積立金トシマシテ、一朝事ノアル場合ニ狼狽シナイヤウニ積立金ヲ作リタイ、斯ウ云フコトヲ考ヘテ居リマス、會社ノ積立ニシテ、蠶絲業全般ノ共有財産ニシテ行キタイ、且又養蠶方面ニ對シマシテ、出來ルダケ蠶種改良施設、或ハ

養蠶團體ガ其ノ繭ヲ製絲家ナラ製絲家ノ所ニ集荷スルト、其ノ所有權ハ團體ノモノデア

業ノ前途ニ早クモ思ヒヲ致サレマシテ、今後耀行爲ハ止メヨウト云フコトヲ自主的ニ決議サレテ居ルノデアリマス、此ノ點ハ私共モ斯ウ云フ制度ヲ考ヘマス上ニ於テ、非常ニ感謝ヲ致シテ居ルト云フ狀態デアリマス、能ク吾々ノ氣持モ御察シ願ツテ居ルト

○吉田政府委員 繭市場ノ經營者ハ、蠶絲業ノ前途ニ早クモ思ヒヲ致サレマシテ、今後耀行爲ハ止メヨウト云フコトヲ自主的ニ決議サレテ居ルノデアリマス、此ノ點ハ私共モ斯ウ云フ制度ヲ考ヘマス上ニ於テ、非常ニ感謝ヲ致シテ居ルト云フ狀態デアリマス、能ク吾々ノ氣持モ御察シ願ツテ居ルト

取ル、斯ウ云フコトヲ便宜シト考ヘテ居ルノデアリマス

○吉田政府委員 繭市場ノ經營者ハ、蠶絲業ノ前途ニ早クモ思ヒヲ致サレマシテ、今後耀行爲ハ止メヨウト云フコトヲ自主的ニ決議サレテ居ルノデアリマス、此ノ點ハ私共モ斯ウ云フ制度ヲ考ヘマス上ニ於テ、非常ニ感謝ヲ致シテ居ルト云フ狀態デアリマス、能ク吾々ノ氣持モ御察シ願ツテ居ルト

取ル、斯ウ云フコトヲ便宜シト考ヘテ居ルノデアリマス

○吉田政府委員 繭市場ノ經營者ハ、蠶絲業ノ前途ニ早クモ思ヒヲ致サレマシテ、今後耀行爲ハ止メヨウト云フコトヲ自主的ニ決議サレテ居ルノデアリマス、此ノ點ハ私共モ斯ウ云フ制度ヲ考ヘマス上ニ於テ、非常ニ感謝ヲ致シテ居ルト云フ狀態デアリマス、能ク吾々ノ氣持モ御察シ願ツテ居ルト

取ル、斯ウ云フコトヲ便宜シト考ヘテ居ルノデアリマス

○吉田政府委員 繭市場ノ經營者ハ、蠶絲業ノ前途ニ早クモ思ヒヲ致サレマシテ、今後耀行爲ハ止メヨウト云フコトヲ自主的ニ決議サレテ居ルノデアリマス、此ノ點ハ私共モ斯ウ云フ制度ヲ考ヘマス上ニ於テ、非常ニ感謝ヲ致シテ居ルト云フ狀態デアリマス、能ク吾々ノ氣持モ御察シ願ツテ居ルト

取ル、斯ウ云フコトヲ便宜シト考ヘテ居ルノデアリマス

○吉田政府委員 繭市場ノ經營者ハ、蠶絲業ノ前途ニ早クモ思ヒヲ致サレマシテ、今後耀行爲ハ止メヨウト云フコトヲ自主的ニ決議サレテ居ルノデアリマス、此ノ點ハ私共モ斯ウ云フ制度ヲ考ヘマス上ニ於テ、非常ニ感謝ヲ致シテ居ルト云フ狀態デアリマス、能ク吾々ノ氣持モ御察シ願ツテ居ルト

取ル、斯ウ云フコトヲ便宜シト考ヘテ居ルノデアリマス

○吉田政府委員 繭市場ノ經營者ハ、蠶絲業ノ前途ニ早クモ思ヒヲ致サレマシテ、今後耀行爲ハ止メヨウト云フコトヲ自主的ニ決議サレテ居ルノデアリマス、此ノ點ハ私共モ斯ウ云フ制度ヲ考ヘマス上ニ於テ、非常ニ感謝ヲ致シテ居ルト云フ狀態デアリマス、能ク吾々ノ氣持モ御察シ願ツテ居ルト

取ル、斯ウ云フコトヲ便宜シト考ヘテ居ルノデアリマス

○吉田政府委員 繭市場ノ經營者ハ、蠶絲業ノ前途ニ早クモ思ヒヲ致サレマシテ、今後耀行爲ハ止メヨウト云フコトヲ自主的ニ決議サレテ居ルノデアリマス、此ノ點ハ私共モ斯ウ云フ制度ヲ考ヘマス上ニ於テ、非常ニ感謝ヲ致シテ居ルト云フ狀態デアリマス、能ク吾々ノ氣持モ御察シ願ツテ居ルト

ス、ソレカラ場合ニ依リマシテハ買取ルコトヲ嫌フト云フノモアルカモ知レヌ、寧ロ永ク使フ爲ニ料金を取ツテ貸スト云フコトヲ希望スル向キモアルカト思ヒマスガ、必ズ強制的ニ買取ル、必ズ買取ルト云フコトヲ原則ト云フ風ニ強ク考ヘテ居ルノデアリマセヌ、借リテ料金を拂ツテ使用シテ行クト云フコトヲ話ノ付クモノ、ソレガ適當トスレバ——要ハ此ノ會社デ十分活用シテ行クコトヲ考ヘテ居ルト云フコトヲ申上ゲテ置キマス

○植原委員 只今ノ御答辯ハ洵ニ結構ダト思ヒマス、總テノ事情ヲ考慮シテ其ノ場其ノ場デ適當ナ處置ヲスル、而モ其ノ處置ニ付テハ過去現在ニ於ケルコト一切ヲ考慮ニ入レテ考ヘルト云フコトヲ諒解シマシテ、ソレデ結構ダト思ヒマス、評價委員ノコトデゴザイマスガ、評價委員ヲ御作リニナル場合ニ、勿論製絲家ノ代表者ヤ養蠶家ノ代表者モ入りマセウ、ソレカラ蠶種製造組合ノ代表者モ或ハ御入りニナルカモ知レヌガ、只今百瀬君ノ申サレマシタ蠶種賣買人、是ハ關東方面、長野縣デハ可ナリ重要ナ場面ヲ作ツテ居リマスガ、是ガ組合組織ヲ今マデ作ツテ居リマセヌ、バラ／＼デアルガ故ニ、此ノ取扱ニ付テハ可ナリ深い御考慮ヲ拂ツテ戴カケレバナラス、蠶種製造組合モアル、養蠶組合モアル、然ルニ賣買人ハ、中間者デアッタニモ拘ラズ、長野縣、群馬縣其ノ他ニ於テモ非常ニ重要ナ役目ヲ勤メテ居ツタト思ヒマス、是ガ此ノ問題ノ爲ニ組合モナシ、今マデ統制モナイカラ、振落サレハシナイカト云フ懸念ガ非常ニ多いノデアリマスガ、之ニ付テドウカ御考慮ヲ拂ツテ戴キタイト思ヒマス、ソレハ希望トシ

テ申上ゲテ置キマス

次ニ玉蘭ト中下繭ノコトヲ昨日以來御話ガアリマシタガ、是ハ非常ニ複雑デ面倒ダカラ統制會社デ取扱ハナイ、ソレハ將來サウナル御積リデアリマスガ、現在モ蠶絲業ノ統制ヲスレバ此ノ會社デ全部取扱ツタ方ガ宜シイノダケレドモ、現在ノヲ直チニヤルト云フコトハ非常ニ複雑ダカラト云フ御考ヘデアリマセウカ、其ノ點ヲハツキリシテ置クコトハ、之ニ從事シテ居リマス者ノ將來ノ見透シニ付テ、又將來其ノ職業ヲ勵ム上カラ言ヒマシテ、又轉換ヲ考慮スル上カラ言ツテモ可ナリ重要ナコトデアルト思ヒマスカラ、此ノ根本ノ御考ヘヲ此ノ場合ニ伺ツテ置キタイト思ヒマス

○吉田政府委員 玉蘭ト中下繭ノ問題デアリマスガ、私共ハ將來ノ問題トシテハモ統制シタイト考ヘテ居ルノデアリマス、唯中下繭ノ問題ノ如キハ、事業ヲ始メマス勿勿ノ際ニハ却テ面倒ガアル、サウ云フ所カラ仕事ガ圓滑ニイカスト云フヤウナコトニナツテモ如何カト思ヒマス、斯様ナ點モ考慮シマシタカラ、中下繭ノ如キハ深い考慮ハシテ居ラスノデアリマス、唯併シ是ニハ又一ツ考ヘナケレバナラスコトガアル、中下繭ヲ本ニシテ製絲ヲシテ居ル人達カラ物ヲ公平ニ分ケテ貰ヒタイト云フ要望モアルノデアリマス、是モ公平ニ分ケル上カラ申シマス、一手ニ纏メテ分ケルト云フコトモ考ヘナケレバナリマセヌノデ、斯ウ云フ點カラ行キマス、ドウシテモ繭ヲ集メテ之ヲ公平ニソレ／＼ノ必要トスル業者ニ一手デ分ケルト云フコトニスル方ガ宜イ、何レニ致シマシテモ此ノ會社ニ集メマシテ配給スルト云フコトニ致シマシテ、是ガ集

荷行爲ニ付キマシテハ現在アル取扱業者ニ依ルト云フ譯デアリマスカラ、此ノ點ニ於キマシテ現在ノ繭商人ニハ相當ノ職場ガアルモノト考ヘテ居ルノデアリマス

○植原委員 評價委員ノ構成ニ付テハハツキリシタ御考ヘハアリマセヌカ

○吉田政府委員 評價委員ハ如何ナル構成デヤルカニ付キマシテハ案ヲ持ツテ居ラナイノデアリマス

○植原委員 此ノ評價委員ハ可ナリ私ハ重要ダト思ヒマス、之ニ依ツテ養蠶家ノ全部、即チ生産スル所ノ繭ノ價格モ決マリ、又國用生絲ノ大體ノ價格モ之ニ依ツテ定マル基礎ヲ生ズルト云フコトデアリマスカラ、此ノ案ヲ御作リニナリマスニ付テハ、是等ノコトニ對シテモ可ナリ具體的ナ御研究ガアリ、御意見ガアツテ然ルベキダト思ヒマス、御答メスル譯デアリマセヌケレドモ、是ハ或ル程度マデ斯様ナ方針デヤルノダ、隨テ養蠶家モ、製絲家モ斯カル委員ガ出來ルノダカラ安心シテ此ノ統制法ノ達成ニ協力スル方ガ宜イト御言ヒニナル態度ヲ御執リニナツタ方ガ宜イトデハナイカト考ヘマスガ、ソレモ一ツ御考ヘヲ願ツテ置キタイノデアリマス

ソレカラ昨日山田サンノ御質疑ノ中ニ此ノ會社ノ資本金ノコトガアリマシタガ、ドウモ私ハ最初はダケノ資本金デハ、約八千萬貫ノ繭ノ取引ニ對シテ十分デナイノデハナイカト云フ感じヲ持ツノデアリマス、勿論此ノ會社ガ段々儲カツテ積立金トカ色々ノ金ガ出來マシタ後ニハ宜シウゴザイマセウケレドモ、是ハ蠶絲局長能ク御存ジデアリマセウガ、組合製絲家、是ハアマ今日デハドウヤラ斯ウヤラ發達シテ參リマシタケ

レドモ、是ガ最初理窟ハ宜クテモ實際ニ於テ能ク行カナカツ理由ハ、養蠶家ハ右カラ左繭ヲ持ツテ來レバ金ガ欲シイ、所ガ其ノ組合製絲ニハ金ガナイ、理事者ガ自己ノ個人擔保デ金ヲ借り集メテサウシテ養蠶家ニ支拂ツテヤラナケレバナリナイト云フ形デ、養蠶家ガ繭ヲ供繭シタ時ニ八分金九分金ヲ拂ヒマスルガ故ニ、組合製絲ガ共同ノ利害ヲ持ツモノデアルニモ拘ラズ、動モスレバ營業製絲ノ如キ傾キニナツテ理事者ノ責任デ、理事者ノ負債ニ依ツテ之ヲヤツテ行カナケレバナリナイト云フ建前ニナリマシテ、營業製絲ノ發達途上ニ於テ非常ナル支障ヲ來シタト云フコトハ能ク御承知ダト思ツテ居リマス、斯ウ云フ狀態デ養蠶家ハ繭ヲ穫リ入レタ時ニ直グ金ヲ拂ツテ貰ハナケレバ困ル、ソレモ此ノ會社ハ日本全國ノ繭ヲ形式上一手ニ買入レルノデアリマスカラ、此ノ會社ガ其ノ支拂ヲ製絲家ニ轉嫁スルヤウナ場合ガ起リマシタ時ニハ、丁度此ノ會社ハ今マデ貧弱ナル製絲家ニ對シテ横濱ノ生絲問屋ガ金ヲ貸ス、其ノ生絲ヲ「コントロール」スル、口錢ヲ取ルト言ツテ、今マデ長イ間横濱ノ生絲問屋ガ製絲家ヲ金デ「コントロール」シタヤウナ形ガ出來ル、是ガ非常ニ弊害デアッタノデアリマスカラ、ソコニ此ノ會社ノ統制ノ意味ガアルトスルナラバ、買入レル製絲家ニ其ノ金ノ心配ヲサセナイヤウニ、此ノ會社ガ責任ヲ以テ買入ノ前ニ拂ツテ行クト云フ覺悟ヲ持タナケレバ、此ノ會社ノ事業ハ養蠶家ニ満足サセルヤウニ圓滑ニ行カナイデハナイカ、而モ繭ハ生繭デアリマシテ、早く處置シナケレバナリナイモノデアリマス、是ガ私が御伺ヒスル一點、ソレカラ繭ノ價格ハ定メマセウ

ガ、ソレヲ取扱フ製絲家ニ手渡シマスル間ノ距離ニ於テ短長ガ勿論アラウト思ヒマスガ、其ノ運賃ニ對シテハドウ云フ御考ヘヲ持ツテ居ルデアリマセウカ、此ノ會社ハ繭ヲ公定價格で買取ル、サウシテ其ノ繭ヲ引渡シ製絲家ハ、必ズシモ一地ニ所在スルノデナイカラ、ソコラ中ニ配分シテヤラナケレバナラヌガ、其ノ間ノ距離ノ運賃ナドハドウ云フ計算デ御取扱ニナルカ、ソレ等ニ對シテモ御腹案ガアルナラバ、此ノ場合ニ御聽キ致シタイト思ヒマス

○吉田政府委員 此ノ會社ガ出來マスレバ、今度ハ繭ノ値モハツキリ決マリ、ソレカラ出來タ絲ノ値モキチツト決マツテ、相場ニ依ツテ下ルト云フヤウナ心配モナク、殆ど是ハ値段ガ公定サレタヤウナ形ニナリマスノデ、金融業者トシテハ、從來七掛程度シカ金融ヲシナカッタモノモ、相當是ハ安心シテ融通ノ出來ル狀態ニナルト思フノデアリマス、是ハ大製絲家ハ、固ヨリ此ノ會社ニ持ツテ參リマシタ繭ヲ直グニ自分デ乾燥シタイト云フ希望者ガ現在非常ニ多イ所カラ考ヘマシテモ、早ク生繭デ自分ノ貫フダケノモノハ貰ツテ、自分デ乾燥シテ貯藏スル傾向ヲ取ルト見テ居ルノデアリマス、ソレカラ中小ノ製絲家ニ致シマシテモ、今マデハ信用ガ足リナイカラ銀行カラ餘リ金ハ借りルコトガ出來ナカッタ人モ、絲值ガ決マツテ居リマスカラ、此ノ繭ガ絲ニナレバ必ズ幾ラデ賣レルト云フコトガ決マツテ居リマスカラ、此ノ點ニ對スル銀行ノ信用モ餘程變ツテ參ルモノト考ヘマスノデ、此ノ會社ノ手持ト云フヤウナ形ニナツテ繭ガ殘ルト云フコトハ割合ニ少イノデハナイカト思ヒマス、無論手持モ相當アルコトトハ

思ヒマスガ、會社ノ手持ニナルモノガアリマシテモ、是亦銀行カラ相當多クノ歩合デ金融ヲ受ケルコトガ出來ルモノト斯様ニ見テ居リマス、其ノ頭金等ヲ用意スレバ宜シイト云フ考ヘ方カラ、大體四千萬圓——無論是ハ八千万圓マデト云フコトニナツテ居ルノデアリマスガ、今ノ所半額拂込ト云フコトデヤツテ行ケルモノト、斯ウ云フ風ニ見込付ケテ居ルノデアリマス

運賃ノ金額ニ付キマシテハ、是ハ實情ニ合フヤウニ致シタイト考ヘテ居リマスガ、成ベク會社ノ方デ持ツト云フコトニナリマスカ、モウ少シ實情ヲ見テ考慮致シタイト考ヘテ居リマス

○植原委員 今ノ御話ニ依ルト、運賃ニ付テハ、繭ノ出來マシタ所デ此ノ會社ハ頭金ヲ拂フ、製絲家ハ現金ヲ以テ其ノ繭ヲ引取ツテ行ク、斯ウ云フ風ナ考ヘ方ニ今ナツテ居ルヤウデアリマシテ、隨テ其ノ繭ヲ買ツタ所カラ製絲工場マデ持運ブコトヲ考慮ニ入レテ居ラレナイヤウナ御話デアリマス、ソレヲ私ハ咎メルノデモ何デモナイ、今ノ取引ノ考ヘ方ハ、繭ノ出來タ所ニ會社ガ頭金ヲ持ツテ行ツテ其ノ繭ノ價格ヲ定メテ、ソレデコナラニ所有權ノアルモノニスル、其ノ所有權ハ、同時ニ全部ノ金ヲ製絲家ガ持ツテ來テ拂ツテ繭ヲ處置スル、斯ウ云フ考ヘ方ヤウニ聽取リマシタガ、大體サウデアリマセウカ、其ノ點ヲハツキリシテ置キタイト思ヒマス

ハレル、特約製絲家ノ繭ノ如キハ、養蠶團體集メマシテ、片倉ナラ片倉ノ工場ノ方ニ大キナ設備ヲ致シマシテ、養蠶家ガソコニ持ツテ來ル、其ノ倉庫ニ入レタカラト云ツテ、其ノ所有權ガ片倉ニ移ツテ居ル譯デアリマセウ、生繭デ割當テラレタ時ニ、直チニ引取ツテ之ヲ自分ノモノトシテ乾燥シタイト云フ希望ガ相當多イモノト見テ居ルノデアリマス、然ラバ直グニ其ノ生繭デ會社カラ割當テラレタ數量ダケノモノヲ移轉シテモ差支ナイト思フノデアリマス、サウスレバ、片倉ナラ片倉ガ其ノ金ヲ調達シテ養蠶家ナリ、製絲家ニ拂ヘバソコニ迅速ニ行ク、斯ウ見テ居ルノデアリマス

○植原委員 御考ヘハ能ク分リマスガ、實際問題トシテハ、其ノ御考ヘ一本で行ケバ私ハ非常ニ支障ヲ生ズルト思ヒマス、是ハ實際ノ取扱トシテハ、サウ云フコトカラ養蠶家ヤ製絲家ニ對シテ可ナリ不滿ヲ生ジハセスカト云フ懸念ヲ持チマス、私ハソレヲ責メル譯デモナク、咎メル譯デモナイガ、ソコノ取扱ニ付テハ十分御研究ニナツテ、取扱ヲハツキリトシタ見透シヲ付ケテオヤリナサラナケレバ、ソレで行クダラウト云フ考ヘデオイデニナリマス、實際ト違ツタ光景ガ出來テ來テ、大變ナ支障ヲ來シハシナイカト思フカラ、御注意ヲ申上ゲテ置キマス、ソレ等ノコトモモウ少シ慎重ニ、徹底的ニ御研究ナサラナケレバ、全體ノ質問應答ヲ通ジマシテ、ドウモ調査ト考ヘ方ガマダ未熟デアルヤウニ思ハレマス、是ダケノ大キナ仕事ヲスルニハ、モウ少シ先ノ先マデ微細ナ調査ヲ遂ゲテ行カナケレバ、業ハ一ツデアリマスケレドモ、製絲業ト養蠶業ト種屋、其ノ間ニ又販賣人モアル、繭

ノ市場モアル、乾繭市場モアル、玉繭、屑繭ノ問題モアルト云フヤウニ、非常ニ複雑シテ居ル問題デアリマスカラ、折角日本ニ今マデニナイ、米穀ノ問題ニ次イデ農家ニ取ツテハ重大ナル問題ノ革命的ナ變化ヲ起ス統制案デアリマスカラ、萬遺漏ナイヤウニドウカ十分御注意ヲ願ヒタイト思ヒマス、尙ホ大臣其ノ他ニ對シテ御尋ネシタイコトハ留保シテ置キマシテ、此ノ程度デ差當ツテ質問ヲ打切りタイト思ヒマス

○井野政府委員 一寸只今ノ御注意ニ對シマシテ御答ヘ申上ゲマス、此ノ法案ヲ作リマスニハ、御説ノ通り蠶絲業トシテ根本的ナ改正デアリマスノデ、吾々ノ方モ十分色色ノ點ニ付テ檢討ヲ加ヘテ進ンデ居リマス、隨テ御尋ネノ點ハ如何様ニモ詳シク御答ヘモ致スノデアリマスガ、微細ナ點ニ互リマシテマダ業者ノ希望ヲ聽カナケレバナラヌ問題モアリマスノデ、サウ云フ點ダケハ留保シキ置キマスガ、大體ノ行キ方ハ吾々ノ方モ十分檢討ヲシテ出來テ居リマス、隨テ此ノ法案ガ幸ニシテ通りマスレバ、至急具體方策ニ取掛リマシテ、御希望ノ如ク支障ヲ來サナイヤウニ十分注意致シタイト思ヒマス

○高橋委員長 渡邊玉三郎君

○渡邊(玉)委員 本法案ハ我が國輸出ノ大宗デアリ、農家經濟ノ重要部門ニ關スルモノデアリマスガ、之ニ付テハ特別熱心ナル質疑應答ガアツタノデアリマス、併シ殘念ナガラ私ハ政府當局ノ御説明ニ満足シ得ル程度ニ至ラナイコトヲ悲シム者デアリマス、我が國ノ現狀ハ三國同盟以來生絲ノ輸出依存ヲ離レテ、色々ノ對策ヲ御立テニナツテ居ルコトハ、政府當局カラ御説明ノ通りデ

アリマス、私ハ對外的ニモ非常ナ心配ヲ持ツテ居リマスガ、對内的ニ「セリシン」定着ニ依ツテ、國內民需、殊ニ毛ノ代用、綿ノ代用トシテ相當研究ヲ進シテ居ルト云フ御説明ニ付テハ深く疑ヒヲ持ツテ居リマスカラ、ドノ程度ニ御進ミニナツテ居ルカ、又ドノ程度ノ御確信ガアルカ、此ノ點ヲ先ヅ以テ承リタイト存ズルノデアリマス

○井野政府委員 度々他ノ政府委員カラ御話申上ゲタト思フノデアリマスガ、國內纖維トシテ繭ヲ新タニ使ツテ行クト云フ方法ニ付キマシテハ、政府ガ滯貨生絲ヲ持ツテ居ル時分カラ色々研究シテ居リマス、是ハ海軍、陸軍、其ノ他ノ各方面ニモ御依囑申上ゲマシテ、或ハ毛布ニ或ハ洋服其ノ他ノ毛織代用ノ色々製品ニ利用スルコトヲ研究シテ居リマス、陸海軍共ニ既ニ立派ナ製品ガ出來テ居リマスガ、何分滯貨生絲ト云フヤウナ長纖維ノモノヲ裁斷致シマシテ、之ニ使フト云フコトハ、價格ノ上ニ於テモ、又能率ノ上ニ於テモ非常ニ面白クナイト云フ結論ガ出テ居リマスガ、短纖維デアレバ立派ナモノガ出來ルト云フコトニ大體ナツテ來テ居リマス、而モ其ノ後特殊繭ノ製造ヲ養蠶家ニ依囑シマシテ、毎年數萬貫ノ繭ニ依ツテ色々試驗ヲシテ居リマスガ、大體今日ニ於テハ混紡或ハ混織ニ立派ニ使ハレルト云フコトニナツテ來テ居リマシテ、現ニ紡績聯合會其ノ他ノ方面カラ之ニ對スル需要ハ相當ニ來テ居ルノデアリマス、又「セリシン」定着ノ設備ニ付キマシテモ、現在ノ設備ヲ以テスレバ千萬貫以上ノ繭ノ處理モ出來ル設備ガ出來テ居リマシテ、最近ニ於テハソレ等ノ業者ガ寄リマシテ、一ツノ會社ヲ作りマシテ、此ノ新需要ニ應ズル

覺悟ヲ致シテ居リマス、又更ニ必要デアリマスレバ、製絲工場ノ中デ釜ヲ製限シナケレバナラス工場モアリマスカラ、サウ云フ所ニ新タナル設備ヲ設ケマスレバ、一朝事アル時ニ相當ノ繭ヲ短纖維ノ繭トシテ處理シ得ルト云フ見込ミ付イテ居リマスシ、又先程來御話ノ如ク、或ハ國民服ノ普及ガ出來、又其ノ他ノ洋服纖維ニ之ヲ用ヒマスレバ、商品方面ニ於テモ相當數量捌キ得ル確信ヲ持ツテ居リマスノデ、度々此ノ問題ニ付テハ政府當局トシテハ確信ガアルト云フコトヲ申上ゲテ參ツテ居ル次第デアリマス

○渡邊(玉)委員 極メテ力強い御答辯デ、私モ喜ビタイト思ヒマスケレドモ、事實ハ市場ニハ少シモ出テ居リマセス、又滯貨生絲時代カラ洋服ニシテ是ガ成功シタト云フコトハ、是ハ農林省ガ強要シテ成功シタト云ハシメテ居ルノデアリマス、滯貨生絲ヲ以テ、洋服地ヲ造リマス時ニ、ソレガ成功シタト云ハナケレバ只貰ヘナイ、サウ云フ關係カラ成功シナイモノヲ成功シタト云ハシメテ居ル、斯ウ考ヘテ居リマス、現在ノ紡績會社ガ非常ナ要望ヲ持ツテ居ルト云フコトニ付テハ、是ハ纖維缺乏ノ折カラ當然ナコトデアリマス、其ノ點ニ付テハ、若シ御當局ノ錯覺デアルナラバ非常ニ遺憾デアルト思ヒマスガ、私ハ「セリシン」定着ノ結果ハ羊毛代用ノ纖維トシテハ成功スルダラウト云フコトハ認メテ居リマス、現ニ洋服地トシテ絹ヲ使ヒマスル時ニドウ云フノガ宜イカト云フナラバ、精繭デナイ、毛羽デアリマス、其ノ毛羽ナルモノハ才蠶ガ一番初メニ絲ヲ出シマス時ニハ相當ニ太イ纖維ヲ出ス、是ガ一番服地ニ宜イノデアリマス、又現ニ配給

統制ヲセラレマシテ、御當局デハ、七—九月ノ配給ニハ毛織業者ニ五千俵ノ生絲ヲ割當致シテ居リマス、勿論是ハ昭和十五年一月ノ生絲配給統制規則ニ依ツテ配給サレノデアリマスガ、其ノ實際ノ需要高ハ僅カニ四十五俵、所謂百分ノ一以下デアリマス、十一月ノ第四四半期ニハ三千俵ヲ割當テラレテ、ソレガ實際ニ需要シタモノガ四十四俵、斯ウ云フ結果デアリマシテ、是ハ全然使ツテ居ナイトハ申シマセヌケレドモ、特殊ノ所ニ特殊ナ方法ヲ以テ若干ヅツ使ツテ居ルノダ、斯ウ云フヤウナ現狀カラ申シマシテ果シテアナタノ御意見ガドウ云フ程度ニナツテ居ルノカ、其ノ御研究ノ程度ヲモウ少シ詳シク御發表願ヒタイト存ジマス

○井野政府委員 只今渡邊委員ノ御話ノ中ニ過去ノ代用生絲ノ成績ガ餘リ良クナイノニ無理ニ洋服地ニ宜イト云フコトヲ農林省ガ言ハシメテ居ルト云フ御話デアリマスガ、ソナコトハ決シテアリマセス、決シテ惡イモノヲ良イト言ハシメテ滯貨生絲ヲ無理ニ賣ラナクテモ宜カツタノデアリマシテ、寧ロ持ツテ居レバ今デモ非常ニ價格ノ上ニ於テ利益ヲ得タヤウナ現狀デアリマスカラ、決シテ無理ニソナコトヲ言ハシメタコトハゴザイマセス、唯アノ時分ニハ御承知ノヤウニ毛ガ自由ニ入ツテ來テ居ル時代デアリマス、毛ガ自由ニ入ル時代ニ生絲ヲソレニ代用セシメヨウト云フコトハ中々私共モ難カシイ點ガアラウト思ヒマス、生絲ヨリモ洋服トシテハ毛ノ方ガ良イコトハ私共モ認メザルヲ得ナイト思フノデアリマスガ、今日ノヤウニ毛ガ入ツテ來ナイ「ス・フ」トカ其ノ他ノモノヲ以テ相當代用シナケレバ

ナラヌト云フ時代ニナツテ參リマスレバ、「セリシン」定着ノ絲ト云フモノハ相當ノ效果ヲ發揮シテ參ツテ居ルノデアリマス、今マデハ「ス・フ」ト云フヤウナモノヲ非常ニ獎勵シテ居リマシタカラ、「セリシン」定着ノ纖維ト云フモノモサウ需要ヲ喚起シテ居リマセヌデシタシ、又生絲モドン／＼外國ニ出マスカラ、無理ヤリニ國內ニサウ云ツタヤウナ短纖維ヲ作ル必要モナカツタノデ、御説ノウナニ需要トシテハサウ澤山ノモノガ市場ニ出テ居ナイコトハ、是ハ私共モ認メテ居リマス、併シ既ニ試驗モ濟ミ企業的ノ價值モ認メテ參ツテ來テ居ルノデアリマカラ、今日ノヤウニ三國條約ガ出來マシテ、對外依存ヲ離レテ國內纖維ノ不足ヲ充足スル、斯ウ云フ方針ニナリマシタ時ニ於テ、之ヲ以テ國內ノ纖維ヲ充足シ得ル確信ハ十分ニアル、獎勵ノ仕方ニ依リマシテハ相當數量ハ之ニ捌キ得ルト云フコトヲ申上ゲテ居ルノデアリマス、デスカラ、現狀ガ非常ナ出廻リガナイカラ需要ガ少イノダト云フ御言葉ハ中ラナイト思フノデアリマシテ、現ニ出テ居リマスモノニ對シテハ非常ナ需要ガ起ツテ居ルト云フコトヲ申上ゲテ居ルノデアリマス

○渡邊(玉)委員 私ハ成タケ自分ノ意見ガ當局ノ御意見ニ負ケタ方ガ喜ブノデアリマス、併シナガラ私モ絹ノ洋服ヲ買ツタ經驗ヲ持ツテ居リマス、又今日ノ現狀ハ實際ヲ御考ヘニナリマセスト、是ダケノ劃期的ノ蠶絲統制ヲスル時ニ、アナタガ仰シヤルヤウナコトガ本當ニ現在進シテ居ルカドウカ、現ニ或ル相當進シタ縣ニ於キマス工業試驗場デモ今專ラ之ヲ研究シテ居リマス、サウシテ又國ノ絹業試驗所トノ疏通ガ出來

テ居ルトカ出来テ居ラヌトカハ別問題ト致シマシテ、比較的研究ノ疏通ヲ缺イテ居ル、國家ト縣トノ此ノ研究ノ施設ノ疏通ヲ缺イテ居ルト云フコトハ甚ダ遺憾デス、先刻申シマシタ通りニ、繭ヲ作ル時ノ自分ノ力ト賴ンダアノ毛羽ハ非常ニ良イモノガアルノダ、隨テサウ云フヤウナ特殊繭ヲ御作リニナツテ今後進ムナラバ宜イダラウ、私ノ想像ハ、全ク次官ノ御言葉ノ通りダラウト思ヒマスケレドモ、現状ハドウカト云ヒマスト、目下研究中デアアルコトハ、是ハ残念ナガラ事實デス、ソレデ此ノ點ニ付テハドウ云フヤウニ御進ミニナツタ宜イカト云フト、國家ト縣トノ試驗所ノ技術員ヲ寄セテ、サウシテ其ノ生絲ノ羊毛代用又ハ綿代用ニ使ヒマスコノニ付テ互ヒニ、技術ノ交換ヲシ、進展ヲ圖ラナケレバナラナイ、斯ウ思フノデアリマスガ、私ノ聞ク範圍ニ於キマシテハ、技術屋ト云フノハ技術屋根性ガアリマシテ、互ヒニ隱シ合ツテ功名爭ヒヲシテ、サウシテマダ本當ニアナクノ仰シヤルヤウナ城ニハ達シテ居ナイ、斯ウ云フヤウニ考ヘテ居リマスガ、此ノ點ニ付キマシテ次官カラモ御答辯ヲ願ヒ、幸ヒ纖維局長モオイデニナリマスカラ、絹業試驗所ノ如キハ商工省ノ御係リカモ知レマセヌカラ、技術官ノ互ヒノ研究スル機關ヲ設ケナケレバイケナイデハナイカ、斯ウ云フ點ニ付キマシテ御答辯ヲ御伺ヒシタイト存ジマス

○井野政府委員 私モ決シテ渡邊委員ト議論ヲスル積リデハナイノデアリマシテ、唯確信ガアルカト云フ御話デアリマスカラ、確信ガアル、斯ウ申上ダタノデアリマシテ、確信ガアルト云フコトモ唯机上ノ空論デ確信ガアルト云フバゴザイマセヌ、地方

ノ試驗場等ニ於テ試驗シタコトモゴザイマス、例ヘバ福岡ノ工業試驗場ニ於キマシテモ色々試驗ヲシマシテ、其ノ結果ヲ得テ居リマスシ、又其ノ他ノ試驗場デモヤツテ居リマスガ、私共確信ヲ持チマシタノハ、主トシテ當業者ガ實際ニ製品ヲ造リマシタ上ニ付テ立派ナ製品ガ出来テ參ツテ來テ居リマスノデ、確信ヲ得テ居ルノデアリマス、其ノ數量等ニ付テニ無論マダ今日ノ「ス」其ノ他ノ纖維種物ガゴザイマセヌカラ、一般ノ需要ヲ喚起スルマデニハ至ツテ居リマセヌケレドモ、出来上リマシタ製品自體ハ、ドノ技術家ガ見マシテモ立派ナモノデアルト云フコトガ分ツテ居リマスノデ、左様ニ申上ダテ居ルノデアリマス、デアリマスカラ、是ハ今後此ノ對策ヲ立テテ參リマス上ニ於テ相當ニ吾々トシテハ之ヲ利用シテ參リタイ、斯ウ云フコトヲ申上ダテ居ルノデアリマシテ、決シテ議論ヲ申上ダテ居ルノデハアリマセヌカラ、左様御諒承ヲ願ヒタイト思ヒマス

○梶原政府委員 渡邊委員ノ御心配ノ點或ル程度御尤モト思フノデアリマス、從來生絲ヲ利用スル點ニ付キマシテハ、農林次官カラモ御話ガアリマシタヤウニ、各種ノ試驗モヤツテ參リ、從來絹業試驗所ニ於キマシテモ試驗シテ參リマシテ、相當ノ成績ヲ擧ゲテ參ツタコトハ御承知ノ通りデアリマス、尙ホ短纖維トシテ繭ヲ利用シテ參ルト云フコトニ付キマシテ、現在ノ國內纖維資源ノ不足ノ狀態ニ對應シテ、農林省關係ニ於キマシテモ、又商工省關係ノ試驗所ニ於キマシテモ、非常ナ努力ヲシテ試驗研究ヲ致シテ居ルノデアリマスガ、同時ニ、御承知ノヤウニ、一般民間ノ其ノ方面ノ工場

等ノ研究機關ニ於キマシテモ、非常ニ熱心ニ試驗研究ヲ致シテ居ルノデアリマス、關係ノ工場並ニ官廳ノ方面ノ試驗機關ガ常ニ連絡ヲ執ツテ、時ニ又協議會或ハ研究會等ヲ開キ、新製品ノ狀況並ニ技術的ノ研究ヲヤツテ參ツテ居ルノデアリマス、何レモ相當ノ成績ヲ示シツツアルト思フノデアリマス、勿論現在ヲ以チマシテ是デ十分デ、直チニ多量ノモノガ消化シ得ルト云フコトヲ一概ニ申上ダテ居ル譯ニハ參ラヌカト思フノデアリマスガ、現在ノ狀況ヲ以テ致シマスレバ、サウ速クナイ機會ニ於テ十分消化シ得ルモノト信ジテ居ル譯デアリマス

○最上委員 今渡邊委員ノ質問、竝ニ井野次官、又商工政府委員ノ答辯ヲ聽イタノデアリマス、下ウモ食違ヒガ一寸アルシノデス、渡邊委員ハ、マダ試驗時代デアルト言ハレル、井野次官ノ如キハ、試驗時代ヲ越エテ實用時代ニ入ツタト云フヤウナ御話デアリマスガ、本案審議ニ付テ此ノ問題ハ最モ必要デアリマスカラ、是非トモ實物ヲ見タイ、私達モ聞ク所ニ依ルト、或ハ皮革ノ代用ガ非常ニ巧ク出来テ、靴ノ如キモノモ出来テ居ル、或ハ壁紙モ出来テ居ル、洋服代用モ出来テ居ルト云フヤウナコトモ聞キマスカラ、本案審議ノ必要上、成ベク早イ機會ニ見本ヲ吾々ニ示シテ下サツテ、更ニ檢討ヲ續ケタラ宜カラウト思ヒマスカラ、ソレヲ要求致シマス

○高橋委員長 政府御當局ニ申上ダマス、只今御聽キノ通り、最上理事カラノ御要求ガアリマス、就テハ、至極適當ナコトト思ヒマスカラ、成ベク早イ機會ニソレ等ノモノヲ御持込ミニナツテ委員諸君ニ御見セラレ願ツテ其ノ上デ御説明ヲ承ルコトガ出来レ

バ結構ダト思ヒマス、ソレハ委員會ノ席上デナクテモ宜シイト思ヒマス、委員會ノ席上デナスコトハ或ハ不適當カトモ思ヒマスルカラ休憩中ニデモソレヲ只今申上ダタヤウニスルコトガ宜イト思ヒマス

○井野政府委員 大體御希望ニ副フヤウニ致シマス

○渡邊(玉)委員 蠶絲局長ノ御答辯ニ對シマシテ一言申上ダタイト思ヒマス、御研究ヲ進メツツアルヤウナ御言葉デアリマスガ、私ノ言フノハ國ノ試驗所ト縣ノ試驗場トガ疏通ヲ缺イテ居ル、斯ウ云フ點ヲ是正サレタイ、是ハ御答辯デアリマスガ、私ノ言フコトハ事實デアリマス、事實疏通ヲ缺イテ居ツテ、國ノ方ハ研究シテモ隱シテ居ルアソコニハ一ツノ特許制度ガアリマシテ、或ル研究ヲシテモソレガ外ニ出ナイ、斯ウ云フヤウナ觀念ヲ持ツテ居ルト云フコトガ、此ノ大事ノ場合ニ研究ガ遅レテ居ルト思フノデアリマス、ソレカラ國內問題ニ付キマシテハ、總產額ノ八千万貫カラ一千五百万貫ヲ羊毛纖維ニ使フノダ、斯ウ云フヤウニ御豫定ニナツテ居ルヤウニ承リマスガ、果シテサウデアリマスガ、其ノ點ヲ承リマス○吉田政府委員 生産サレマシタ繭ノ八千万貫ト見込ラ立テルト致シマシテモ、此ノ繭ノ用途ニ付キマシテ生絲ニドレダケ向ケ短纖維ニドレダケ向ケルカト云フ其ノ具體的ノ計畫ニ付キマシテハ、マダ正確ナ數字ハ立テテ居ル譯デハナイノデアリマス、モウ少シ國內ノ生絲ノ消費ノ見透シ等モ、新生絲年度ノ近クニ參リマシテ、成ベク近イ所テ情勢カラ見テ立テル方ガ宜シイ、ノミナラズ是ハ蠶絲委員會御決定ヲ願ツテ計畫ヲ立テルベキ關係カラ申シマシテモ、成ベ

ク近イ所へ行ツテカラト云フコトデ考ヘテ居リマスガ、數字ハ決メテ居ルノデハナイノデアリマス

○渡邊(玉)委員 先刻數字ヲ申上ゲマシタ通り、月ニ四十五俵カ四十俵シカ使ツテ居ラナイノニ相當ノ數字ヲ今度豫定サレマスニハ、今カラ或ル程度マデ此ノ法案ヲ審議スル上ニ於テモ安心スル程度ニ羊毛又ハ綿代用ノ方面ニ進メテ行カナレバナラスト思ヒマスガ、其ノ點ガハツキリシナイコトヲ甚ダ遺憾ニ存ジマス、又數量ノ如キモサウ云フ御豫定デアルト云フコトハ、私ハ或ル方面カラ漏レ聞イタノデアリマスガ、是ハ強ヒテ承ラウトハ存ジマセス、併シナガラ重要ナル問題ハ國內ノ代用纖維、ソレカラ從來ノ生絲ノ需要、輸出、此ノ三ツニ使ヒマス、結局ドナタカノ御質問ニアリマシタガ、「プール」計算ニナリマス、「プール」計算ニナリマスルト生産農家——養蠶家ニハ、生産費ヲ入レテ、サウシテ適正ノ價格デ之ヲ買入レテ損ヲサセナイ、斯ウ云フコトハ當然御考ヘニナラナレバナラナイ、斯様ニ考ヘマス時ニ輸出ノ方ハ御答辯ニ依リマスルト、或ル一定ノ超過シタ金ハ統制會社ヘ何カデ取ル、斯ウ云フコトニナリマスルト、國內ノ方ハ採算ニ依ツテ賣ルノダスウ致シマス現在使ハレテ居リマスモノハ、國內ノ從來カラアリマス絹ノ所ニハ其ノ價格宜イト思ヒマス、併シナガラ羊毛代用、綿代用ノ方ニハ勿論特殊繭デアリ、相當「ヘンデキヤップ」ヲ以テ御進ミニナラナレバナラナイ、ソレヲ何處デ補填スルノカ、誰カ犧牲ヲ拂フノカ、斯ウ云フコトニ付テ御方針ヲ承リマス

○吉田政府委員、ソレハ會社ニ於テ輸出ノ方ヘ向ケタモノカラ追徴致シマシテ金、ソレカラ内地ノ生絲ヲ買ツテ賣リマス場合ニ或ル程度ノ儲ケヲ得タ金、斯ウ云ツタ有利ナ方面ニ於キマシテ、會社ハ收益ヲ得マシテ、之ヲ普及サセルヤウナ短纖維羊毛代用等ニ滿テ向ケマス際ハ、養蠶家カラ買ツタ通リ或ハソレ以上ノ値デ配給スルコトハ困難ナ實情デアリマスゾ、ソコデ損ヲスル、斯ウ云フコトハ會社ノ懷勘定ト申シマスガ、全體ノ勘定ノ間ニ於テ「バランス」ヲ取ラセラルヤウニシテ行キタイ、隨テ安ク賣ル方ノ犧牲ト云フノハ會社ト、斯ウ云フコトニナル譯デアリマス

○渡邊(玉)委員 私ハ會社ガ負ツト云フノハ結局一番經濟的ニ弱イ部面ノ農家ノ負擔ニナルノデハナイカ、斯ウ云フコトヲ思フノデアリマス、結局「プール」計算デアルカラ、結果ニ於テ私ノ言フヤウニナルノデハナイカ、更ニ國內ノ統制ヲ實行サレナレバ却テ相當ノ弊害ガ生ズルノデハナイカ、ソレハ八千萬貫ノ中一千五百萬貫ト決定シテ居ルカラト言ハレマシタケレドモ、假リニ千五百萬貫ヲ國內ノ羊毛其ノ他綿ノ代用ニ御使ヒニナル、サウスルト八千萬貫ノ計畫デアリマスレバ、國內需要ガ過去ノ如ク三十萬俵カソコアル、其ノ國內需要ノモノヲ從來ノヤウナ配給統制ノ方法デアリマスタラバ、其ノ用途ニ於テ、或ハ國內ノ相場ノ暴騰ヲ來シ或ハ混亂ヲ來ス時代ガ必ズヤ來ル、隨テソレヲ防止スル爲ニハ配給統制デアル、配給統制ヲモツト本當ニ——昨年一月ニ實施サレマシタガ、出來得ル自信ヲ御持チニナツテ居リマスカドウカ、此ノ點ヲ御伺ヒ致シマス

○吉田政府委員 國內ノ生絲ノ消費者ニ對シマシテ、此ノ會社ガ一手ニ買取りマシタモノヲ賣リマスノハ、或ハ絲商人、絲問屋ト云フモノガアルノデアリマスガ、是等ノ「メンバー」ニ對シマシテ大口ニ卸賣的ニ拂下ガテ機屋ノ方ニ細カク配給ノ出來ルヤウニシテ行キタイト斯ウ考ヘテ居リマス、此ノ會社ト致シマシテハ、生絲問屋ノ所謂生絲商人ト申シマスガ、サウ云フ配給機關ニ卸賣的ニ大口ニ販賣シテ行ク、斯ウ云フ所マデヲ考ヘテ居ルノデアリマス

○渡邊(玉)委員 私ノ今御尋ネスルノハ昭和十五年一月ニ生絲配給統制規則ヲ農林、商工省令トシテ發布ニナツタ、此ノ配給統制ヲドンナ風ニヤルノカ、今マデノ「ルーズ」ニオヤリニナルノカ、「ルーズ」ニヤルノデハイケナイノデハナイカ、斯ウ云フ點ヲ御尋ネシテ居ルノデアリマス、御答辯願ヒマス

○吉田政府委員 今申シマシタヤウナ、殊ニ今日ハ個々ニ製造致シマシタ製絲家ガ自由ニ賣ツテ居リマスル關係上、非常ニ複雑ナ形ニナツテ居リマスガ、製造サレタモノガ一箇所ニ集ツテ、一箇所カラ賣ルト云フコトニナリマスゾ、其ノ點ハ非常ニ變ツテ來ルト思ヒマス、其ノ配給統制規則ノ問題モ餘程現狀ト合ハシテ改善スベキモノハ改善シテ、配給ノ圓滑、又確實ニ參リマスルヤウニ考ヘテ見タイ、斯ウ考ヘテ居ルノデアリマス

○渡邊(玉)委員 此ノ統制經濟デ、他ノ方面ノ配給ハ軌道ニ乗ツテ居リマスカレドモ、殘念ナガラ生絲、人絹ト云フモノニ付テハ、無軌道ノ狀態デアルノデハナイカ、例ヘバ紋織ノ所ヘ、紋ノナイモノヲ命令生座ヲサセルトカ、二丁ヲ差シテ織ラナレバ織レナイモノヲ、一丁ノ設備外持タレナイ工場ヘ配給シテ居ル、現在相當ニ迷惑ヲシテ居ルノデス、既ニ統制ヲ布カレテカラ一年一箇月經チマシテモ、サウ云フ現狀ノヤウニ仄聞シテ居ルノデアリマス、隨テ斯ウ云フ問題ニ付キマシテハ、今後ヲ豫想致シマス、纖維ガ段々ナクナツテ來マスゾ、今絹ヲ着ルノハ贅澤ダト言ヒマスケレドモ、是ハ「ステイブル・ファイバー」ノ例ヘバ皆サンノ召シテ居ラツシヤル「ワイシャツ」ニシテモ、「ステイブル・ファイバー」ノ「ワイシャツ」ヨリハ、絹ノ「ワイシャツ」ノ方ガ經濟的ダ、斯ウ云フコトニナリマスカラ、適正ナル配給ヲサレマセナレバソレガ目的トスル方面ヘ行カナイコトニナルノデハナイカ、隨テ其ノ配給統制ガ現在ノヤウナ情勢デハ甚ダ不安ニ堪ヘマセス、斯ウ云フ點ヲ申上ゲルノデアリマスガ、御氣ガ付キマセスカ、御分リニナツタラ御答辯ヲ願ヒマス

○吉田政府委員 生絲ノ方ハ他ノ纖維ト少シ事情ガ現在違ツテ居リマス、他ノ纖維ノ方ハドウモ需要ガ多クテ供給ガ絶エ勝チニナツテ居ルヤウニ聞イテ居ルノデアリマスガ、生絲ノ方ハ今日内地ノ消費ニ對シマシテ供給量ガ決シテ不足シテ居リマセスゾ、可ナリ潤澤ニ出シテ居リマシテ、欲シイ人ニハ十分ニ行ツテ居ルト云フ實情デアリマシテ、欲シイ所ニ行カナイデ、欲シクナイ所ニ無理ニ行ツタリシテ居ルト云フ事實ハナイト見テ居ルノデアリマス、何トナレバ是ハ他ノ纖維ト違ヒマシテ、非常ニ需要ノ旺盛ナ所ヘ供給量ノ少イ他ノ纖維ニハ、兎角サウ云ツタコトカラ或ハ色々ナ事情等モ起ルヤウナ場合ガアリハシナイカト想像スルノデ

アリマスガ、生絲ノ方ハサウ云フコトニハ
ナツテ居リマセス、寧ロ供給ノ方ガ多クテ
使ツテ貰ヒタイト云フヤウナ關係ニナツテ
居リマスノデ、サウ云ツタコトノ心配ハナ
イモノノヤウニ存ジテ居リマス

○梶原政府委員 各種ノ纖維資源ガ非常ニ
逼迫シテ参リマスノデ、之ヲ適正ニ圓滑ニ
配給ヲ規制シテ参ルト云フノデ、數年來各
種ノ統制ガ行ハレタコトハ御承知ノ通りデ
アリマス、而モ日ヲ逐ウテ統制ガ強化サレ
テ参リマシテ、殆ド全部ノ纖維ニ付テ配給
ノ統制ガ行ハレテ居ルノデアリマス、而
モ各種ノ纖維ガソレノ組合セルト申シマ
スカ、單獨デハ中々圓滑ニ動カナイノデ、
各種ノ纖維資源ヲソレノ製品ヲ對象ニシ
テ組合ハセテ配給統制ヲシテ参ツテ居ルノ
デアリマス、今度蠶絲ノ統制ガ根本的ニ出
來マシテ、絹ガ御説ノ通り配給ノ統制ヲヤ
ウテ行ク上ニ於キマシテモ、他ノ纖維資源
ト餘程良ク結合ハシテ配給ヲシテ参ル、特
ニ製品ノ關係ニ付キマシテモ、物ニ依リマ
シテハ指定生産ト申シマスカ、計畫生産ト
シテ分類ヲシテ参ル必要ガアラウト思フノ
デアリマス、ソレ等ノ點ニ付キマシテハ、
現在ノ配給統制デ行ツテ、十分デナイ所ハ
出來ル限リ改善シテ行キマス同時ニ、生
絲ノ配給ニ付キマシテモ能ク檢討シテ萬全
ヲ期シタイト考ヘテ居ル譯デアリマス

サウ云フヤウナ今日ノ現狀デアルト思ヒマ
ス、所ガ八千万貫カラ千五百万貫ト云フモノ
ヲ特殊ノ方面へ使フノデセウ、サウスレバ
今度ハ材料ガ段々無クナル、無クナルモノ
ヲ今ノヤウナ風ニ配給統制ヲシテオイデニ
ナルナラバ、一方ノ必要トスル需要ノ方面
ニ流レナイト云フコトニナル、隨テ其ノ必
要トスル方面ニ流レサスニハ本當ノ配給統
制ヲシナケレバナラス、形式的ノ配給統制
ハ改メナケレバナライノデヤナйка、斯
ウ思フノデアリマス、ソコデ羊毛代用ニ使
ヒマスル生絲ハ、是ハ織物ノ定義ノ上カラ
羊毛ト見ルノカ、綿ノ代用ノ物ニ使ヒマス
ル絹ハ綿ト見ルノカ、是ハ織物消費稅トノ
關係モアリマスカラ、ハツキリ御答辯ヲ願
ツテ置キマス、私ノ意見ダケヲ申シマスナ
ラバ、消費稅ノ方ノ關係ハドウアラウトモ、
例ヘバ服地ヲ織リマスニハ服地ノ織機ヲ以
テ織ツタモノハ、是ハ織物ノ定義ガドウデ
アラウトモ、ソレハ服地デアアル、毛織物デ
アルト云フコトニシテ行カケレバナライ
イ、斯ウ云フコトヲ考ヘルノデアリマス、
時間ガアリマセスカラ今度ハ農林當局ニ關
聯シタ問題ヲ御伺ヒ致シマスガ、絲ノ相場
ヲ農家ノ適正相場決メタルノダト云フコト
デ配給サレマス、折角アナタ方ガ羊毛ノ
代用ニ使ハウト思ツテモ、公定價格「メー
トル」幾ラト云フ公定價格決マツテ居
ル、公定價格ガ決マツテ居リマスカラ、ア
ナタ方ノ要求通りノ値段デ賣ラナケレバ
ラヌノデ、現在實ハ服地ニ出來テ居ラナイ、
一ツノ例ヲ申上ゲマス、値段ノ公定ノ結
果ニ幅織ツテ、絹物織屋ガ織レバ、ソレ
ハ國防服デモ織ルノダガ、服地デアリマ
スト、服地ト云フ名ガ付キマスカラ、公定價

格ニ引掛カツテソレガ作ラレテ居ナイ、
隨テ洋服ニハ事實ニ於テハ出來テ居ナイノ
デアリマス、二幅ノモノデハ出來テ居リマ
スケレドモ、服地トシテハ公定價格ニ引掛
カルカライケナイ、隨テ此ノモノニ付テハ
一千五百万貫カト思ヒマスガ、數字ハ別問
題ト致シマシテ、其ノモノハ何トカ價格ヲ
御考慮ニナラナケレバナライ、價格ヲ御
考慮ニナレバ「プール」計算デアリマスカラ、
農家ノ損デアリマス、斯ウ云フコトニナル
ノデアリマスガ、價格ヲ御考慮ニナルカナ
ラスカト云フ點ダケデ宜シウゴザイマス、
ソレカラ纖維局長ハ織物ノ定義ニ付テハ是
非御考ヘ置キヲ願ハナケレバナラスノデ、
此ノ機會ニ御答辯ヲ願ヒマス

○井野政府委員 繭、短纖維ノ價格ノ問題
ニ付キマシテハ、先程蠶絲局長カラ御答
致シマシタヤウニ、之ヲ今日ノ程度ニ於
テ需要者ニ賣ツテ参ルニハ今ノ値段デハイ
カスト云フコトハ吾々モ能ク分ツテ居リマ
ス、隨テ是ハ「プール」計算ニ依リマシテ或
ル程度ノ値引キヲシテ賣ラナケレバナラス
ト云フ風ニ考ヘテ居リマス、デアリマスカ
ラ、是等ノ點ニ付テハ能ク商工當局トモ値
段ノ問題ハ相談シテ、實際ニ需要者ガ需要
スル値段ニ賣ラナケレバナラスノデアリマ
ス、又公定價格ノ問題モソレニ關聯シテ色
色決メ方モアルト思ヒマス、十分研究シテ
行キタイト思ヒマス

○梶原政府委員 織物ノ定義ノ問題デアリ
マスガ、「ス・フ」ト繭纖維ト混紡シテ出來マ
シタモノハ「ス・フ」絲トシテ取扱フコトニナ
ルト思ヒマス、其ノ織物ハヤハリ現在ノ法
制カラ言ヒマス「ス・フ」織物トシテ取扱ツ
テ行クコトニ相成ルト思ヒマス、ソレカラ

生絲ト「ス・フ」絲トノ交織シタモノニ付キマ
シテハ、生絲ガ三分ノ一以上ヲ占メテ居リ
マスルモノハ絹織物トシテ處置シ、ソレニ
達シナイモノハ「ス・フ」織物トシテ取扱ツテ
参ル、斯様ニ相成ルト思ヒマス

○渡邊(玉)委員 局長ノ御答辯ヨリハ吉田
サンノ方ガハツキリ分ツテ宜イカモ知レマ
セヌガ、ソレハ少シ違フノデス、其ノ絲ノ
中ニ絹纖維ガ少シ入ツテ居ツテモソレハ絹
ト見ルト云フ絲ノ方ノ決ツテ居ル定義ガア
リマス、其ノ入ツテ居ル量ニ依ツテ又違フ
ノデアリマスカラ、斯ウ云フモノヲ代用品
トシテ使フ時ニハ、其ノ代用品トシテ使ツ
タ方ノ籍ニ入レル、詰リ毛ヲ使ツテノ代用
品織ツタ絲ハ毛絲トシテ看做スノダ「ス・
フ」ノ方ヲ使ツタモノハ「ス・フ」ト看做ス
ノダ、斯ウ云フ風ニセラレマセヌト全部絹
織物ニナルノデス、ソレハ絹ハ先取權ガア
リマシテ、少シデモ、其ノ量ノ一%デモ入
ツテ居レバ之ヲ絹ト見ルノデアリマスカラ、
其ノ絹ノ量ガ一割デモ入ツテ居レバ絹織物
ニナリマスシ、毛ノ場合ハ半分々々ト見テ、
之ヲ毛織物ト見ルト云フ定義ガアリマスノ
デ、其ノ定義ニ付テハ此處デハツキリ御答
ガ出來ナケレバ生絲ノ統制、此ノ統制カラ
關聯シテ絕對ニ御考慮ニナツテ行カケレ
バ、是ハ其ノ定義ヲ變ヘテ行カケレバ、
絹ノ洋服ハ織ルコトガ出來ナイノダ、是ハ
私ハハツキリ課長サン達ニハ分ルト思ヒマ
スガ、其ノ點ヲ一ツ御答辯ヲ願ツテ置キマス

○梶原政府委員 綿業課長カラ差支ヘナケ
レバ御説明ヲ申上ゲタイト思ヒマス

○高橋委員長 差支アリマセヌ——綿業課
長

○吉田説明員 大變細カイ御話デアリマス

「ガ」、現在毛織物ノ代用ニ「ス・フ」絲ヲ使ツテ居リマス、粗織維絲ト云フ名前デ毛紡絲ニ引キマシタ「ス・フ」絲ヲ毛織物ニ使ツテ居リマス、ソレハヤハリ「ス・フ」織物デゴザイマスケレドモ、毛織物ノ代用ト致シマシテ毛織業者ノ方ニ織ツテ戴イテ居リマス、今後或ル程度絹織維ヲ混紡致シマシタ、此ノ絲モヤハリ粗織維ノ一種デアルト存ジマスガ、是モヤハリ「ス・フ」絲ト同ジヤウニ、毛紡絲デ引キマシタ絹織物ヲ混紡シタ「ス・フ」絲ハ、ヤハリ粗織維織物トシテ取扱ツテ行キタイと思ヒマス、織ル業者ハ勿論毛織業者ノ方ニ織ツテ戴キタイと思ヒマス、又絹トサウ云フ粗織維トヲ交織シタ織物、是ハ織物ノ定義ニ於テ絹織物ナル部分ガ御話ノ通りアルノデアリマスガ、今日マデハヤハリ絹織物ノ工業組合デナケレバ織レナイヤウナコトニナツテ居ツタノデアリマスケレドモ、今後ハ段々生絲ヲ國內向ノモノニ廣ク使ツテ行クト云フ必要ガ起ツテ來テ居リマスカラ、ヤハリ毛織物ノ業者ノ方ニ織ツテ戴クヤウニ組織ヲ變ヘテ行キタイト考ヘテ居リマス

○渡邊(玉)委員 大體御答辯デハツキリ分リマシタ、私ハ今度細カイトニ移リマシタガ、第二條ノ「本法ニ於テ蠶絲トハ蠶種、繭、生絲其ノ他命令ヲ以テ定ムル蠶絲類ヲ謂フ」ト云フノハ絹ノ短織維及ビ板上繭ト云フ意味カ知レマセヌガ、板上繭ト云フノハ今相當ニ生産サレテ居ルノデアルカ、ソレカラ夏秋蠶ヲ以テ斯ウ云フモノヲ御作リニナルノカ、私ノ聞イテ居ル範圍デアリマス、板上繭ハ鐘紡ノ特許ノヤウニ聞イテ居リマスガ、サウ云フモノト違フノカ、其ノ點ヲ御答辯願ヒタイと思ヒマス

○吉田政府委員 マダ板上繭ト云フノハ計畫的ニエラク大量ニ生産サレテ居ルト云フ程度デアリマセヌ、所謂研究者ガアリマシテ之ヲ工藝品式ニ作ツテ賣ツテ居ルト云フノガ前々カラアツタノデアリマスガ、之ヲ短織維ニシテ碎ク場合ニ、蠶ハアア云フ板上式ニ吐カセタ方ガ非常ニ之ヲ碎ク場合ニ工程ガ省ケテ經費ガ安ナリハシナイカト云ツタヤウナ考ヘ方カラ、板上繭ヲ大イニ薦メル、要スルニ繭ノ吐カセ方ヲ繭ノ形ニシナイデ平タイ所デ吐カセ方ガ碎イテ短織維ニスルニ都合ガ好イト云フ風ナコトガ言ハレマシタ、是ハ相當研究モシテ居ルノデアリマス、蟲ノ強イモノデアリマス、ヤハリ繭ヲ作ラセタト同様ノ絲量ヲ平板ノ形ニシマシテモ吐キマシヤウデスカラ、種類ノ如何ニ依リマシテハス様ナ形ニシテ吐カセテ、ソレヲ碎ク、斯ウ云フヤウニシタ方ガ宜イノデハナイカト思フノデアリマス、ソレガ宜イト云フコトニナレバ養蠶家ノ方ニヤラセルヤウニ仕向ケテ行キタイと思ツテ居リマスガ、マダ是ガサウ云フ形デ作ラレテ居ルト云フコトハエラク大量ニアルト云フ状態デハナイノデアリマス

○吉田政府委員 此ノ制度デ先ヅ考ヘマスノハ生絲、ソレカラ上繭ト云フモノヲ先ヅヤツテ行キタイ、玉繭、中下繭等ニ付キマシテハ先程モ申シタヤウニ、又今ノヤウナ御議論モアル實情モアリマスカラ、理想ト致シマシテハ漸次統制ヲシテ配給モ確實ニ行クト云フコトニヤリタイ氣持ハアルノデアリマスルガ、早急ニヤリマスト非常ニ面倒デ、サウ云フコトニ煩ハサレルヤウナコトガアリマスノデ、差當リノ問題トシテハ、玉繭、中下繭ト云ツタヤウナモノハ、一手ニ配給スルコトヲ當分ハヤラヌコトニシテ行キタイ、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居ルト云フコトヲ先程申シタノデアリマスガ、併シ是ハ結局其ノ業者ノ手ヲ通ジマシテヤハリ「セリシン」定着ノ方面ニ流シ得ルモノト私共ハ見テ居ル譯デアリマス

○渡邊(玉)委員 此ノ第三條デ既ニ御尋ネガアツタヤウデアリマスガ、生絲ノ生産數量ノ割當ヲシテ行ケバ、隨テ其ノ設備ノ過剩ガ出來、ソレニハ色々利用方法ノ御答辯ガアリマシタ、併シナガラ其ノ設備ニ於テハ、外ノモノニ付テノ考ヘ方ハ不適正設備ヲ休マセルノダ、斯ウ云フヤウナ考ヘ方ガアルヤウデアリマスガ、此ノ製絲家等ノ生絲ノ生産數量ノ割當等ニ於キマシテハ、サウ云フ御考ヘ方ハ御持チニナラヌノデアルカドウカ、時間ガアリマセヌカラ、次ノ問題ヲ申上ゲマス、蠶絲業委員會ト云フモノハ生産計畫並ニ價格ノ標準其ノ他統制上主要ナル事項ノ審議ヲスルト云フノデアリマスガ、此ノ審議ノ機關ニハ所謂國內ノ生絲ノ消費者側ノ者モ入レニナラナケレバナラヌト

○渡邊(玉)委員 第三條第一項ノ命令事項ノ中ニ生産數量又ハ品種ノ指定トアリマスガ、ソレダケヲ統制サレマシテ、先刻ノ御答辯ニ依リマス、玉繭ト申シマスカ、屑繭等ヲ統制シナイノダ、斯ウ云フコトデアリマス、私ノ一番初メ申上ゲタ通りニ、或ル方面ニ使ヒマスルノハ寧ろ屑絲ノ方ガ羊毛代用トシテ使ツテ宜イ場合ガ多イノデハナイカト存ジマス、斯ウ云フ場合ニサウ云フモノヲ統制カラ除外スルコトハ却テ其ノ一角ガ搖ラレテ來ル虞ガアルノ、デハナイ

○吉田政府委員 第一ノ質問ニ付キマシテハ一寸私能ク諒承シナカツタノデゴザイマスガ、第二ノ御質問ノ委員會ノ問題デゴザイマスガ、是ハマダ無論ドウ云フ範圍ノ人ト云フコトハ確定致シテ居リマセヌガ、昨日モ次官カラ申上ゲマシタヤウニ、生産ノ方面ノ養蠶、或ハ製絲、此ノ生産者ノ方面ノ人ヲ相當入レマシテ——現在ノ絲價安定委員會ト云フノガゴザイマスガ、是ハ價格ノ決定ヲ致シマス目的デ出來テ居ル委員會デゴザイマスガ、之ヲ改組擴充致シマシテ、生産者方面ノ人ヲ相當加ヘテ擴充シタ委員會ニスル、斯ウ云フ考ヘ方ヲ昨日申サレタノデアリマス、先ヅ大體ソレデ行キマスガ、尙ホ消費者方面ノ委員モ關係ノ深イコトデアリマスカラ、無論ソレ等モ能ク研究致シマシテ、完全ナ委員會ニシタイ、斯ウ云フ考ヘデ居ル譯デアリマス

○渡邊(玉)委員 初メニ申シマシタ點ハ、此ノ要綱ノ方カラ言ヒマス、普通蠶絲又ハ生絲ノ生産數量ノ割當ヲナサシメルト云フコトガ命令事項ノヤウデアリマスガ、生絲ノ生産數量ノ割當ヲナサシメル場合ニ其ノ製絲家ノ設備ニ優劣ガアルト思ヒマス、ソレニハドウ云フヤウナ斟酌ヲ御執リニナルノカ、不適正設備ハ休眠サセテ、ソレヲ組合ヲ以テ救済スルト云フヤウナ御考ヘデアルカモ存ジマセヌガ、ソレナラバ其ノ方法ニ付テモツト進シタ具體的ノ問題ヲ御説明願ヒタイト存ズルノデアリマス

○吉田政府委員 此ノ製絲ノ設備ト云フモノハ、無論完全ナ設備ト不完全ナ設備トガゴザイマスガ、他ノ工業ト違ヒマシテ此ノ點ハ繭ノ關係カラ申シマシテモ、サウハツキリシテ居ラナイノデアリマス、ハツキリシテ居ラナイト云フノハ言葉ガ足ラナイカモ知レマセスガ、或ハ座繰製絲ト云ツタヤウナ部類ノ製絲家ニハ比較的品質ノ惡イ繭ヲヤツテモ宜シイ、先ヅ機械製絲ノモノデアリマスナラバ種類ガ色々アリマシテモ、大體同ジヤウナ程度ノ生絲ガ作り得ルノデアリマス、隨ヒマシテ工場々々ニ付キマシテハ一等繭ノ配給工場デアリ、此ノ工場ハ三等繭ノ配給工場アルト云ツタヤウナ細カイ意味ニ於テ分ケルト云フコトハ考ヘテ居ラナイノデアリマス

○渡邊(玉)委員 多少疑ヒガアリマスケレドモ、先ニ進ミマス、第四條ト云フノハ、是ハ色々伸ビ縮ミガアルノデアリマスガ、率直ニ此ノ内容ニ付テ此ノ機會ニ御答辯ヲ願ヒタイ、即チ第四條ノ第一項ノ命令事項ハ、蠶種、繭又ハ生絲ヲ統制會社ニ賣渡ス範圍及ビ賣買契約、引渡方法ニ付テ規定スルコトニナツテ居ルノデアリマス、即チコデ輸出生絲ダケハ別ニ考ヘテモ出來ルノダ、斯ウ云フ點ガ一番私ハ本委員會ニ於テ政府ノ御執リニナリマスル方針ヲ確メテ置カナケレバナラナイ點デアルト思フ、即チ輸出生絲ダケハ統制ヲ之ニ依ツテ除外シテ行クノダ、私ハ除外スルコトノ良イトカ惡イトカ、贊成トカ反對トカ言フノデヤアリマセス、併シナガラ之ヲ全部第一項ノ命令事項ニ御移シニナツテ居ル、斯ウ云フヤウナ立法ノ考ヘ方ハ本法案ヲ出ス時ニドウナルト云フ考ヘ方ガハツキリシテ居ツタカ

ドウカ、又今後ニ於テモ例ヘバ輸出入ノ措置ニ關スル法律デモ、對外關係ノ關聯ガアリマスカラ、唯法律ヲ決メテ斯ウスルノダ、一ツ決メタ所ヲ其ノ時ノ情勢又變ツテ來ナケレバナラヌ場合ガアルカモ知レナイ、私ハ此ノ法律ハ戰時立法ノヤウニ眺メデ居ルノデアリマス、又成タケナラバサウ云フヤウニシタイノデアリマス、サウシテ一ツノ「パイプ」カラ總テヲ通シテ行カナケレバ——生繭ダケヲ別ニスルトカ、屑繭ヲ別ニスルト云ツタナラバ本當ノ統制ハ出來ナイト思フ、此ノ點ニ付テ遠慮ナク御答辯ヲ願ヒタイト思ヒマス

○吉田政府委員 此ノ但書ノ命令ヲ以テ、色ト先程來申シマスルヤウニ除クモノヲ列舉致シ實行致シマシテ、尙ホ色々豫想シナイヤウナ事例ガ出デ參リマシテ、除クコトヲ適當トスルヤウナ場合モアリマス關係上、之ヲ法律デハツキリ書イテ置クコトガ適當デナイト云フコトヲ豫想サレマシタノデ、命令ニ讓ルコトニ致シタノデアリマス、併シ其ノ中デ最モ代表的ニ考ヘテ居リマシタモノハ、先程申シマスルヤウニ輸出生絲トシテ販賣サレル場合ノ生絲ヲ豫想シテ居ツタノデアリマシテ、此ノ時ニハツキリ考ヘテ決メテ居ツタノカドウカト云フ御尋ネニ對シマシテハ、無論ハツキリ其ノ時ニ考ヘテ居ツテ決メタコトヲ御諒承願ヒタイト思フノデアリマス

○渡邊(玉)委員 私ハ恐ラク此ノ點ガ一番考ヘ方ニ付テ御考慮ヲ願ツテ置カナケレバナラナイ問題デヤナイカト存ズルノデアリマスガ、其ノ輸出生絲ダケヲ除外シテ、ソレデ本當ノ統制ガ出來ルカ、ソレカラ價格ノ問題ニ付テ考ヘルナラバ、結局一番弱イ

農家ノ生産部面ガ重壓ヲ受ケルノデヤナイカ、何トナラバ此ノ輸出ト云フモノヲ離シタ其ノ無理ト云フモノガ國內ノ新方面ノ方ニ使ツテ行カナケレバナラヌ物ニナリマス、其ノ物ヲ或ル程度ノ價格ニ引下ゲテソレヲ其ノ會社デ「プール」計算デシテ行クト云フコトハ、最早私ノ先ノ質問ノ時ノ御答辯デ、私ハサウ云フ風ニ信ジテ居リマス、サウ致シマスルト、輸出ダケヲ野放シニシテ置クノダ、斯ウ云フコトニナリマシテ、果シテ農家ノ經濟ノ上ニ於テ、農家ノ犠牲ニ於テヨリ外出來ナイ結果ニナツテ行クノデハナイカ、斯ウ云フ點ニ付キマシテ最モ親切ニ、丁寧ニ御答辯ヲ願ヒタイト存ジマス

ソレカラ現下ノ「ナイロン」モ相當發達シテ居リマス、併シナガラ生絲ノ需要ト云フモノハ、私ノ知ツテ居ル範圍カラ云ヒマス、軍需品ノ「パラシュート」ハ世界的ニ日本ノ絹デナケレバ出來ナイ、所謂軍需上カラ言フナラバ世界ノ中デ我が生絲ガ一番良イノデアリマスカラ、兎ニ角輸出ハ出來ルコトハ出來マス、サウシテ又「アメリカ」トノ今日ノ國交ノ窮迫シタル情勢カラ考ヘマシレバ、色々ナ用意ハシテ行カナケレバナラヌデアリマスケレドモ、輸出ヲ餘リ自由ニ野放シニシ過ぎマス、其ノ利益ハ後ヘ戻スノダト云フコトニナリマスケレドモ、私ハ其ノ點一旦利益シタモノヲ利益ノ帳面ニ入レテ、サウシテ是ガ税法ノ關係カラ云ツテドウナルノカト云フコトモ一ツ考ヘマスシ、ソレカラモウ一ツハ、輸出業者ガ或ル程度マデ海外ノ情勢カラ高く賣ツタモノヲ其ノ中ノ若干殘シテ戻サセルノダト云フコトデアリマスガ、今度損ガ行ツタ時ニハドウスルノダト云フコトニナルカラ、

恐ラク高く賣ツタト思ハレマス部分ヲ全部取ルコトハ出來ナイ結果ニナリマス、サウ云フ結果終ヒニハ其ノ定義ガ付キマセスカラ取ルコトガ出來ナクナツテ、結局養蠶家ガ最後ニ迷惑スル、斯ウ云フコトニ考ヘラレルノデアリマスガ、私ノ考ヘ方ガ間違ツテ居レバ、ソレガ解ケマサヤウニ丁寧ニ御答辯ヲ願ヒマス

○吉田政府委員 繭ノ値段ハ生産費ヲ基準ニ致シマシタ値段デ、絲相場ノ如何ニ拘ラズ必ズ會社ハ買取ルコトガ原則デアリマス、ソレデハ低過ギル、モウ少シ高イ方ガ宜カラウト云フヤウナ問題ハ別問題ト致シマシテ、生産費ノ補償、生産費ヲ確保シテヤルト云フ考ヘノ下ニ今後ハ繭ノ値段ヲ決メテ行ツテ養蠶家ヲ保護シテ行カウ、斯ウ云フ考ヘ方デ決メラレタ値段ニナル譯デアリマシテ、絲ノ相場其ノ他色々問題ガ起キタリシテ、ソレガ結局養蠶ノ重壓ニナルト云フ關係ハ私ハナイヤウニ考ヘルノデアリマス、豫メ決メラレタ値段デ買フノデアリマス、其ノ後ノ問題ノ結果トシテ漸次重壓ヲ加ヘラレテ來ルト云ツタヤウナ關係ニハナラナイモノト私ハ考ヘテ居ルノデアリマシテ、全然別個ノ問題ニナルモノト見テ居ルノデアリマス、ソレカラ輸出絲ガ生産費カラ見テ、外貨獲得ノ上カラ相當ノ相場デ按配シテ行クト云フコトニナツテ、相當高イ値デ取引ガサレルト云フヤウナ場合ニハ、先程モ申シマシタヤウニ内地ノ生絲ノ生産者ト價格ノ比較ノ關係、要スルニ製絲家トシテノ懷口ヘ入ル金ノ公平ヲ成ベク期スル見地カラ、先程申シマシタヤウナ方法ヲ講ジマシテ、生絲ヲ販賣シタ機會ニ於テ會社ヘ金ヲ支拂ハセル、斯ウ云フコトニ實行致シ

マシテ、豫メ方法ヲ定メテ置キマスレバ、其ノ通りノコトヲ横濱ノ市場デ確實ニ取レルノデアリマス、是ハ先年或ハ七圓トカ、其ノ他色々積立金ヲ取立テ居リマス、是ハ完全ニヤツテ居リマスカラ、決メルコトガ確定致シマスレバ、輸出絲ニ付テノ取立ハ確實ニ實行出來ルモノト私ハ考ヘテ居リマス

○渡邊(玉)委員 私ハドウモ其ノ點ガ分ラナイノデアリマス、生絲ト綿トノ代用品ニ混紡スルモノハ、只今次官ノ御答辯ニ依リマシテモ、市場ノ公定價格ヤ色々ナ方面ヲ考ヘテ持ツテ行カナケレバナナイノダト云フコトデアリマシタ、即チ生産費デ統制會社ハ買ハウ、併シナガラ生産費買フケレドモ、ソレヲ紡績會社、混紡スル方ヘ賣ルノハ生産費ヲ割ツテ賣ルト云フ御意見デアツタト存ジマス、ソレダケ會社ガ損ヲシナケレバナラス、ソコデ其ノ損ヲシナケレバナナイモノダケハ農家ノ犠牲デハナイカ、是ハ古い話デスカラ、現状ハドウカ知リマセヌガ、私昭和八年ニ「アメリカ」ヘ行ツタ所ガ、「シカゴ」ニシテモ「ニューヨーク」ニシテモ、餘リニ日本ノ生絲ニ高低ガアリ過ギルコトヲ嫌ツテ居ル、隨テ或ル程度ノ高低ガ縮メラレテ行ケバ、アナタノ仰シヤル通りニ輸出ダケ野放シニシテ置キマシテモ、命令ニ依ツテ安ケレバ出サスト云フヤウナ制度ヲ執レバ或ル程度マデ縮小サレテ行クモノト思ヒマスカラ、輸出デ儲ケタ金ヲ其處ヘ補填スルト云フコトニハナラナイノデハナイカ、斯ウ云フ風ニ思フノデアリマス、餘リ長クナリマスカラ此ノ點ダケヲ御答辯願ツテ、次ノ質問ニ移リタイト思ヒマス

吉田政府委員 養蠶家カラ生産費デ請ヲ買

昭和十六年二月十五日印刷

ツテ、之ヲ羊毛方面ニハドウシテモ生産費ヲ或ル程度割ツテヤラナケレバナラスモノト考ヘマスルカラ、其ノ點ニ付テハ會社トシテハ赤字ヲ出ス結果ニナラザルヲ得ナイモノト思ヒマス、ソレヲ輸出生絲ノ製絲家カラハ先程申シマシタ方法ニ依リマス、現在ノ價格維持ヲヤツテ居リマス限リニ於キマシテハ、相當茲ニ會社トシテハ輸出絲ノ製絲家カラ收入ヲ上ゲルコトガ出來ルノデハナイカ、斯様ニ考ヘテ居ルノデアリマス、又内地織物ノ方面ニ出シマス生絲デモ或ハ命令生産ナドデ生産ヲ命令サレタノニ對シテ供給スルヤウナモノニハ、値段ヲ下ゲテヤルト云ツタヤウナコトモアリマスケレドモ、相當高價ニ買ツテ宜シイヤウナ絹ノ織物ニ對シマシテハ、現在ノ相場ヲ崩シテマデ賣ル必要モナイノデアリマス、寧ロ現在ノ相場ヲ維持シテ賣ルコトニナレバ、此ノ間ニ於テモ收入ガ多少ナリトモ入ツテ來ル、隨ヒマシテ羊毛ノ代用トシテ配給致シマスル部面ノ赤字ヲソレニ依ツテ「カバ」出來ル、又「カバ」シテ行キタイト考ヘテ居ルノデアリマス

○高橋委員長 渡邊君ノ御質問ハ尙ホ繼續ナサイマス

○渡邊(玉)委員 マダアリマス

○高橋委員長 ソレデハ本日ハ此ノ程度ニ止メマシテ、明日渡邊君ノ質問ヲ繼續サレシコトヲ望ミマス、明日ハ午前十時ヨリ午後ニ互ツテ繼續致シマス、本日ハ是ニテ散會致シマス

午後五時一分散會

昭和十六年二月十五日發行

衆議院事務局

印刷者 内閣印刷局